

## 第五十九回 帝國議會 院

## 競馬法中改正法律案外一件委員會議錄(速)第四回

付託議案  
(競馬法中改正法律案(政府提出))  
牧野法案(政府提出)

## 會 議

昭和六年三月十六日(月曜日)午前十時

二十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 中馬 興丸君

理事

春島東四郎君

理事

山内 亮君

理事

高橋 守平君

理事

高橋熊次郎君

理事

藤井 達也君

理事

前田卯之助君

理事

佐藤謙之輔君

理事

川島正次郎君

理事

佐藤 重遠君

理事

大石 倫治君

理事

難波 清人君

理事

長野 紗良君

理事

本田 義成君

理事

大島 要三君

理事

堀部久太郎君

理事

藤田 若水君

理事

吉川吉郎兵衛君

理事

農林書記官 田淵 敬治君

理事

農林省蓄產局長 戸田 保忠君

理事

陸軍騎兵大佐 高波 祐治君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ  
競馬法中改正法律案(政府提出)

牧野法案(政府提出)

○中馬委員長 只今カラ競馬法中改正  
法律案外一件ノ委員會ヲ開キマス、前回ニ引續キマシテ質問ヲ許シマス  
○本田委員 農林省ノ局長ニ質問ヲ致

シタイト思ヒマス、農林省カラ競馬場

ニ監督官ヲ派出シテ居ルガ、監督官ニ

如何ナル權限ト如何ナル權力ヲ與ヘテ

派出生シテ居ルノカ、又如何ナル任務ヲ

帶ビテ居ルノカト云フコトニ付テ詳シ

ク御答辯ヲ願ヒマス

○戸田政府委員 競馬ノ施行ニ對シマ

シテ、農林省カラ監督官ガ出マスガ、

監督官ノ權限ハ申スマデモナク行政監

督ノ範圍内デアリマスカラ、刑事警察

ト云フヤウナ事故ニ付キマシテハ、當

然及ビマセヌノデ、其事柄ニ付キマシ

テハ、警察方面ト聯絡ヲ取ルナリ、其

方法ヲ講ジナケレバナラヌ譯デアリマ

ス、行政監督ノ範圍内ニ於テ活動スル

非常ナ問題ガ起ルカラ、是ハ直チニ直

セト云フコトヲ注意ヲ致シマシタガ、  
何レ取調ベテ見テヤリマスト言フテ居ツ

テ、何モ取調ベズニ置イテ、其中ニ受

取フタ者カ一部アルト云フノニ、何等之

ニ對シテ制裁モ加ヘナイ、ソコデ私ハ

監督官ノ責任ト云フモノハ、斯様ナモ

新潟ノ競馬場ニ於テ、或ル競走ノアッタ

後、其配當金ガ百十七圓五十錢ト云フ  
ウ云フコトヲスルカト云フコトヲ詰問揭示ヲ出シタノデアリマス、此賣上高  
ガ何百何十何枚デ、是々ノ配當ト云フ  
揭示ヲ出シタノデアリマス、サコトヲ確然ト出シタノデアリマス、サ  
ウシテ配當金ヲ取リニ行ツテ、二三人ノ  
人ガ配當金ヲ受取ツタ後ニ、是ハ間違ツタ、是ハ百枚違ツテ居ツタノダト言ツテ、俄  
ニソレヲ六十七圓五十錢ニ減ラシタノ  
タト言フ、ソレハ岡田君證據ニナリマセヌズ、競馬場ノ中デヤツタコトヲ、外  
ノ者ガ後デ切ツテ取ツタ札ガ出タカラ、  
セヌズ、競馬場ノ中デヤツタコトヲ、外持ツテ來タノヲ善良ト認メタト言フガ、  
ソレハアナタガ認メタカモ知レマセヌ  
ガ、一般「ファン」ハ認メルコトハ出來ナイ、ドウシテサウ云フコトヲアナタ  
ハスルカ、ソレデハ競馬場ノ品位ト云  
フモノモ、信用ト云フモノモナクナッテシマフ、アナタガ一人デ斯ノ如キ多  
数ノ「ファン」ニ迷惑ヲ掛ケルト云フコトハ以テノ外ダト私ハ其時ニ言フタノ  
デアル、是ハ何時ノ機會ニカ、斯ウ云  
フ無責任ノ監督官ハ相當彈劾ヲシテ貰ナ大キナ出來事ヲ何等之ニ對シテ一般  
民衆ノ安心スルコトノ出來ナイヤウナハナケレバイカヌ、事實監督官ガ此位  
事柄ニシテ置クト云フコトデアルナラ  
バ、監督官ナドト云フ者ハ、唯馬ノ走

テ歩クノヲ見テ居ルダケノモノデアル

監督官ノ責任ト云フモノハ、斯様ナモ

ノデハナカラウト思フ、サウ云フ時ニコソ監督官ハ公平ニ處置スルノガ當然デハナイカ、現ニ京都ニ於テサウ云フヤウナ間違ノ出來タ際、是ハ間違トシテ全部支拂フタコトガアル、然ルニ新潟ニ於テ岡田君ガ之ニ對シテ何等ノ考慮ヲ爲サナカッタ云フコトハ、私ハ岡田君ノ非常ナ失態デアルト思フ、此點ニ付テ局長ハドウ云フ御考ヲ持ツテ居ルカ、詳シク是ハ御伺シタイ

○戸田政府委員 新潟ニ於キマシテノ具體的ノ事例トシテハ、調査ノ上デナイト明確ニ申上ゲルコトハ出來マセヌガ、一般的ニ申シマスト斯ウ云フ風ニナリマス、假ニ揭示等ニ誤リガアッタ場合、事情ノ真相ヲ確メナイデ、間違フテ居ツタ儘ニ押通スコトハ宜シクナイノデアリマス、詰リ俱樂部デ氣付イタナラバ訂正シテ宜イモノト考ヘテ居リマス、ソコデ其具體的ノ狀況ニ應ジマシテ、競馬ヲ差止メル方ガ適當ト認メラレル場合ハ、差止メルト云フコトモ起リ得ルト思ヒマス、訂正ヲシテ進行スル方ガ宜イト判断ヲシタナラバ、訂正セシムル場合モアルノデアリマス、多方ガ宜イト判斷ヲシタナルト云フコトハ俱樂部トシテハ甚ダ面白クナイコトデ多數ノ觀衆ヲ相手トスル仕事デアリ、

掲示ガ屢々誤リノ爲ニ變更サレルト云フコトハ、實際他カラ判断ノ出來ナイコトハ面白クナイノデアリマスカ

ラ、十分ニサウ云フ事故ガアリマス際ニハ、今日ニ於テモ注意ヲ與ヘテ居リ新潟ノ當事者ヲ其事バカリニ付テデハアリマセスガ、局ニ喚ビマシテ深ク嚴戒ヲ加ヘタ記憶シテ居リマス、局ト致シマシテノ監督方面ト致シマシテハ、事實ニ若シ誤リガアルナラバ、訂正シテ然ルベキモノト考ヘテ居リマス、唯其具體的ノ事態ニ依リマシテ、差止メルヤウナ場合ト或ハ差止メナイデ適當ノ處置ヲ執ル場合ガアリ得ルト思ヒマス、何處マデモ競馬ノ全體ノ使用ヒマス、大體方針トシテヤツテ居リマシテ、具體的ノ場合ニ依ツテ其現レ方ガ多少違フコトハアリ得ルト思ヒマス、サウ云フ方針デアリマス、

○本田委員 局長ハマダ私ノ説明ガ惡イノデアリマスカ、御諒解ニナラヌノデハナイカト思ヒマス、新潟ノ如キ過ノダ、中デ自分デ出來ル仕事ヲ證據ニシタノデハ「ファン」ハ之ニハ諒解スルコトハ出來ナイノデアル、サウ云フコトハ私ハアナタノ御説明ニ信服スルカラ札ノ金高カラスッカリ明記シタモカニ依ツテ支拂ヲシタル後ニ、是ハ百枚カラ札ノ金高カラスッカリ明記シタモニ依ツテ支拂ヲシタル後ニ、是ハ百枚カラ札ノ金高カラスッカリ明記シタモス、若シサウ云フ處分ガアッタトスレバ岡田君自身ノ失策デアル、私ハ岡田君ハサウ云フコトニ相關スル資格ハナマス、ヤハリ計算ノ事實主義デ判断ヲ

方法デアルノデアリマス、少クトモサウ云フコトガ出來タ場合ニハ、是ハ監督官トシテ慎重ナ態度ヲ執ツテ、モウ少ニ於テ岡田君ガ之ニ對シテ何等ノ考慮ヲ爲サナカッタ云フコトハ、私ハ岡田君ノ非常ナ失態デアルト思フ、此點ニ付テ局長ハドウ云フ御考ヲ持ツテ居ルカ、詳シク是ハ御伺シタイ

○戸田政府委員 新潟ニ於キマシテノ具體的ノ事例トシテハ、調査ノ上デナイト明確ニ申上ゲルコトハ出來マセヌガ、一般的ニ申シマスト斯ウ云フ風ニナリマス、假ニ揭示等ニ誤リガアッタ場合、事情ノ真相ヲ確メナイデ、間違フテ居ツタ儘ニ押通スコトハ宜シクナイノデアリマス、詰リ俱樂部デ氣付イタナラバ、訂正シテ然ルベキモノト考ヘテ居リマス、唯其具體的ノ事態ニ依リマシテ、差止メルヤウナ場合ト或ハ差止メナイデ適當ノ處置ヲ執ル場合ガアリ得ルト思ヒマス、何處マデモ競馬ノ全體ノ使用ヒマス、大體方針トシテヤツテ居リマシテ、具體的ノ場合ニ依ツテ其現レ方ガ多少違フコトハアリ得ルト思ヒマス、サウ云フ方針デアリマス、

○戸田政府委員 局長ハマダ私ノ説明ガ惡イノデアリマスカ、御諒解ニナラヌノデハナイカト思ヒマス、新潟ノ如キ過ノダ、中デ自分デ出來ル仕事ヲ證據ニシタノデハ「ファン」ハ之ニハ諒解スルコトハ出來ナイノデアル、サウ云フコトハ私ハアナタノ御説明ニ信服スルカラ札ノ金高カラスッカリ明記シタモス、若シサウ云フ處分ガアッタトスレバ訂正スルノモ已ムヲ得ヌト云フコトハ出來ナイノデアル、

○戸田政府委員 問題ハ計算ガ基礎ニナルノデアリマスガ、計算ニ付テハ吾吾ノ方トシテハ事實主義ニ依ツテ居ル譯デアリマス、ソコデ事實ノ如何ト云フコトヲ探究シマシテ、掲示ノ如何ニ拘ラズ事實ガ判断ヲスルト云フ方針デヤツテ居リマス、若シ掲示ガ間違ツテ居レバ訂正スルノモ已ムヲ得ヌト云フ考ヘ方デ居ルノデアリマス、其方針ニ依リマシテ臨ンデ居リマス爲ニ、事項ノ如何ニ依リマシテハ結果カラ申シマスコトハ出來ナイト思フ、ソレニ付テハ「ファン」ノ方ニ有利デアリ、又ハ「ファン」ニ不利益デアル場合モアリ得ルコトデアリマス、其點ハ單ニ掲示ナラコトデアリマス、

○戸田政府委員 問題ハ計算ガ基礎ニナルノデアリマスガ、計算ニ付テハ吾吾ノ方トシテハ事實主義ニ依ツテ居ル譯デアリマス、ソコデ事實ノ如何ト云フコトヲ探究シマシテ、掲示ノ如何ニ拘ラズ事實ガ判断ヲスルト云フ方針デヤツテ居リマス、若シ掲示ガ間違ツテ居レバ訂正スルノモ已ムヲ得ヌト云フ考ヘ方デ居ルノデアリマス、其方針ニ依リマシテ臨ンデ居リマス爲ニ、事項ノ如何ニ依リマシテハ結果カラ申シマスコトハ出來ナイト思フ、ソレニ付テハ「ファン」ノ方ニ有利デアリ、又ハ「ファン」ニ不利益デアル場合モアリ得ルコトデアリマス、

○戸田政府委員 問題ハ計算ガ基礎ニナルノデアリマスガ、計算ニ付テハ吾吾ノ方トシテハ事實主義ニ依ツテ居ル譯デアリマス、ソコデ事實ノ如何ト云フコトヲ探究シマシテ、掲示ノ如何ニ拘ラズ事實ガ判断ヲスルト云フ方針デヤツテ居リマス、若シ掲示ガ間違ツテ居レバ訂正スルノモ已ムヲ得ヌト云フ考ヘ方デ居ルノデアリマス、其方針ニ依リマシテ臨ンデ居リマス爲ニ、事項ノ如何ニ依リマシテハ結果カラ申シマスコトハ出來ナイト思フ、ソレニ付テハ「ファン」ノ方ニ有利デアリ、又ハ「ファン」ニ不利益デアル場合モアリ得ルコトデアリマス、

○戸田政府委員 問題ハ計算ガ基礎ニナルノデアリマスガ、計算ニ付テハ吾吾ノ方トシテハ事實主義ニ依ツテ居ル譯デアリマス、ソコデ事實ノ如何ト云フコトヲ探究シマシテ、掲示ノ如何ニ拘ラズ事實ガ判断ヲスルト云フ方針デヤツテ居リマス、若シ掲示ガ間違ツテ居レバ訂正スルノモ已ムヲ得ヌト云フ考ヘ方デ居ルノデアリマス、其方針ニ依リマシテ臨ンデ居リマス爲ニ、事項ノ如何ニ依リマシテハ結果カラ申シマスコトハ出來ナイト思フ、ソレニ付テハ「ファン」ノ方ニ有利デアリ、又ハ「ファン」ニ不利益デアル場合モアリ得ルコトデアリマス、

シテ行クヨリ已ムヲ得ナイト思ツテ居リマス、其結果「ファン」ノ方ガ拂戻ヲ受ケテ有利ナ場合モアリマスシ、或ハソレニ反スルヤウナコトモ或ル場合ニハアルト思ヒマス、サウ云フ問題ガ色々ノ場合ニ起ツタコトモゴザイマスガ、結果カラ申シマスト、俱樂部ノ方ノ損ニナル場合モアリ、「ファン」ノ方ニ不利益ニ見エル場合モアリ、色々ナ結果ガ現ハレマスガ、是ハドウモヤハリ事實主義デ行クヨリ外ニ方法ガナイト思ヒマスノデ、已ムヲ得ズサウ云フ方法ヲ執ツテ居リマス、併ナガラ又是ハ一方多數ノ人相手ノ仕事デアリマスカラ、單純ナル理窟以外ニ適宜ノ處置ヲスレバ非常ニ全般ノ工合ガ宜イト云フ場合モアルノデアリマス、ソレハ其時ノ周圍ノ事情ニ應ジタ處置ヲシタガ爲ニ却テ治リノ好イ場合モアッテ、或ル主義ヲ貫スル爲ニ非常ニ紛糾ヲ來スト云フヤウナコトモアルノデアリマス、監督官ガ事實ヲ判断致シマシタ場合ニ、其事實ノ判断ニ依ツテ——事實主義ニ依ツテ判断シタ結果デアレバ已ムヲ得ナイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、併シ其事實ヲ間違テ計算スルト云フヤウナコトハ、是ハ競馬其モノ、圓滿ナル發達ヲ阻碍スルト云フコトニナリマスカラ、俱樂部當

事者ニ對シテハ常ニ嚴重ナル戒告ヲ加フルト云フコトニシテ居リマスガ、取結果カラ申シマスト、俱樂部ノ方ガナク關係ニナルノデアリマス〇本委員局長ノ御答辯デ私ハ實ハ驚イタノデアリマス、局長ハ競馬ノコトヲ御研究ヲ願ヒタイ、書換ヘルト云フコトハ屢々アリマス、何番ノ馬ガ何枚出タト云フコトノ掲示ハ度々間違フトガアリマス、是ハ無理カラヌコト、思ヒマス、是ハ間違フコトガ往々アルノハ御尤ダト思フ、今ノハサウデハナスレバ非常ニ全般ノ工合ガ宜イト云フ其何圓ノ金ヲ何人ニ配當スルノダト云イ、何百何十枚デ何圓ノ金ガ這入ツタ、通リノ事ヨリ外出來ナイ、私ノ言フノハサウデヤナイ、事實茲ニアッタ事ニ對デ、當リ前デアル、アナタノ仰シヤッタノ局長ノ御説明ニナッタコトハ條理論シテノ議論デアリマス、今モ度々訂正スルコトガアルト仰シヤッタガ、訂正スルコトハアル、何番ノ馬券ガ何枚違ツテ云フコトヲ認メルコトガアルトスルノダト云ノダカラ、間違ツタラ訂正スレバ宜イ、サウ云フ事デ始終訂正サレタ日ニハ俱樂部ノ信用ト云フモノハ民衆ヨリナクナツテシマフ、サウ云フ事ヲ農林當局ガ考ヘテ居ラレルトスルナラバ、是ハ餘程重大ナ事デハナイカト思フ、其點ニ付テハ、マダ委員會ハ續ク事デアリナマスカラ、一ツ岡田君ヨリ如何ナル報告ガアッタカ、若シ嘘ノ報告ヲシテ居ルト云フコトナラバ、岡田君ヲ呼シテ來テ、證人トシテ私ハ追窮シナケレバナラヌ、是ハ小ナル問題デハナイ、日本全國デ競馬實施以來二度シカナイ、而モ其後岡田君ノ私共民衆ヲ代表シテ行

アリマス、然ルニソレハ向フデ分ル事柄デ中ノ話デアル、其中ノ話デ何枚賣レタノガ何枚落チテ居ツタ、證據ガアルヲサセルガ宣イト云フヤウナ事態ハ、拂戻シタ後ニ、マダ百枚落チテ居ツタカラト云ツテ六十五圓ダト云フコトニコトノ出來ナイ問題デアルノデアリマス、ソレデハ中ノ者ノ證明ハ外ノ者ハス、ソレデハ中ノ者ノ證明ハ外ノ者ハニ疑フ生ズル、此疑フ生ゼシタルコトヲ御研究ヲ願ヒタイ、書換ヘルト云フコトハ屢々アリマス、何トナレバ今テ置カナケレバナラヌ、何トナレバ今コトガアリマス、是ハ間違フコトガ、是ハ無理カラヌコト、思ヒマス、是ハ間違フコトガ往々アルノハ御尤ダト思フ、今ノハサウデハナスレバ非常ニ全般ノ工合ガ宜イト云フ其何圓ノ金ヲ何人ニ配當スルノダト云イ、何百何十枚デ何圓ノ金ガ這入ツタ、通リノ事ヨリ外出來ナイ、私ノ言フノハサウデヤナイ、事實茲ニアッタ事ニ對デ、當リ前デアル、アナタノ仰シヤッタノ局長ノ御説明ニナッタコトハ條理論シテノ議論デアリマス、今モ度々訂正スルコトガアルト仰シヤッタガ、訂正スルコトハアル、何番ノ馬券ガ何枚違ツテ云フコトヲ認メルコトガアルトスルノダト云ノダカラ、間違ツタラ訂正スレバ宜イ、サウ云フ事デ始終訂正サレタ日ニハ俱樂部ノ信用ト云フモノハ民衆ヨリナクナツテシマフ、サウ云フ事ヲ農林當局ガ考ヘテ居ラレルトスルナラバ、是ハ餘程重大ナ事デハナイカト思フ、其點ニ付テハ、マダ委員會ハ續ク事デアリナマスカラ、一ツ岡田君ヨリ如何ナル報告ガアッタカ、若シ嘘ノ報告ヲシテ居ルト云フコトナラバ、岡田君ヲ呼シテ來テ、證人トシテ私ハ追窮シナケレバナラヌ、是ハ小ナル問題デハナイ、日本全國デ競馬實施以來二度シカナイ、而モ其後岡田君ノ私共民衆ヲ代表シテ行

アリマス、民衆ハ何百何十枚賣レテ何枚圓デアッテ、此配當金ガドノ位ニ當ルトカ、或ハ枚數ガ違フカ、何番カニ其間違ガナケレバナラヌガ、何百何十枚デ云フコトヲ證據ニシテヤッテ居ルノデ

事者ニ對シテハ常ニ嚴重ナル戒告ヲ加フルト云フコトニシテ居リマスガ、取結果カラ申シマスト、俱樂部ノ方ガナク關係ニナルノデアリマス〇本委員局長ノ御答辯デ私ハ實ハ驚イタノデアリマス、局長ハ競馬ノコトヲ御研究ヲ願ヒタイ、書換ヘルト云フコトハ屢々アリマス、何トナレバ今テ置カナケレバナラヌ、何トナレバ今コトガアリマス、是ハ間違フコトガ、是ハ無理カラヌコト、思ヒマス、是ハ間違フコトガ往々アルノハ御尤ダト思フ、今ノハサウデハナスレバ非常ニ全般ノ工合ガ宜イト云フ其何圓ノ金ヲ何人ニ配當スルノダト云イ、何百何十枚デ何圓ノ金ガ這入ツタ、通リノ事ヨリ外出來ナイ、私ノ言フノハサウデヤナイ、事實茲ニアッタ事ニ對デ、當リ前デアル、アナタノ仰シヤッタノ局長ノ御説明ニナッタコトハ條理論シテノ議論デアリマス、今モ度々訂正スルコトガアルト仰シヤッタガ、訂正スルコトハアル、何番ノ馬券ガ何枚違ツテ云フコトヲ認メルコトガアルトスルノダト云ノダカラ、間違ツタラ訂正スレバ宜イ、サウ云フ事デ始終訂正サレタ日ニハ俱樂部ノ信用ト云フモノハ民衆ヨリナクナツテシマフ、サウ云フ事ヲ農林當局ガ考ヘテ居ラレルトスルナラバ、是ハ餘程重大ナ事デハナイカト思フ、其點ニ付テハ、マダ委員會ハ續ク事デアリナマスカラ、一ツ岡田君ヨリ如何ナル報告ガアッタカ、若シ嘘ノ報告ヲシテ居ルト云フコトナラバ、岡田君ヲ呼シテ來テ、證人トシテ私ハ追窮シナケレバナラヌ、是ハ小ナル問題デハナイ、日本全國デ競馬實施以來二度シカナイ、而モ其後岡田君ノ私共民衆ヲ代表シテ行タ者ニ對スル態度ト云フモノハ、實ニ不謹慎、不誠實デアル、殆ド親切ノ態

度ガナカッタ、斯ウ云フ民衆ノ信念ヲ傷ツケルヤウナコトヲヤルト云フコトハ、餘程重大ナ問題ダト私ハ思フ、其點ニ付テ局長ハドウ考ヘマスカ

○戸田政府委員 先程カラ申上グマシタヤウニ、アノ俱樂部ノ中ノ狀況ガドウデアッタカト云フコトヲ調べマシテ、其事實ノ方ニ間違ガアッタナラバ訂正ヲスルノモ已ムヲ得ナイト云フ方針デヤツテ居ル譯ニアリマス、今御話ヲ承リマスト、民衆ニ對スル説明等ニ付テ不親切デハナイカト云フ風ナ意味ノ御尋モアルヤウデアリマスガ、サウ云フ點ニ至リマスト又自ラ問題ハ別ニナリマスガ、先程申上グマシタヤウニ競馬ノ施行其モノハ、多數ノ人ヲ相手ニスルコトデアリマスルカラ、成ベク圓満ニ施行サレルコトヲ希望スルノデアリマシテ、サウ云フ誤ガアッタ場合ニハ事實ニ基イテ訂正スベキデアリマスガ、訂正シタコト、或ハ其理由等ヲ俱樂部ノ當事者ナリ或ハ監督官ナリガ、民衆ニ成ベク徹底スルヤウニ説明スルコトガ然リベキコトデアラウト思ヒマス、デアリマスカラ私共ノ一般的ノ考ヘ方ト致シ、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマス

○本田委員 其點ヲ尙ホ一ツ岡田サンニ確メテ置キタイノダガ、今此處ニ居テアッタカト云フコトヲ調べマシテ、其事實ノ方ニ間違ガアッタナラバ訂正ヲスルノモ已ムヲ得ナイト云フ方針デヤツテ居ル譯ニアリマス、今御話ヲ承リマスト、民衆ニ對スル説明等ニ付テ不親切デハナイカト云フ風ナ意味ノ御尋モアルヤウデアリマスガ、サウ云フ點ニ至リマスト又自ラ問題ハ別ニナリマスガ、先程申上グマシタヤウニ競馬ノ施行其モノハ、多數ノ人ヲ相手ニスルコトデアリマスルカラ、成ベク圓満ニ施行サレルコトヲ希望スルノデアリマシテ、サウ云フ誤ガアッタ場合ニハ事實ニ基イテ訂正スベキデアリマスガ、訂正シタコト、或ハ其理由等ヲ俱樂部ノ當事者ナリ或ハ監督官ナリガ、民衆ニ成ベク徹底スルヤウニ説明スルコトガ然リベキコトデアラウト思ヒマス、デアリマスカラ私共ノ一般的ノ考ヘ方ト致シ、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマス

○戸田政府委員 御答致シマス、監督はハドウ云フコトデアルカト云フト、是ハハドウ云フコトデアルカト云フト、三番先ノ馬ハ後ノ馬ニ勝タセヨウト思ツテ引ッ張ツテ居ル、後ノ馬ハ其前ノ馬ニ勝タセヨウト思ツテ引ッ張ツテ居ル、三頭ガ三頭トモ飛バセルコトヨリモ引ッ張ルコトニ一生懸命ニナツテ居ツテ、テンデンデアノ馬ニ賭ケヨウト八百長ヲヤッタモノダカラ、速度ノ出ル馬ガ速度ノ出ルコトヲ希望スルノデアリマシテ、サウ云フ誤ガアッタ場合ニハ事實ニ基イテ訂正スベキデアリマスガ、訂正シタコト、或ハ其理由等ヲ俱樂部ノ當事者ナリ或ハ監督官ナリガ、民衆ニ成ベク徹底スルヤウニ説明スルコトガ然リベキコトデアラウト思ヒマス、デアリマスカラ私共ノ一般的ノ考ヘ方ト致シ、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマシテモ、成ベク俱樂部ノ當事者ナリ監督官ナリニ於キマシテ多數ノ人ニ其事情ヲ理解セシムルヤウニ努ムルベク、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマス

○本田委員 其點ヲ尙ホ一ツ岡田サンニ確メテ置キタイノダガ、今此處ニ居テアッタカト云フコトヲ調べマシテ、其事實ノ方ニ間違ガアッタナラバ訂正ヲスルノモ已ムヲ得ナイト云フ方針デヤツテ居ル譯ニアリマス、今御話ヲ承リマスト、民衆ニ對スル説明等ニ付テ不親切デハナイカト云フ風ナ意味ノ御尋モアルヤウデアリマスガ、サウ云フ點ニ至リマスト又自ラ問題ハ別ニナリマスガ、先程申上グマシタヤウニ競馬ノ施行其モノハ、多數ノ人ヲ相手ニスルコトデアリマスルカラ、成ベク圓満ニ施行サレルコトヲ希望スルノデアリマシテ、サウ云フ誤ガアッタ場合ニハ事實ニ基イテ訂正スベキデアリマスガ、訂正シタコト、或ハ其理由等ヲ俱樂部ノ當事者ナリ或ハ監督官ナリガ、民衆ニ成ベク徹底スルヤウニ説明スルコトガ然リベキコトデアラウト思ヒマス、デアリマスカラ私共ノ一般的ノ考ヘ方ト致シ、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマシテモ、成ベク俱樂部ノ當事者ナリ監督官ナリニ於キマシテ多數ノ人ニ其事情ヲ理解セシムルヤウニ努ムルベク、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマス

○戸田政府委員 御答致シマス、監督はハドウ云フコトデアルカト云フト、是ハハドウ云フコトデアルカト云フト、三番先ノ馬ハ後ノ馬ニ勝タセヨウト思ツテ引ッ張ツテ居ル、後ノ馬ハ其前ノ馬ニ勝タセヨウト思ツテ引ッ張ツテ居ル、三頭ガ三頭トモ飛バセルコトヨリモ引ッ張ルコトニ一生懸命ニナツテ居ツテ、テンデンデアノ馬ニ賭ケヨウト八百長ヲヤッタモノダカラ、速度ノ出ル馬ガ速度ノ出ルコトヲ希望スルノデアリマシテ、サウ云フ誤ガアッタ場合ニハ事實ニ基イテ訂正スベキデアリマスガ、訂正シタコト、或ハ其理由等ヲ俱樂部ノ當事者ナリ或ハ監督官ナリガ、民衆ニ成ベク徹底スルヤウニ説明スルコトガ然リベキコトデアラウト思ヒマス、デアリマスカラ私共ノ一般的ノ考ヘ方ト致シ、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマシテモ、成ベク俱樂部ノ當事者ナリ監督官ナリニ於キマシテ多數ノ人ニ其事情ヲ理解セシムルヤウニ努ムルベク、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマス

○戸田政府委員 御答致シマス、監督はハドウ云フコトデアルカト云フト、是ハハドウ云フコトデアルカト云フト、三番先ノ馬ハ後ノ馬ニ勝タセヨウト思ツテ引ッ張ツテ居ル、後ノ馬ハ其前ノ馬ニ勝タセヨウト思ツテ引ッ張ツテ居ル、三頭ガ三頭トモ飛バセルコトヨリモ引ッ張ルコトニ一生懸命ニナツテ居ツテ、テンデンデアノ馬ニ賭ケヨウト八百長ヲヤッタモノダカラ、速度ノ出ル馬ガ速度ノ出ルコトヲ希望スルノデアリマシテ、サウ云フ誤ガアッタ場合ニハ事實ニ基イテ訂正スベキデアリマスガ、訂正シタコト、或ハ其理由等ヲ俱樂部ノ當事者ナリ或ハ監督官ナリガ、民衆ニ成ベク徹底スルヤウニ説明スルコトガ然リベキコトデアラウト思ヒマス、デアリマスカラ私共ノ一般的ノ考ヘ方ト致シ、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマシテモ、成ベク俱樂部ノ當事者ナリ監督官ナリニ於キマシテ多數ノ人ニ其事情ヲ理解セシムルヤウニ努ムルベク、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマス

○戸田政府委員 御答致シマス、監督はハドウ云フコトデアルカト云フト、是ハハドウ云フコトデアルカト云フト、三番先ノ馬ハ後ノ馬ニ勝タセヨウト思ツテ引ッ張ツテ居ル、後ノ馬ハ其前ノ馬ニ勝タセヨウト思ツテ引ッ張ツテ居ル、三頭ガ三頭トモ飛バセルコトヨリモ引ッ張ルコトニ一生懸命ニナツテ居ツテ、テンデンデアノ馬ニ賭ケヨウト八百長ヲヤッタモノダカラ、速度ノ出ル馬ガ速度ノ出ルコトヲ希望スルノデアリマシテ、サウ云フ誤ガアッタ場合ニハ事實ニ基イテ訂正スベキデアリマスガ、訂正シタコト、或ハ其理由等ヲ俱樂部ノ當事者ナリ或ハ監督官ナリガ、民衆ニ成ベク徹底スルヤウニ説明スルコトガ然リベキコトデアラウト思ヒマス、デアリマスカラ私共ノ一般的ノ考ヘ方ト致シ、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマシテモ、成ベク俱樂部ノ當事者ナリ監督官ナリニ於キマシテ多數ノ人ニ其事情ヲ理解セシムルヤウニ努ムルベク、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマス

○戸田政府委員 御答致シマス、監督はハドウ云フコトデアルカト云フト、是ハハドウ云フコトデアルカト云フト、三番先ノ馬ハ後ノ馬ニ勝タセヨウト思ツテ引ッ張ツテ居ル、後ノ馬ハ其前ノ馬ニ勝タセヨウト思ツテ引ッ張ツテ居ル、三頭ガ三頭トモ飛バセルコトヨリモ引ッ張ルコトニ一生懸命ニナツテ居ツテ、テンデンデアノ馬ニ賭ケヨウト八百長ヲヤッタモノダカラ、速度ノ出ル馬ガ速度ノ出ルコトヲ希望スルノデアリマシテ、サウ云フ誤ガアッタ場合ニハ事實ニ基イテ訂正スベキデアリマスガ、訂正シタコト、或ハ其理由等ヲ俱樂部ノ當事者ナリ或ハ監督官ナリガ、民衆ニ成ベク徹底スルヤウニ説明スルコトガ然リベキコトデアラウト思ヒマス、デアリマスカラ私共ノ一般的ノ考ヘ方ト致シ、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマシテモ、成ベク俱樂部ノ當事者ナリ監督官ナリニ於キマシテ多數ノ人ニ其事情ヲ理解セシムルヤウニ努ムルベク、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマス

○戸田政府委員 御答致シマス、監督はハドウ云フコトデアルカト云フト、是ハハドウ云フコトデアルカト云フト、三番先ノ馬ハ後ノ馬ニ勝タセヨウト思ツテ引ッ張ツテ居ル、後ノ馬ハ其前ノ馬ニ勝タセヨウト思ツテ引ッ張ツテ居ル、三頭ガ三頭トモ飛バセルコトヨリモ引ッ張ルコトニ一生懸命ニナツテ居ツテ、テンデンデアノ馬ニ賭ケヨウト八百長ヲヤッタモノダカラ、速度ノ出ル馬ガ速度ノ出ルコトヲ希望スルノデアリマシテ、サウ云フ誤ガアッタ場合ニハ事實ニ基イテ訂正スベキデアリマスガ、訂正シタコト、或ハ其理由等ヲ俱樂部ノ當事者ナリ或ハ監督官ナリガ、民衆ニ成ベク徹底スルヤウニ説明スルコトガ然リベキコトデアラウト思ヒマス、デアリマスカラ私共ノ一般的ノ考ヘ方ト致シ、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマシテモ、成ベク俱樂部ノ當事者ナリ監督官ナリニ於キマシテ多數ノ人ニ其事情ヲ理解セシムルヤウニ努ムルベク、將來ニ於テモ注意致スコトニ致シマス

メ、社會ニ弊害ノ絶エザルモノハ何デ  
アルカト云フト、八百長ト云フコトデ  
アリマス、百人ガ百人認メテ是ハ八百  
長デアル、實ニ不都合ダト言ツテ、其時  
ナドハ叩殺シテシマヘト云フノデ、騎  
手ガ検量所ニ入ルコトガ出來ナイト云  
フモノニ對シテ、其當時處置ヲ執ラナ  
カツタ、監督官ハ何ノ爲ニ立會ツテ居ル  
ノデアルカ、私ハ是ヨリ重大ナコトハ  
ナイト思フ、監督官ガ高イ所ニ上ツテ年  
百年中見テ居ルノハ是ガ爲メデアルト  
思フ、然ルニ其時民衆ガ騒イデ、騒イダ  
結果騎手ヲ一年ノ停止ニ、三日間ノ停  
止ト云フコトヲヤツタ、是ハ餘程重大ナ  
事件デアルト私ハ思フ、今度ノ改正案  
ニ付キマシテモ私ガ先日來申上グルヤ  
ウニ、俱樂部ノ内容ニモ申上グマスレ  
バ色々ノ問題ガアリマスガ、ソレハ追ツ  
テ申上グマス、又馬主ト騎手ノ間ノ内  
容ヲ能ク御認ニナッテ居ルカドウカ、今ノ  
日デハ八百長ガ段々上手ニナッテ、今ノ  
ハ三人デ八百長ヲシタノデアルガ、多  
クハ馬主ガ一人八百長ヲシテ居ル、此  
一人八百長ト云フコトハ中々重大ナ罪  
惡デアル、ドウシテモ之ヲ防イデ行カ  
ナケレバ其弊害恐ルベキモノガアルト  
思フ、此善惡ヲキメテ貰フニハ監督官  
ヲ信賴スルヨリ外ハナイ、此監督官ガ  
實ニ安心スルコトノ出來ナイ者デアツ  
タナラバ、是ハ容易ナラヌコトデアル、

此監督官ノ責任ヲドノ範圍デヤッテ居ルカキマラナケレバ、マダ此先キ幾多ノ監督官ノ責任上君ハ是々ノ責任ガアルガ何故シナイノカト云フコトヲ吾々言フコトガ出來ルガ、併シ今迄私共長イ間見テ居ツテモ、監督官ニ私共ガ申出デタントモ親切ニ御話ニナッタコトハ只ノ一度モナイ、殆ド役人カ、其處ラノ巡查ガ被告人ニデモ對スルヤウナ態度デ吾々ガ申出デ、モ親切ニ聽イテ吳レタコトガアリマセヌ、斯ウ云フコトデハ宜クナイト思フ、監督官ノ職務上ノ權限ト任務ト云フモノヲ伺ツテ置カナケレバナラヌ問題デアル、今ノヤウナ今後種々ナコトガアリマシテモ、ソレニ對シテ安心ノ出來ルダケノ御答辯ガナイト云フト、何等監督上ノ責任ト云フモノヲ取ラヌノデハナイカト思フ、此處デ局長ノ御答辯ヲ聽イテ居レバ、規則的ノ、當リ前ノコトヲ御話ニナツテ居ル、其出來タ所ノ事態ニ據ツテ善惡ノ解決ヲ付ケテ居ラヌ、唯問題ニ付テ斯ウ云フモノダア、云フモノダト云フ御解釋デハ、當リ前ノコトデアツテ、實體ハソレニ反シテ居ル、今度起キタ二問題ト云フモノハ實際放任シテ置クコトノ出來ナイコトデアルカラ、サウ云フ問題ニ付テ局長ハ監督官ノ言フコトハ眞デアツテ、民衆ノ言フコトハ信ズルニ足ラヌト云フ御考デアルカ、

其點ヲ能ク御確メシテ置キタイ  
○戸田政府委員 サウ云フ問題ガ屢々  
アルノデアリマシテ、何分ニモ多數ノ  
人ガ觀覽者デアツテ、一瞬ノ間ニ決スル  
コトデアリマス爲ニ、往々ニシテ色々  
ノ事態ヲ惹起スコトガアリマス、其時  
ニハ各方面カラ吾々ノ方ニモ能ク斯ウ  
云フ事實デアル、ア、云フ事實デアル  
ト云フ御話ガアリマシテ、又一方監督  
官ノ話モ聽キマスシ、或ハ俱樂部側ノ  
話ヲ聽クコトモアリマスガ、中々八百  
長ト云フ問題ハ今御話ノヤウニムツカ  
シイモノデアリマス、ソコデ或ル問題  
ガアリマシタ後ニハ各方面カラ色々意  
見ヲ聽キマシテ、ソレニ對スル必要ガ  
アレバ講ズルシ、又將來ニ對シテノ指  
針トシテソレヲ参考ニ供シテ居ルノデ  
アリマス、是ハ實際問題トシテ中々ム  
ツカシイモノデアリマシテ、觀衆ニモ  
色々其時ノ狀況ニ依リマシテ、強氣ノ  
人モアリ、弱氣ノ人モアルノデアリマ  
シテ、又監督官モ實ハ神ナラヌ身デム  
ツカシイ點ガアルノデアリマスカラ、  
實際ノコトニ據ツテ判断シテ行クヨリ  
仕方ガナイノデアリマス、私共トシマ  
シテハ各方面カラノ様子ヲ聽キマシテ  
若シソレガ間違デアレバ將來サウ云フ  
コトノナイヤウニ、將來ニ付テ善處ス  
ルヤウニ指示シ、監督官等ニモ指示致  
シマスシ、ソレカラ假ニ觀衆ノ方ガ誤ッ

テ居タニシテモ、ソレヲ更ニ新聞デ辯明スルヤウナコトヲシマスノハ、却テ感情ヲ刺激シテドウカト思ヒマスカラ、ソレハ別ニ致サナイ、假令監督官マスケレドモ、或ハ監督官ニ十分ノ注意ヲ加ヘルコトモアリマスシ、或ハ俱樂部ニ對シテ注意ヲ加ヘテ居ル場合アルヤウナ次第デアリマス、一番吾々ノ頭ヲ惱マシテ居ル問題ハ、八百長ノ問題デアリマス、之ヲドウ云フ風ニシタラ改善出來ルカト云フコトニハ、始終頭ヲ惱マシテ居リマス、競馬協會等ニ此問題ヲ出シテ、曩ニモ研究致シマシタシ、一方中々各方面ニ瓦ル問題ガアリマスノデ、吾々トシマシテモ今日ノ施行上満足トハ思ツテ居リマセヌ、出來ルダケ折ニ觸レテヤツテ居リマスガ、是ハ中々各當事者ダケデハ改善出來ヌ、馬主ノ關係モアリマスシ、觀衆ノ關係モアリマスシ、各方面カラ改善シテ行クヤウニ、競馬ニ關係スル者ガ御互ニ努力シナケレバナラヌ、役所側ハ役所側トシテ出來ルダケノコトヲ努力致シタモノガ公正ニ行ハレルト云フコトデナケレバ、完全ナル能力決定機關デナイト思ツテ居リマス、尤モ競馬ノ施行其モノガ公正ニ行ハレルト云フコトデナ問題ガ屢々起キテ、觀衆トノ間ニ疑問

ヲ生ズルコトデハ、競馬ノ圓滿ナル發達ヲ害スルコトデアリマスカラ、是ハ

役所及ビ俱樂部、馬主、騎手、馬丁各バナラヌト心得テ居リマス

○**本田委員** 斯ウ云フコトハ馬主ト騎

手ガ組マナケレバ八百長ト云フモノハ

出來ナイ、常ニ一般ノ民衆ガ八百長ニ付テ憤慨シテ居ル、此改正ノ機會ニ馬

主ト騎手ガ組ンデ八百長ヲシタト云フ

コトガ觀衆ノ目ニ觸レタ場合ニハ、之

是ハ是非トモ八百長ヲ防グニ付テハ罰

則ヲ設クルヨリ仕方ガナイ、此罰則ヲ

アルカ、是ガ最モ必要ナコト、思フ、

設ケンケレバナラヌト云フ理由ハ、騎

手ト馬主ガ組ンデ八百長ヲスル場合ニ

民衆ハ全ク猜疑シテ居ルト思フ、此點

ニ付テ證據ノ舉ラヌト云フノガ此問題

ノ大ナル苦心スル所デゴザイマスガ、

此證據ト云フモノハ既ニ俱樂部ト云

ヒ、一般民衆ト云ヒ、是ハ全ク八百長

デアルト云フ事柄ガ、百人ガ百人認メ

タ場合ニハ、私ハ之ヲ處分スルコトハ

何デモナイコトデアラウト思フ、故ニ

私ハ最モ今日ノ競馬ノ發達ヲ阻礙シテ

居ルモノハ八百長デ、一體ノ空氣ヲ惡

クスル競馬ナゾト云フモノハ皆好イ加

減ナコトヲシテ居ルノダト云フ位ニ見

テ居ルト云フコトハ、是ハ八百長ニ基

因スルノデアリマス、競馬ニ御出デニナツタ方ハ能ク御分リデセウガ、聽クコトガ一つノ早耳ト云ヒマスガ、何番ノニキマツテ居ルト云フ事柄ガ、競馬ノ中

ニ一般ニ宣傳サレルノデアリマス、今度ハ廄カラ聞イテ來タ、今度ハ何番ノ馬ガ出ル、今度ハ何ト云ヒマスガ、トマフト詰ラナイカラ、今日ハ二著ヲ取ッテ置イテ、翌日モ二著、三日目ニ一著

度ハ廄カラ聞イテ來タ、今度ハ何番ノ馬ガ出ルコトニキマツテ居ル、ソレ買ヘト云フト、ワートソレヲ買フト云フヤウナ形式ニナルト前ノ日ニ三票シカ

ト云フト、ワートソレヲ買フト云フヤウナコトニキマツテ居ル、ソレ買ヘト云フト、ワートソレヲ買フト云フヤウナコトニキマツテ居ル、ソレ買ヘ

トト云フト、ワートソレヲ買フト云フヤウナコトニキマツテ居ル、ソレ買ヘト云フト、ワートソレヲ買フト云フヤウナコトニキマツテ居ル、ソレ買ヘ

律ニ規定スルト云フ點ニ付テハ、其處

マデハマダ考ヘナカツタノデアリマス、ソレハ何トナレバ、一方ニ於テ法律ニ

規定シマシテ、今度司法問題トシテノ運用ニナルト、證據固メト云フ點カラ

法律ニ規定サレテアツテモ、實際問題トシテノ運用上ムツカシイ問題ニナルト

思フノデアリマス、唯嚇シニ過ギナイコトニナリハシナイカト思フノデアリ

マス、今日ノ狀況デハ却テ行政的ノ處思フノデアリマス、唯嚇シニ過ギナイコトニナリハシナイカト思フノデアリ

○**戸田政府委員** 只今ノ御尋ハ御尤ナ御尋ト思ヒマス、私共モ先程申上ゲマ

ハ馬ヲ飼ハナケレバナラヌト云フノデ、

御研究ニナツテ、提案サレル御考ガアルカドウカ、詳シク伺ヒタイ

○**戸田政府委員** 只今ノ御尋ハ御尤ナ御研究ニナツテ、提案サレル御考ガアルカドウカ、詳シク伺ヒタイ

驚ノアル俱樂部等トモ色々協議致シマ  
 シテ、番組編成ノ方法ヲ各俱樂部ニ依  
 テ色々事情モ違ヒマスカラ、其點モ拾  
 捨スル必要モアリ、馬ノ出ル關係モ考  
 ヘナケレバナラヌシ、ソレカラ今マデ  
 四日競馬ガ六日競馬ニナツタ時ト同ジ  
 ヤウニ、八日競馬ヲスルノデハ色々ナ  
 紛害ガ伴フ虞ガアルカラ、其點等ハ餘  
 程考慮シタイト考ヘテ居ル次第デアリ  
 マス、一方ニ於キマシテ、開催日數ヲ  
 勢計畫ノ上カラ數ノ關係ト兩方デアリ  
 競馬ニ於テ能力ヲ完全ニ有スル馬ノ馬  
 マシテ、是ガ御質問ニナリマスレバ、  
 他ノ機會ニ詳シク申上ゲタイト思ヒマ  
 スガ、只今ノ御尋トハ別個ノ問題デア  
 リマスカラ、省略致シテ置キマスルケ  
 レドモ、只今ノ程度デハ法律デ行クヨ  
 リハ他ノ方法デ成ベク防グ方法ヲ講ジ  
 シテモ、理想ト致シマシテハ、何等カ  
 今ノ方法ニ改善ヲ加ヘルコトヲ追々  
 ヤツテ行キタイト思ツテ、理想ハ持ッテ  
 居リマスケレドモ、御承知ノヤウニ中  
 中一足飛ビニ理想ハ行キマセヌカラ、漸  
 居ル次第デアリマス

○本田委員 之ニ關聯シテ斯ウ云フコ  
 トヲ御聞キ申上ゲタイト思ヒマス、多  
 フヤウナ訴ヲ受ケタヤウナ場合ハ、審

クハ馬主ガ命令致シマシテモ、騎手ガ  
 議シテ、若シ不正ナコトニ近イ場合ハ、  
 リマス、ヤハリ機ヲ見、漸ヲ追ウテ何  
 行ハナイノデアリマス、騎手ト云フコ  
 トニ付テノ御考慮ヲ一ツ願ハナケレバ  
 ナラヌト思フ、騎手ト云フモノハ御承  
 知ノ如ク、今日ハドウ云フコトニナツテ  
 居ルカト云フト、一鞍乗ルノニ幾ラト  
 云フコトニナツテ居リマス、若シ一著ヲ  
 取ツタ時ニハ賞金ヲ何分吳レルト云フ  
 ヤウニナツテ居ルノデアリマスガ、私ハ  
 是デハドウシテモ騎手ガ八百長ヲスル  
 トカ、或ハ不正ナ乘方ヲスルコトハ已  
 ムヲ得ナイト思ヒマス、斯ウ云フコト  
 ノ言フコトノ不正ナモノハ肯カナイト  
 トカドウカ、是ハ私深ク研究シタ結  
 来ルカドウカ、又實行シテ戴キタイト  
 ヲ一つ農林省ガ御考ニナツテ實行ガ出  
 思ヒマス、騎手ノ地位ヲ向上サセルト  
 共ニ、騎手ヲ俱樂部ノ所屬ニシテ戴キ  
 タイ、或ハ公認デモ宜イ、騎手ト云フ  
 モノハ俱樂部ノ騎手デアル、馬主ノ自  
 由ニハナラヌ、若シ俱樂部ガ之ヲ罷免  
 ナラスト云フコトハ私共モ氣付イテ居  
 モ早イコトヲ希ツテ居ル次第デアリマ  
 ス、直チニ今ドウ云フ改善ヲスルカト  
 モ早イコトヲ希ツテ居ルコトデゴザイマ  
 ス、直チニ今ドウ云フ改善ヲスルカト  
 ナラスト云フコトハ私共同感デ、種々  
 ニ至ツテ居リマセヌガ、改善シナケレバ  
 リ色々話合ヲシテ居ルノデアリマス  
 只今仰セノヤウニ、之ヲ俱樂部ノ所屬  
 ニシテ、技手トカ云フ風ニスルト云フ  
 コトニ進ンデ宜イカドウカト云フ具體  
 的ノ問題ニナリマスト、直チニ今「イエ  
 ス」トモ「ノー」トモ答ヘ兼ネマス、此  
 手デアル、斯ウ云フコトニシテ俱樂部  
 所屬ニシテ、サウシテ其生活ハ俸給制  
 度ニシテ、生活ノ安定ヲ圖ル意味ニ於  
 テ、一朝若シ不正ノ行爲ヲ認メラレタ  
 マスガ、直チニ一刀兩斷的ニ「メス」ヲ  
 握フト云フコトニナレバ、或ハ角ヲ矯  
 メテ牛ヲ殺スト云フ結果ニ終ル虞モア  
 一擧千金、自分ダケ大ニ儲ケタイト云

フ金儲ケ主義デ進ム人モアリマセウ、併シ大體ニ見マシテ、私ハ馬主モ中々困難ダト云フコトヲ考ヘテ居リマス、競馬ノ發達ニ依ツテ政府ガ收入ヲ得テ、サウシテ馬匹ノ改良モシ、或ハ馬事普及モシ、或ハ良イカ惡イカ知リマセヌケレドモ、救護法ノ費用ニ充テルト云フ位ニマデ進歩シテ來タノデアルガ、馬主ニ付テノ獎勵法ナドヲ私ハ何等マダ認メルコトガ出來ナイガ、是デハヤハリ惡イコトヲ考ヘルヨリ仕方ガナイコトニナツテ來ル、昨年一ヶ年ニ、馬主ニ馬ノ賞金ヲ三百萬圓出シタ、三百萬圓出シタノニ對シテ、一昨日デシタカ、何頭出馬スルカト云フコトノ表ヲ出シテ吳レト云フコトヲ此方カラ要求シテ置キマシタガ、恐ラク勝ッタ馬ト云フモノハ一競馬ニ於テ何頭モナイ、三百モ四百モ馬が出テ居ツテ、一賞ヲ取ッタ馬ト云フモノハ六日間ヲ通ジテ洵ニ少イ、多クノ馬ハ賞金ヲ取ラナイ、賞金ヲ取ラヌ爲ニ非常ナ損害ヲ生ズル、或ハ々其競馬場マデ進ブニモ相當ノ費用ガ掛リ、又一年中食ハシテ居ルト云フコトニ付テモ相當ノ費用ガ掛ル又競馬場ニ出ス馬ト云フモノハ安イ馬デナイ、相當ノ金ヲ出サナケレバナラス、世間カラ見ルト荒金ヲ儲ケテ居ルヤウハ決シテ大シタ利益ノアルモノデナ

イ、仍テ此競馬法ノ改正ト共ニ、馬主ノ獎勵法モ御考ニナツテ居ルカドウカ、御考ニナツテ居ルトスレバ、ドウ云フコトヲ御考ニナツテ居ルカト云フコトヲ同ヒタイ、ソレヲ同フニ付テ其前ニ私共ノ體驗シタ事柄ヲ参考ニ申上ゲテ見ルコトニ致シマス、ソレハ今日多クノ馬主ガ損害シテ居ル、今日偶ニ勝ッテ賞金ヲ取タ人ハ是ハ唯々諾各トシテ居ルケレドモ、損害シテ居ル人ハ多クハ恨ンデ居ル、ドウモ吾々ハ馬匹改良ノ爲ニ此競馬ヲ骨折ツテヤツテ居ルケレドモ、ドウモ馬主ヲ認メテ吳レス、俱樂部モ政府モ認メテ吳レス、非常ニ馬主ハ迷惑ヲシテ居ル、因難ヲシテ居ル、ケレドモ此困難シテ居ルト云フコトハ誰モ認メテ吳レナイス、唯一時大荒金デモ儲ケテ居ルヤウニ思ツテ居ル、斯ウト云フコトニ付テ何トカ獎勵法ヲ設ケル方法ハナカラウカ、政府ガ稅金ヲ取ル、或ハ又國家ノ重要ナ事業トシテ行ルテ、其仕事ヲ爲サシメテ居ル人々ニオ前達ハ金ヲ儲ケテ居ルノダカラ何デモ宜イ、勝手ニヤレト拋ツテ置イテ、補助モ獎勵モシナイデ、馬ヲ持ツテ來レバ善シテ居ツテハイカヌ、其獎勵ハドウ云フシテ今少シ馬主ヲ認メテヤル、ソレカ

ト云フモノガ比較的認メラレナカッタ

ト云フ話デゴザイマスガ、最近ニ於テ馬主會等モ出來テ居リマシテ、漸次ニ於テモ向上スルコトニナルト思ヒマス

シ、吾々ノ方ト致シマシテモ、將來大モ獎勵方法ノ一つニナルノデアリマス、農林省デハ馬主ノ問題ニ付テ懲罰方法ガ出來ルカ、斯ウ云フヤウナコト

ス、農林省デハ馬主ノ問題ニ付テ懲罰方法ガ出來ルカ、斯ウ云フヤウナコト

ス、農林省デハ馬主ノ問題ニ付テ懲罰方法ガ出來ルカ、斯ウ云フヤウナコト

ス、農林省デハ馬主ノ問題ニ付テ懲罰方法ガ出來ルカ、斯ウ云フヤウナコト

ダケヲ考ヘテ居ラヌデ、獎勵ノ方モ御考ヘニナツテ居ラヌカト云フコトヲ同

ビマス

○戸田政府委員 只今最近ノ所デ賞金ノ平均ヲ出シテ見マスト千五百圓位ノ平均ニナルヤウニ思ヒマスガ、御話ノ

モアリマス、一方ニ於キマシテハ馬主ヤウニ、賞金ノ取レル馬ト取レナイ馬

モアリマス、一方ニ於キマシテハ馬主ハ迷惑ヲシテ居ル、因難ヲシテ居ル、ケレドモ此困難シテ居ルト云フコトハ

誰モ認メテ吳レナイス、非常ニ馬主ハモニハ一競馬ニ於テ何頭モナイ、三百モ四百モ馬が出テ居ツテ、一賞ヲ取ッタ馬ト云フモノハ六日間ヲ通ジテ洵ニ少イ、多クノ馬ハ賞金ヲ取ラナイ、賞金ヲ取ラヌ爲ニ非常ナ損害ヲ生ズル、或ハ々其競馬場マデ進ブニモ相當ノ費用ガ掛リ、又一年中食ハシテ居ルト云フコトニ付テ何トカ獎勵法ヲ設ケル方法ハナカラウカ、政府ガ稅金ヲ取ル、或ハ又國家ノ重要ナ事業トシテ行ルテ、其仕事ヲ爲サシメテ居ル人々ニオ前達ハ金ヲ儲ケテ居ルノダカラ何デモ宜イ、勝手ニヤレト拋ツテ置イテ、補助モ獎勵モシナイデ、馬ヲ持ツテ來レバ善シテ居ツテハイカヌ、其獎勵ハドウ云フシテ今少シ馬主ヲ認メテヤル、ソレカ

ス、運賃等ノ補助金ト云フヤウナ考ハス、御話ニアリマスヤウニ今マデ馬主

ト云フモノガ比較的認メラレナカッタ

ト云フ話デゴザイマスガ、最近ニ於テ馬主會等モ出來テ居リマシテ、漸次ニ於テモ向上スルコトニナルト思ヒマス

シ、吾々ノ方ト致シマシテモ、將來大モ獎勵方法ノ一つニナルノデアリマス、農林省デハ馬主ノ問題ニ付テ懲罰方法ガ出來ルカ、斯ウ云フヤウナコト

ス、農林省デハ馬主ノ問題ニ付テ懲罰方法ガ出來ルカ、斯ウ云フヤウナコト

<p>ノデアリマス、如何ナル事デアルカ知 リマセヌガ、中々今日デハ俱樂部ニヤッ テ來テ、俱樂部ノ權限ヲ犯シテ無理ナ コトヲヤルト云フヤウナコトハ、條文ノ上カラハ シテ十分御伺ヲ致サナケレバナラヌノ ハ、彼ノ競馬場ノ中ニ入ッテ、二枚買フ コトガ出來ル、若シ之ヲ三枚買ッタラフ ン縛ツテシマフゾト云フコトハ、是ハ私 ハドウデゴザイマセウカ、是ガ世ノ中 ノ當リ前ノ社會ノ制度ノ行ヒダト云フ コトガ言ハレマセウカ、之ヲ一ツ農林 省ノ當局ニシッカリ聞イテ置キタイ、二 枚買フノガ宜シイ、三枚買ッタラオ前 縛ツテシマフゾト云フ、二枚買フノト三 枚買フノトドレダケ違フ二枚買ッテ縛 ラレルト云フコトガ——二枚買フノト 三枚買フノトハ社會ノ害毒トカ、社會 ノ實情ニ如何ナル懸隔ガアルカ、斯ウ 云フ事柄ハ實ニ國家ノ制度ノ中ニ、斯 ウ云フ制度ガアルトスレバ實ニ容易ナ ラヌ制度デアル、物ヲ食フナラ承知セ フノハ宜イ、若シ三ツ食フナラ承知セ スト云フヤウナコトデ、御叱リヲ受ケ ル位ナラ宜シウゴザイマスガ、若シ二 枚ノモノヲ三枚買ッテ直チニ刑法ニ依ッ テフン縛ツテシマフゾト云フヤウナコ トデ、現ニ此競馬場デ之ヲ引張ツテ行ツ テ、引留メテ置イテ歸サナイト云フヤ ウナコトガ現ニ澤山アルノデアリマス</p>
<p>ガ、此點ニ付テ農林省ハ、イヤアレハ 二枚ト規則ニ書イテアルカラ、三枚買ッ タノダカラフン縛ラレテモ仕方ガナイ ト云フヤウナコトハ、條文ノ上カラハ シテ十分御伺ヲ致サナケレバナラヌノ ハ、彼ノ競馬場ノ中ニ入ッテ、二枚買フ コトガ出來ル、若シ之ヲ三枚買ッタラフ ン縛ツテシマフゾト云フコトハ、是ハ私 ハドウデゴザイマセウカ、是ガ世ノ中 ノ當リ前ノ社會ノ制度ノ行ヒダト云フ コトガ言ハレマセウカ、之ヲ一ツ農林 省ノ當局ニシッカリ聞イテ置キタイ、二 枚買フノガ宜シイ、三枚買ッタラオ前 縛ツテシマフゾト云フ、二枚買フノト三 枚買フノトドレダケ違フ二枚買ッテ縛 ラレルト云フコトガ——二枚買フノト 三枚買フノトハ社會ノ害毒トカ、社會 ノ實情ニ如何ナル懸隔ガアルカ、斯ウ 云フ事柄ハ實ニ國家ノ制度ノ中ニ、斯 ウ云フ制度ガアルトスレバ實ニ容易ナ ラヌ制度デアル、物ヲ食フナラ承知セ フノハ宜イ、若シ三ツ食フナラ承知セ スト云フヤウナコトデ、御叱リヲ受ケ ル位ナラ宜シウゴザイマスガ、若シ二 枚ノモノヲ三枚買ッテ直チニ刑法ニ依ッ テフン縛ツテシマフゾト云フヤウナコ トデ、現ニ此競馬場デ之ヲ引張ツテ行ツ テ、引留メテ置イテ歸サナイト云フヤ ウナコトガ現ニ澤山アルノデアリマス</p>
<p>○戸田委員 只今ノ御尋ノ點ハ、 刑事政策ノ運用ノ問題ノ點デアリマ ス、刑事政策ノ方デアリマスカラ司法 省ノ答辯ガ然ルベシト思フノデアリマ ス、私共ノ方ノ立場カラ考ヘマスレバ、 御承知ノ如クニ、法律ノ沿革ガ多年馬 券ガ禁止セラレテ居ルシ、ソレカラ制 定ノ際ニ一人一枚ト云フ嚴格ナル主義 ノ下ニ始メテ競馬法ノ例外特別法トシ テノ競馬ガ認メラレテ居ルノデアリマ スルカラ、一人一枚ト云フコトハ已ム ト得ナイ、ソレデモ全然馬券ガ禁止サ レテ居ルヨリハ、馬匹ノ改良發達ヲ圖 ル目的ノ爲ニ、競馬ガ施行出來ルコ トガ一步進ンダコトデアルト考ヘテ 居ツタ次第デアリマス、更ニ此度法律改 正ノ機會ニ於キマシテ、只今御話ノア ハ司法省ノ關係デゴザイマスガ、私ノ 農林省當局ニ申上ゲルノハ、農林省ガ 此法律ヲ御拵ヘニナル場合ニ、法律ト 云フモノハ政策執行ニ際シテ、實行ガ シテ、法律ヲ單勝式デアルトカ、或ハ 複勝式デアルトカ云フヤウナ喧シイ制 度ヲ廢シテ、五圓券ニシテ十枚以内買</p>
<p>ガ、此點ニ付テ農林省ハ、イヤアレハ 二枚ト規則ニ書イテアルカラ、三枚買ッ タノダカラフン縛ラレテモ仕方ガナイ ト云フヤウナコトハ、條文ノ上カラハ シテ十分御伺ヲ致サナケレバナラヌノ ハ、彼ノ競馬場ノ中ニ入ッテ、二枚買フ コトガ出來ル、若シ之ヲ三枚買ッタラフ ン縛ツテシマフゾト云フコトハ、是ハ私 ハドウデゴザイマセウカ、是ガ世ノ中 ノ當リ前ノ社會ノ制度ノ行ヒダト云フ コトガ言ハレマセウカ、之ヲ一ツ農林 省ノ當局ニシッカリ聞イテ置キタイ、二 枚買フノガ宜シイ、三枚買ッタラオ前 縛ツテシマフゾト云フ、二枚買フノト三 枚買フノトドレダケ違フ二枚買ッテ縛 ラレルト云フコトガ——二枚買フノト 三枚買フノトハ社會ノ害毒トカ、社會 ノ實情ニ如何ナル懸隔ガアルカ、斯ウ 云フ事柄ハ實ニ國家ノ制度ノ中ニ、斯 ウ云フ制度ガアルトスレバ實ニ容易ナ ラヌ制度デアル、物ヲ食フナラ承知セ フノハ宜イ、若シ三ツ食フナラ承知セ スト云フヤウナコトデ、御叱リヲ受ケ ル位ナラ宜シウゴザイマスガ、若シ二 枚ノモノヲ三枚買ッテ直チニ刑法ニ依ッ テフン縛ツテシマフゾト云フヤウナコ トデ、現ニ此競馬場デ之ヲ引張ツテ行ツ テ、引留メテ置イテ歸サナイト云フヤ ウナコトガ現ニ澤山アルノデアリマス</p>

フコトガ出來ルト云フコトニ訂正致シ  
マシタナラバ、私ハ競馬場ノ各種ノ弊  
害ヲ徹底的ニ防グコトガ出來テ、サウ  
シテ俱樂部モ此點ニ付テハ餘程ヤリ宜  
クナル、ソレカラ「ファン」モ非常ニ買  
ヒ宜クナル、又呑屋ノ手ヲ煩サヌデモ、  
自由ニ買ヘルコトニナリ、最モ私ハ一  
舉兩得デ、又法律ノ改正ノ意味モ明瞭  
ニナッテ、非常ニ宜イノデハナイカト思  
フ、一ツ大英斷ヲ以テ、斯ウ云フ風ニ  
寄合ツテ相談ヲ仕直シテ貰フト云フコ  
トハ出來マスママイカ、此點ニ付テ親切  
ニ一つ御答辯ヲ願ヒタイ

○戸田政府委員 只今御話ノアリマシ  
タ二枚マデ買フノハ宜イガ、三枚ニナッ  
タラバ押ヘルト云フコトハ面白クナイ  
デハナイカト云フ御話デアリマシタガ  
ソコデ或ハ二枚トカ三枚トカ云フヤウ  
ナ制限ニセヌデ、從來ノ主義ノ各一枚  
ト云フ主義ヲ採ツタ所以ハ其處ニアル  
ノデアリマス、ソレカラ五圓券ヲ五枚  
下五圓以上ノ馬券ガ發行出來ルノデア  
リマスカラ、五圓ノ馬券ヲ發行スルコ  
トハ法律デモ出來ル、二十圓、十圓、  
五圓ト云フ三種類賣ルコトモ出來ル譯  
デアリマス、唯三種類ヲ同一人ニ三枚  
ハ賣ルコトハ出來マセヌケレドモ、俱  
樂部ガ二十圓デモ、十圓デモ、五圓デ

モ賣ルト云フコトハ出來ルノデアリマ  
スカラ、強テ其權利ヲ下ゲル必要ハナ  
シテ賣ルト云フヤウナ機会ニ於キマシテ、二十圓  
券ノ外ニ、或ハ十圓券モ、五圓券モ併  
ス、カラウカト思フ、唯枚數ノ點ニナリマ  
ス、ト、法律ノ制限デ五枚一時ニ買フコ  
トハ出來マセヌガ、然ラバ五枚迄ハ宜  
スカラ、イガ六枚ナラバイカヌト云ヘバ、是ハ  
揚足ヲ取ツテ申上ゲルノデハアリマセ  
スガ、先程ノ御議論ノ點ハ、五枚ナラ  
宜イガ六枚ナラト云フ點ニナリマスト  
同ジャウナ意味ニナル譯デアリマス、  
ソコデ私共ノ考デハ、他日ハ或ハ無制  
限ト云フヤウナ所マデ行ケル時代ガ來  
ルノデハナイカ、サウシテ其弊害ガ比  
較的少イノデハナイカト思フノデアリ  
マスガ、今日ノ狀況デハ先程申上ゲマ  
シタヤウニ、競馬ニ比較的の理ノアル  
關係ノアル方面デハ、一人一枚ト云フ  
コトニ付テ、ソレ程ニ思ハレヌト思フ  
トガ出來ル、是ハ五圓券ニスルト四枚  
ニナル、複勝式一枚買フコトガ出來ル  
ヤハリ五圓券デ四枚買フコトガ出來ル  
各一枚宛ト云フカラ俱樂部ハ收入ヲ  
得ヤウト思ツテ一番大キイ二十圓券ヲ  
賣ル、私ガ各競馬場ノ實況ヲ審ニ見テ  
モアルガ、多クハ少イモノガ多イ、ド  
ヘルコトモ出來マシ、ソレカラ俱樂  
部ノ經濟等ノ狀況デ、今直チニ實行ス  
ルコトガ出來ナイニ致シマシテモ、餘  
モアルガ、多クハ少イモノガ多イ、ド  
ナコトヲ考ヘテヤツテ貴ハナケレバナ  
ラヌ、唯法律ノ上ノ議論デ一枚ナラバ  
バイカヌト思フ、或ハ「ファン」ノコト  
モ御考ニナラナケレバナラヌ、又俱樂  
部ノコトモ考ヘナケレバナラヌ、色々  
研究シテ居リマスノニ、呑屋ハ一口ニ  
五百圓買フトカ、三百圓買フト云フノ  
モアルガ、多クハ少イモノガ多イ、ド  
宜イト云フヤウナコトデオヤリニナル  
カラ、弊害ト實體ニ副ハヌコトニナル  
ト思フ、ソコデ私ノ申上ゲマスノハ二  
枚許スト云フコトハ四十圓許スノダカ  
ラ、五圓ガ八枚デ四十圓デアル、之ヲ

云フヤウナ機會ニ於キマシテ、二十圓  
券ノ外ニ、或ハ十圓券モ、五圓券モ併  
ス、カラウカト思フ、唯枚數ノ點ニナリマ  
ス、ト、法律ノ制限デ五枚一時ニ買フコ  
トハ出來マセヌガ、然ラバ五枚迄ハ宜  
スカラ、イガ六枚ナラバイカヌト云ヘバ、是ハ  
揚足ヲ取ツテ申上ゲルノデハアリマセ  
スガ、先程ノ御議論ノ點ハ、五枚ナラ  
宜イガ六枚ナラト云フ點ニナリマスト  
同ジャウナ意味ニナル譯デアリマス、  
ソコデ私共ノ考デハ、他日ハ或ハ無制  
限ト云フヤウナ所マデ行ケル時代ガ來  
ルノデハナイカ、サウシテ其弊害ガ比  
較的少イノデハナイカト思フノデアリ  
マスガ、今日ノ狀況デハ先程申上ゲマ  
シタヤウニ、競馬ニ比較的の理ノアル  
關係ノアル方面デハ、一人一枚ト云フ  
コトニ付テ、ソレ程ニ思ハレヌト思フ  
トガ出來ル、是ハ五圓券ニスルト四枚  
ニナル、複勝式一枚買フコトガ出來ル  
ヤハリ五圓券デ四枚買フコトガ出來ル  
各一枚宛ト云フカラ俱樂部ハ收入ヲ  
得ヤウト思ツテ一番大キイ二十圓券ヲ  
賣ル、私ガ各競馬場ノ實況ヲ審ニ見テ  
モアルガ、多クハ少イモノガ多イ、ド  
ヘルコトモ出來マシ、ソレカラ俱樂  
部ノ經濟等ノ狀況デ、今直チニ實行ス  
ルコトガ出來ナイニ致シマシテモ、餘  
モアルガ、多クハ少イモノガ多イ、ド  
ナコトヲ考ヘテヤツテ貴ハナケレバナ  
ラヌ、唯法律ノ上ノ議論デ一枚ナラバ  
バイカヌト思フ、或ハ「ファン」ノコト  
モ御考ニナラナケレバナラヌ、又俱樂  
部ノコトモ考ヘナケレバナラヌ、色々  
研究シテ居リマスノニ、呑屋ハ一口ニ  
五百圓買フトカ、三百圓買フト云フノ  
モアルガ、多クハ少イモノガ多イ、ド  
宜イト云フヤウナコトデオヤリニナル  
カラ、弊害ト實體ニ副ハヌコトニナル  
ト思フ、ソコデ私ノ申上ゲマスノハ二  
枚許スト云フコトハ四十圓許スノダカ  
ラ、五圓ガ八枚デ四十圓デアル、之ヲ

單勝券ノ五圓券ヲ四枚、或ハ複勝券ノ五圓券四枚ハ買ヘルト云フヤウナ方針ニシタナラバ、アナタ方ノ改正ノ意義モアル、サウ云フコトニ變更スルコトガ出來ルカドウカ、伺ツテ置キマス

○戸田政府委員 今ノ原案デ各一枚ト云フノヲ四枚マデ許スト云フコトニ變更スル意思ハゴザイマセヌ、唯御話ノアリマシタヤウニ呑屋ヲ防ギマス上ニ於テハ少額ノ馬券ガ發行サレルコトガ餘程效果ガアルト思ヒマス、併シ是ハ手數料ノ問題ガアリマスカラ、絶對的ニ防グコトハ出來マセヌト思ヒマスガ、少額馬券ノ發行ニ依ツテ一方今度ノ改正法ニ依ツテ、刑罰ヲ嚴重ニシタコトト相俟ツテ、少額馬券が發行サレ、バ餘程效果ハアルト思ヒマス、其少額馬券ノ發行ハ現在ノ法律ノ範圍デモ或程度ニハ出來ルノデアリマス、ソレハ御承知ノ通リニ俱樂部ノ經濟狀況ニ依ル譯デアリマス、此改正案ノ議ノ起リマス前ニ現ニ新潟ノ如キハ少額馬券ヲ試ミルコトニナツテ居リマシテ、進ンデ居ッタノリマス、各俱樂部ニ於キマシテモ漸次其點ニモ氣付カレテ、實行ヲ試ミントシテ居ル所モアルノデアリマス、吾々ノ理想トシマシテモ必ズシモ二十圓券バカリデナク、十圓券、五圓券ヲ各俱樂部ニ於テ漸次ニ發行サレルヤウニナルコトヲ最モ希望シテ居ルノハ、呑

屋トノ關係ヲ考慮シテ希望シテ居ル次第デアリマスガ、今政府ノ案ヲ各、二枚宛ニ變更スルト云フ積リハ持ツテ居リマセヌ

○本田委員 馬券ノ賣買ト云フコトニ付キマシテ今少シク御研究願ヒタイ、此間カラ私ハ申上ゲテ居ツタヤウニ、昨年一年ニ四千二百萬圓ノ中一千二百萬圓バカリノ金ハ全部「ファン」ガ俱樂部手數料或ハ其他ニ取ラレテシマツタ、三箇年間競馬場ニ此四千二百萬圓ノ金ヲ持ツテ行ツテ、全部消エテシマフ、サク實際行ツテ居ツテ利益ヲ得ルノデハナク、競馬場ヘ行キサヘスレバ必ず損ガ行クト云フコトハ實際上ニ於テモ明カリ、競馬場ニナツテ居ル、サウ致シマシタナラバ、サウ云フ嚴格ナ規律ノ下ニ損害ヲサセウニ、馬券ノ購買者ノ方ノ點ニ付キマシテモ、吾々ハ大ニ留意シテ居ル積リデアリマス、ソコデ今度ノ改正案ハ最小限度ノ改正デアリマスカ、馬券購買者ノ側カラ見レバ、單勝式ノ他ニ複勝式ノ一枚ヲ更ニ買フコトガ出來マシタ等ガ儲ケル積リデ居ルノダガ、全ク儲ケテ居ル者ハ一人モナクシテ、皆損ヲシテ居ル、三箇年ノ中ニハ一年ノ賣上高ヲ全部取ラレテシマフ、斯ウ云フヤントニナツテ居リマシテ、進ンデ居ッタノリマス、各俱樂部ニ於キマシテモ漸次其點ニモ氣付カレテ、實行ヲ試ミトシテ居ル所モアルノデアリマス、吾々ノ理想トシマシテモ必ズシモ二十圓券バカリデナク、十圓券、五圓券ヲ各俱樂部ニ於テ漸次ニ發行サレルヤウニナルコトヲ最モ希望シテ居ルノハ、呑

テ不親切デハナイカ、實ニ「ファン」ニ對シテ居ツタノデアリマス、ソレヲ馬券購入バナラヌデハナイカ、サウシテ「ファン」ノ利益ナ方法ニ一ツモ考ヘテ居リマセヌ、唯々二百圓撤廢シタ、是ハ今ヤツタケレドモ決シテ「ファン」ノ利益ヲ圖ツテ居ラナイ、少クトモ只取ツテ居ルノハ無理ナ話デアル、此程度モ私ハマダ「ファン」ノ方ヲ十分ニヤツタト思ツテ居ラヌ、今少シク一ツ此處マデ改正マダ「ファン」ノ方ヲ考ヘテ、シタラ今少シ「ファン」ノ方ヲ考ヘテ、真劍ニ御考慮ニナルコトガ必要デアルト思フ、其點ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイシタラ今少シ「ファン」ノ方ヲ考ヘテ、シタラ今少シ「ファン」ノ方ヲ考ヘテ、

○戸田政府委員 御話ノアリマシタヤク實際行ツテ居ツテ利益ヲ得ルノデハナク、競馬場ヘ行キサヘスレバ必ず損ガ行クト云フコトハ實際上ニ於テモ明カリ、競馬場ニナツテ居ル、サウ致シマシタナラバ、サウ云フ嚴格ナ規律ノ下ニ損害ヲサセウニ、馬券ノ購買者ノ方ノ點ニ付キマシテモ、吾々ハ大ニ留意シテ居ル積リデアリマス、ソコデ今度ノ改正案ハ最小限度ノ改正デアリマスカ、馬券購買者ノ側カラ見レバ、單勝式ノ他ニ複勝式ノ一枚ヲ更ニ買フコトガ出來マシタ等ガ儲ケル積リデ居ルノダガ、全ク儲ケテ居ル者ハ一人モナクシテ、皆損ヲシテ居ル、三箇年ノ中ニハ一年ノ賣上高ヲ全部取ラレテシマフ、斯ウ云フヤントニナツテ居リマシテ、進ンデ居ッタノリマス、各俱樂部ニ於キマシテモ漸次其點ニモ氣付カレテ、實行ヲ試ミトシテ居ル所モアルノデアリマス、吾々ノ理想トシマシテモ必ズシモ二十圓券バカリデナク、十圓券、五圓券ヲ各俱樂部ニ於テ漸次ニ發行サレルヤウニナルコトヲ最モ希望シテ居ルノハ、呑

テ不親切デハナイカ、實ニ「ファン」ニ對シテ居ツタノデアリマス、ソレヲ馬券購入バナラヌデハナイカ、サウシテ「ファン」ノ利益ナ方法ニ一ツモ考ヘテ居リマセヌ、唯々二百圓撤廢シタ、是ハ今ヤツタケレドモ決シテ「ファン」ノ利益ヲ圖ツテ居ラナイ、少クトモ只取ツテ居ルノハ無理ナ話デアル、此程度モ私ハマダ「ファン」ノ方ヲ十分ニヤツタト思ツテ居ラヌ、今少シク一ツ此處マデ改正マダ「ファン」ノ方ヲ考ヘテ、シタラ今少シ「ファン」ノ方ヲ考ヘテ、真剣ニ御考慮ニナルコトガ必要デアルト思フ、其點ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイシタラ今少シ「ファン」ノ方ヲ考ヘテ、シタラ今少シ「ファン」ノ方ヲ考ヘテ、

○戸田政府委員 御話ノアリマシタヤク實際行ツテ居ツテ利益ヲ得ルノデハナク、競馬場ヘ行キサヘスレバ必ず損ガ行クト云フコトハ實際上ニ於テモ明カリ、競馬場ニナツテ居ル、サウ致シマシタナラバ、サウ云フ嚴格ナ規律ノ下ニ損害ヲサセウニ、馬券ノ購買者ノ方ノ點ニ付キマシテモ、吾々ハ大ニ留意シテ居ル積リデアリマス、ソコデ今度ノ改正案ハ最小限度ノ改正デアリマスカ、馬券購買者ノ側カラ見レバ、單勝式ノ他ニ複勝式ノ一枚ヲ更ニ買フコトガ出來マシタ等ガ儲ケル積リデ居ルノダガ、全ク儲ケテ居ル者ハ一人モナクシテ、皆損ヲシテ居ル、三箇年ノ中ニハ一年ノ賣上高ヲ全部取ラレテシマフ、斯ウ云フヤントニナツテ居リマシテ、進ンデ居ッタノリマス、各俱樂部ニ於キマシテモ漸次其點ニモ氣付カレテ、實行ヲ試ミトシテ居ル所モアルノデアリマス、吾々ノ理想トシマシテモ必ズシモ二十圓券バカリデナク、十圓券、五圓券ヲ各俱樂部ニ於テ漸次ニ發行サレルヤウニナルコトヲ最モ希望シテ居ルノハ、呑

設ヶテ、根本カラ此競馬法ヲ改正スルト云フ御考ガアルカドウカ——一寸今申落シマシタガ、俱樂部ノ方カラモ委員ヲ出シテ、サウシテ農林省ガ主トナツテ馬匹及ビ騎手或ハ「ファン」ノ方カラ此委員ヲ、民衆ノ代表的ノ委員ヲ出シテ、サウシテ相當ナ審議ヲシテ根柢カラ、社會ノ誤解ヲ除去シナケレバナルヤウニ一ツ御考ガアルカナイカ、承リタイ

○戸田政府委員 只今御尋ノ點ハ私共ト致シマシテハ委員會ヲ別ニ作リマセヌデモ、所謂「ファン」ノ方ノ聲ハドウ云フ點ニ在ルカ、騎手馬主ノ方ノ希望等ハドウ云フ點ニ在ルカト云フコトハソレヲ唯集メタモノガ直グ法律案ニナルモノデモナカラウト私ハ思フノデアリマシテ、更ニ他ノ一般的ニ此法律ヲ制定スルニ付テノ適否ヲ又別ノ方面カラ考ヘル必要ガアルト思ヒマス、競馬ニ直接ニ關係アル各方面ノ意向トシテ大體ドウ云フ點ガ論議サレ、之ニ付テモ各人各別デ一致シナイト思フノデアリマス、色々各方面ノ意向ニ付テハ或程度マデハ實ハ知ッテ居ル積リデアリ

○中馬委員長 御誥リヲ致シマス、是デ一時休憩致シマシテ、午後一時カラ開會致シマス

午後零時一分休憩

○中馬委員長 午前中ニ引續キマシテ只今カラ競馬法中改正法律案外一件ノ委員會ヲ開キマス、御誥リヲ致シマス

此二案ヲ一括シテ議題ニ供シテ、二案ヲ通ジテ隨時御質問ヲ願フト云フコトス

○藤井委員 牧野法ヲ先キニ片付ケテハ如何デスカ、別ニ質問ハナイヤウデアリマスカラ……

○中馬委員長 御異議ナキモノト認メシテ、何時モ議員案トシテ提出ヲサレハズ異議ノナイコトハ申スマズモアリ

○藤井委員 本案ハ多年牧野ニ關係アリマスル代議士諸君カラ朝野ヲ問ハズマシテモ、年々此案ガ議會ニ議員提出ハズ異議ノナイコトハ申スマズモアリ

○中馬委員長 競馬法ヲ後廻シニスル法律案トシテ提出サレテ、滿場一致ヲイノハ、此牧野法案ノ内容ヲ見マシテ

○藤井委員 藤井達也君ノ言ハレマスガ、牧野法ダケヲ先ニ片付ケタイト思フノデス、餘リ御質問ガナイヤウデスカラ……

○中馬委員長 只今御言明ヲ得テ甚ダ満足ニ存ズルノデアリマスガ、ドウゾ本案ガ通過シマシタ後ニ於キマシテハ、

○藤井委員 只今御言明ヲ得テ甚ダ満足ニ存ズルノデアリマスガ、ドウゾ本案ガ通過シマシタ後ニ於キマシテハ、

○中馬委員長 従來ノ方法ヲ執ルノデアリマセウカ、局長カラデモ宜ウゴザイマスカラ、御聽キシテ置キタイト思フノデアリマス

○高橋(熊)委員 農林大臣ハ何時頃御見エニナルデゴザイマセウカ

○中馬委員長 今貴族院デドウシテモ手ガ抜ケナイト云フコトデアリマス、

○中馬委員長 開會致シマス

○戸田政府委員 従來ノ民間カラ提出其點ヲ考究致シタノデアリマスルガ、ニ付テ特別ノ規定ガ這入ツテ居ッタノデアリマス、吾々ノ方デ立案ニ際シテモ

○戸田政府委員 従來ノ民間カラ提出其點ヲ考究致シタノデアリマスルガ、ニ付テ特別ノ規定ガ這入ツテ居ッタノデアリマス

マシタルコトニ付テ、他ニ法文ガアリ  
マスレバ吾々ハ強テ此法文ヲ此牧野法  
ノ中ニ含マセル必要ハナイト思ヒマス  
ケレドモ、扱ヒニ付キマシテハ從來ヨ  
リモ相當御寛大ナ措置ヲ以テ放牧並採  
草致シマスル馬産關係ノ農民ノ便宜ヲ  
圖ラレルコトヲ望ンデ置クノデアリマス  
、其次ニ御尋シタイノハ、「牛馬ノ生  
產飼育ノ爲放牧又ハ採草ヲ爲スヲ目的  
トスル土地ヲ謂フ」ト第一條ニアリマ  
スルガ、政府ノ豫算ヲ見マスト馬ノ牧  
野改良ノ爲ノ豫算ガ確カ九萬圓程上  
テ居リマスルガ、牛ノ方ノ牧野ノ改良  
ト云フ豫算ハ上ツテ居ラヌヤウニシテ豫  
算ヲ御作リニナリマスルカ、此點ヲ確  
メテ置キタイト思フノデアリマス

○戸田政府委員 馬ニ關スル牧野ノ改良獎勵費ハ、昭和六年度ニ於テハ二萬四千二百四十六圓、七年度以降ニ於テハ二十六萬六千三百五十六圓ヲ要求ス

アリマス、七年度カラハ全年ニナリマス、御承知ノ通リ此度ノ財源ハ競馬法ハ

ニ依ル財源ニナツテ居リマス、競馬法ハ馬ノ改良増殖及ビ馬事思想ノ普及發達ヲ圖ルト云フ點ト、此度ハ社會事業ニモ及ボサズト云フコトニナリマシタガ

其二ツノ用途ヲ此度法律ニ於テモ制限

シタ譯デアリマス、隨テ法律ノ上デハ財源ニ依ル豫算ガ競馬法ノ改正ニ依ツ

トスルノデアリマスカ、ソレトモ管理方

テノ財源デアリマスカラ、馬ノ牧野ノ

改良獎勵費ノミニ使フノデアリマシテ

牛ノ方ハ此度ノ豫算ニハ含マレテ居ラ

ナイ次第デアリマス

○藤井委員 サウ致シマスト、牛ノ方ハ唯法案ノ表面ニ記載スルダケデ、豫

算トシテハナイコトニナリマスカ

○戸田政府委員 此度ノ財源ニ依ル豫

算トシテハアリマセヌ、他日必要ニ應

ジマシテ、御協贊ヲ得ルヤウナコトニ

立到ルコトガナイトハ限リマセヌガ、

此度ノ競馬法ノ改正ニ依ル財源ニ依

テノ豫算ニハ含マレテ居リマセヌ

○藤井委員 大體ニ於テ諒解致シマシ

タガ、本年度ハ豫算ニ計上セヌデモ、

將來ニ於テハ豫算ニ計上セネバナラヌ

コト、思ヒマスガ、農林省ト致シマシ

テハ、大體ドレ位ノ豫算ヲ將來ニ於テ

御組ミニナル御考デアリマセウカ、マ

ダ決定シテ居リマセヌカ

○戸田政府委員 牛ノ方ノ豫算ヲ、將

モ其内容トシテ必要デアリマス

テハ、只今ハ一寸言明致シ兼ネマス

スカ、其管理方法ノ中ニ這入ツテ居リ

マスカ

○戸田政府委員 管理方法ヲ定メル結

果トシテ自ラ區域等ガ定マル場合ガア

ソレカラ本案ノ第二條ノ管理方法ト

雙方ニ及ブノデアリマスルガ、此度ノ

居ルノデアリマスカ、ソレトモ管理方

法トハドウ云フコトヲ意味スルノデア

シタイト思ヒマス

○戸田政府委員 管理方法ニ付キマシ

ノ全體ニ亘ツテ何モナイノデアリマス

ガ、個人ニ付テハ何カ特別ナ御考ガア

リマスカ、個人ノモノニ付テモドウシ

テモ牧野組合ヲ必ズ作ラセル、例ヘバ

大キナ牧野ヲ經營シテ馬産ヲ盛ニ振興

シテ居ルヤウナ、大牧場ノ個人ニ付テ

ハ、此牧野法案ニ依リマスガ、サ

シテ居ルヤウニ思ヒマスガ、サ

シテ居ルヤウナコトガ

第一デアリマス、ソレカラ各區ニ付キ

ル改良ヲ行フノ基礎タラシムルコトガ

ト、例ヘバ部落民ニシテ使用慣行ノア

リマス場合ハ其部落民ニ引續キ使用セ

シムル場合、或ハ新ニ貸付ケル場合ト

云フヤウニ各區ニ付テ管理經營ノ方法

ヲ定メルコトモ含マレテ居リマス、ソ

レカラ公共團體ガ自ラ經營致シマス場

合ニハ、使用者ニ使用セシムル形式ト

カ、其條件ヲ定メルト云フヤウナコト

及ビ獎勵金ヲ交付致シマス立テ方ト致

シマシテ、共同事業ヲ主體トシテ大體

ニ於テ押ヘテ居リマス、隨テ又一方豫

算ノ關係等カラ申シマシテモ、直接ニ

個人マデ及ボストスレバ非常ニ多額ノ

經費ヲ要シ、又實際ノ運用ノ上カラモ

場所ヲ審査スルニモ相當困難ヲ生ズル

ノデ、只今申上ゲタヤウニ豫算ノ上カ

ラ考ヘテ、團體經營ヲ押ヘテ居ルノデ

アリマスガ、是ハ個人ノ牧野ニ對シマ

シテ地方廳ガ、ソレニ獎勵金ヲ交付致

シマス場合ハ地方廳ニ獎勵金ヲ交付致

ルコトガ出來ルコトニナッテ居リマスカラ、左様な場合ハ間接ニ私人ニモ共利益ヲ及ボシ得ルコトニナッテ居リマス、唯本省カラ直接一個人ヲ押ヘマス、ソレデ中央カラ出ス場合ハ大體ニ於テ團體ヲ押ヘルト云フ立テ方ニナッテ居ルノデアリマス。

○藤井委員 サウシマスト個人ノ方ハ個人ガ地方廳ニ之ヲ願出ヅレバ、地方廳ガ又農林省ニ之ヲ願出テ、獎勵金ヲ下付サレルコトニナッテ居ルノデアリマスカ

○戸田政府委員 詰リ地方廳デアリマスト、其管下ノ狀態ガ比較的明瞭デアリマスカラ、各府縣等ニ於テ必要ヲ認メテ——其豫算ヲ持ツテ居リマスレバ、其豫算ニ對シテ國カラ助成ガ出來ルト

○藤井委員 第十一條ニ「特別ナル事由ニ依リ行政官廳ノ認可ヲ受ケタルモノハ此ノ限リニ在ラズ」ト書イテアリマスガ、此特別ナル事由ト云フノハ、大體如何ナルコトガ主ニナッテ居リマス

○戸田政府委員 是ハ例ヘバ、牧野組合ノ組合員デアル資格ヲ有スル者ガ、永年ニ瓦ツテ放牧又ハ採草ヲ爲サル場合ト云フヤウナモノヲ豫想シテ居リマス

○藤井委員 サウシマスト個人ノ方ハ個人ガ地方廳ニ之ヲ願出ヅレバ、地方廳ガ又農林省ニ之ヲ願出テ、獎勵金ヲ下付サレルコトニナッテ居ルノデアリマスカ

○戸田政府委員 詰リ地方廳デアリマスト、其管下ノ狀態ガ比較的明瞭デアリマスカラ、各府縣等ニ於テ必要ヲ認メテ——其豫算ヲ持ツテ居リマスレバ、其豫算ニ對シテ國カラ助成ガ出來ルト

○戸田政府委員 今御尋ノヤウナコトハ運用ニ依ツテ事實上出來ル譯ニナッテ居リマス、若シ之ヲ法文ニ致シマスルト、却テ行政官廳ノ意思ニ依ツテ廣メ起リ得ルノデアリマス、ソレデ更正許可ト云フコトニ喜ブ者、デアリマスガ、是ハ事實ノ運用ニ依ツテ出來マスガ、此特別ナル事由ト云フノハ、大體如何ナルコトガ主ニナッテ居リマス

○戸田政府委員 是ハ例ヘバ、牧野組合ノ組合員デアル資格ヲ有スル者ガ、永年ニ瓦ツテ放牧又ハ採草ヲ爲サル場合ト云フヤウナモノヲ豫想シテ居リマス

○戸田政府委員 ソレカラ第十五條ノ此改良計畫ヲ定メテ行政官廳ノ認可ヲ受ケ、團體ヲ押ヘルト云フ立テ方ニナッテ居ルノデアリマス

○戸田政府委員 サウシマスト個人ノ方ハ個人ガ地方廳ニ之ヲ願出ヅレバ、地方廳ガ又農林省ニ之ヲ願出テ、獎勵金ヲ下付サレルコトニナッテ居ルノデアリマスカ

○戸田政府委員 今御尋ノヤウナコトハ運用ニ依ツテ事實上出來ル譯ニナッテ居リマス、若シ之ヲ法文ニ致シマスルト、却テ行政官廳ノ意思ニ依ツテ廣メ起リ得ルノデアリマス、ソレデ更正許可ト云フコトニ喜ブ者、デアリマスガ、是ハ事實ノ運用ニ依ツテ出來マスガ、此特別ナル事由ト云フノハ、大體如何ナルコトガ主ニナッテ居リマス

○戸田政府委員 是ハ例ヘバ、牧野組合ノ組合員デアル資格ヲ有スル者ガ、永年ニ瓦ツテ放牧又ハ採草ヲ爲サル場合ト云フヤウナモノヲ豫想シテ居リマス

○戸田政府委員 ソレカラ第十五條ノ此改良計畫ヲ定メテ行政官廳ノ認可ヲ受ケ、團體ヲ押ヘルト云フ立テ方ニナッテ居ルノデアリマス

○戸田政府委員 サウシマスト個人ノ方ハ個人ガ地方廳ニ之ヲ願出ヅレバ、地方廳ガ又農林省ニ之ヲ願出テ、獎勵金ヲ下付サレルコトニナッテ居ルノデアリマスカ

○戸田政府委員 今御尋ノヤウナコトハ運用ニ依ツテ事實上出來ル譯ニナッテ居リマス、若シ之ヲ法文ニ致シマスルト、却テ行政官廳ノ意思ニ依ツテ廣メ起リ得ルノデアリマス、ソレデ更正許可ト云フコトニ喜ブ者、デアリマスガ、是ハ事實ノ運用ニ依ツテ出來マスガ、此特別ナル事由ト云フノハ、大體如何ナルコトガ主ニナッテ居リマス

○戸田政府委員 是ハ例ヘバ、牧野組合ノ組合員デアル資格ヲ有スル者ガ、永年ニ瓦ツテ放牧又ハ採草ヲ爲サル場合ト云フヤウナモノヲ豫想シテ居リマス

○戸田政府委員 ソレカラ第十五條ノ此改良計畫ヲ定メテ行政官廳ノ認可ヲ受ケ、團體ヲ押ヘルト云フ立テ方ニナッテ居ルノデアリマス

○戸田政府委員 サウシマスト個人ノ方ハ個人ガ地方廳ニ之ヲ願出ヅレバ、地方廳ガ又農林省ニ之ヲ願出テ、獎勵金ヲ下付サレルコトニナッテ居ルノデアリマスカ

○戸田政府委員 今御尋ノヤウナコトハ運用ニ依ツテ事實上出來ル譯ニナッテ居リマス、若シ之ヲ法文ニ致シマスルト、却テ行政官廳ノ意思ニ依ツテ廣メ起リ得ルノデアリマス、ソレデ更正許可ト云フコトニ喜ブ者、デアリマスガ、是ハ事實ノ運用ニ依ツテ出來マスガ、此特別ナル事由ト云フノハ、大體如何ナルコトガ主ニナッテ居リマス

○戸田政府委員 是ハ例ヘバ、牧野組合ノ組合員デアル資格ヲ有スル者ガ、永年ニ瓦ツテ放牧又ハ採草ヲ爲サル場合ト云フヤウナモノヲ豫想シテ居リマス

思ヒマスガ、牧野ノ放牧採草全面積ハ、其位ト思ヒマス、之ヲ著シク擴張スルトイト思ヒマス、隨テ大體ニ於テソレヲ維持致シマンテ、一方ニ改良ヲ行ツテ其生産力ヲ多クシ、牛馬ノ生產育成ノ爲ニ效果ヲ擧ゲルト云フ風ニ進ムノガ、一番適當ト思ッテ居ル次第、ニアリマス

ス、ソレデ此法律ノ制定ト共ニ、吾々ノ希望ノ達成ヲ圖ラント致シテ居ルノアリマスガ、政府ノ是等ニ對スル御見込ヲ伺ヒ、其一端トシテ今日現存シテ居リマス國有林野ノ中ニ、將來牧野トシテ開放サレ得ベキ面積ガドノ位アルカト云フコトヲ承ハレバ、隨テ割合モ出テ參リマスカラ、面積ハドノ位アルカト云フコトヲ豫メ承ツテ置キタイ

○高橋(熊)委員 今私ノ承ツタコトハ、現在ノ牧野ハ之ヲ維持サレル積ダト云フ御話デアリマスガ、私ハ現在ノ牧野デハ大ニ不足ヲシテ居ルノデハナイカ、牧野ト云フモノハ牛馬ノ改良、飼育ノ上ニ缺クベカラザル要素デアルト、政府ハ御認ニナル以上ハ、之ニ十分ナル徹底的ナ施設ヲ行ハナケレバ、到底牛馬ノ改良發達ヲ圖ルコトハ出來ナイト思フ、斯様ニ吾々ハ考ヘルノデアリマス、ソレデ私ハ將來此國有ノ林野ヲ牧場トシテ、即チ牧野トシテ開放スル必要ガアルダラウト思フ、ソレガドノ位ノ割合ニ、マダ殘サレタ所ノ國有林野ノ中デ、將來牧野ニ開放サレ得ベキ可能性ノアルモノガ、ドノ位ノ割合ニマダ残サレテ居ルカト云フコトヲ伺ツテ居ルノデアリマス、今日マデ吾々必要ヲ感ジテ牛馬ノ爲ニ牧野ノ開放ヲ當局ニ迫ツテ居ルノデアリマスガ、吾々ノ目的ガ達成シ得ラレナイノデアリマス

○戸田政府委員 面積ニ付テハ後デ山林當局カラ御答ヲ願フ方ガ宜イト思ヒマスガ、大體論トシテ一應申上ゲテ置キタイノハ、先程モ申上ゲマシタヤウニ、牧野ハ牛馬ノ生產飼育ノ爲メ就中生産費ヲ低減シ、又強健ナル馬ヲ得ルト云フ點カラ最モ必要デアルコトハ、今更論ヲ俟タナインデアリマスガ、之ヲ著シク擴張スルト云フコトハ、諸般思フ、斯様ニ吾々ハ考ヘルノデアリマス、ソレデ私ハ將來此國有ノ林野ヲ牧場トシテ、即チ牧野トシテ開放スル必

○戸田政府委員 只今承ツテ居リマスト云フト、擴張ヨリハ改良ヲスルノダ、即チ横ノ擴張デナク、縱ノ擴張ヲヤルモノデアルト云フヤウナコトヲ承ツテ居ルノデアリマス、ソレモ私ハ一理アリマスガ、ドノ位要ルノデアルカ、從來標準ト云フモノヲ、是ガ牧野ノ現狀、所謂草馬竝ニ畜牛ニ向ツテノ放牧地ノ使用面積、採草地ニ於ケル使用面積ト云フモノハ、ドノ位要ルノデアルカ、從來標準ト致シテ、凡ソ馬ニ付テハ三町歩、牛ニ付テハ幾町歩ト云フヤウナ標準ト云フモノヲ、是ガ牧野ノ現狀、所謂草馬竝ニ畜牛ニ向ツテノ放牧地ノ使用面積、採草地ニ於ケル使用面積ト云フモノハ、ドノ位要ルノデアルカ、從來標準ト云フモノヲ、是ガ牧野ノ現狀、所謂草馬竝ニ畜牛ニ向ツテノ放牧地ノ使用面積、採草地ニ於ケル使用面積ト云フモノハ、ドウ云フ所ニ標準ヲ置イテ

○戸田政府委員 私ノ御伺ノ仕方ガ惡カツタノデアルカモ知レヌガ、大凡ソ產馬竝ニ畜牛ニ向ツテノ放牧地ノ使用面積、採草地ニ於ケル使用面積ト云フモノハ、ドノ位要ルノデアルカ、從來標準ト云フモノヲ、是ガ牧野ノ現狀、所謂草馬竝ニ畜牛ニ向ツテノ放牧地ノ使用面積、採草地ニ於ケル使用面積ト云フモノハ、ドウ云F所ニ標準ヲ置イテ

○戸田政府委員 現在牧野トシテ使用云フコトノ爲ニ、事實上ハ面積ハアツテモ、ソレガ荒廢シテ居ルカラ、荆棘ガ多イト云フ事實ガアル譯デアリマスカラ、云フヤウナ關係カラ、利用出來ナイト向ツテ、必要デアルト云フ御見込ノ下ニルコト、伺フノデアリマスガ、今日政

○戸田政府委員 一頭當リテ計算ヲ致シマスレバ、或ハ其年ニダブツテ居ル基礎ノ觀念ヲ伺ツテ居ルノデアリマス牛ト馬ト居ルコトガアリマセウシ、馬ニハ成馬トカ或ハ仔馬或ハ駒ト云フ場合モアリマセウ、個々ノ面積カラ割出シタ數字ハアリマスガ、ソレヨリハ大體ノ立テ方ト致シマシテ、現狀ノ百五

十萬町歩ヲ大體維持シ、又其改良ヲ行  
へバ、馬產ノ獎勵ナリ牛ノ獎勵ナリニ  
於テ差支ガナイト云フ大體ノ考カラ出  
發シテ居ル譯デアリマス

○高橋(熊)委員 私共ハ牧野ニ付テハ  
餘リ大ナル經驗ハ持合シテ居ナイノデ  
アリマスケレドモ、何處ニ致シテモモ  
ウ少シハシキリシタ計畫ハ樹立サレテ居  
ナケレバナルマイト思フノデアリマス  
例ヘバ成馬ニ付テハ此狀態ニ於テハド  
ノ位ノ一箇年ノ面積ガ要ル、又仔馬ニ  
付テハドノ位ノ面積ガ要ル、仔付キノ  
馬ニ付テハドレ位要ルト云フヤウナコ  
トニ付テハ、ソレ相當ノ計畫ヲ立テナ  
ケレバ、百五十萬町歩ノモノヲ全部改  
良シテ、ドレダケノ成績ガ舉ルカト云  
フコトモ分リ惡イシ、又如何ニ改良ス  
ルカト云フコトモ見當ガ付カナイダラ  
ウト思フ、唯今日ハ荒廢シテ居ルカラ  
是デ改良スルノダト云フノデハ、大變簡  
單ナヤウデアリマスケレドモ、一々ノ  
牧場ニ當ツタラ隨分面倒デアラウト吾  
吾ニハ思ハレルノデス、又馬ナラ馬ト  
云フ一方ニヤッテ居ルカ、或ハ馬ト牛ト  
羊ト併合シテヤルカ、所謂單牧デナク  
テ混牧デ色々ナ馬ヲ放牧スルト云フヤ  
ウナ、先進國ノ一部デヤッテ居ルヤウナ  
コトモ望ミ得ルダラウト思フガ、我國  
ノ如キ牧野ノ面積ノ少イ所ニハソレモ  
非常ニ經濟的デナカラウカト思フ、即

チ馬ハ先ヅ第一ノ軟カイ所ヲ食ベ、牛  
ハ其次ヲ食ベ、羊ハ其次ヲ食ベルト云  
ハコトガ大體ノ建前デアル、併シ斯様  
アリマスケレドモ、何處ニ致シテモモ  
ウ少シハシキリシタ計畫ハ樹立サレテ居  
ナケレバナルマイト思フノデアリマス  
例ヘバ成馬ニ付テハ此狀態ニ於テハド  
ノ位ノ一箇年ノ面積ガ要ル、又仔馬ニ  
付テハドノ位ノ面積ガ要ル、仔付キノ  
馬ニ付テハドレ位要ルト云フヤウナコ  
トニ付テハ、ソレ相當ノ計畫ヲ立テナ  
ケレバ、百五十萬町歩ノモノヲ全部改  
良シテ、ドレダケノ成績ガ舉ルカト云  
フコトモ分リ惡イシ、又如何ニ改良ス  
ルカト云フコトモ見當ガ付カナイダラ  
ウト思フ、唯今日ハ荒廢シテ居ルカラ  
是デ改良スルノダト云フノデハ、大變簡  
單ナヤウデアリマスケレドモ、一々ノ  
牧場ニ當ツタラ隨分面倒デアラウト吾  
吾ニハ思ハレルノデス、又馬ナラ馬ト  
云フ一方ニヤッテ居ルカ、或ハ馬ト牛ト  
羊ト併合シテヤルカ、所謂單牧デナク  
テ混牧デ色々ナ馬ヲ放牧スルト云フヤ  
ウナ、先進國ノ一部デヤッテ居ルヤウナ  
コトモ望ミ得ルダラウト思フガ、我國  
ノ如キ牧野ノ面積ノ少イ所ニハソレモ  
非常ニ經濟的デナカラウカト思フ、即

チ馬ハ先ヅ第一ノ軟カイ所ヲ食ベ、牛  
ハ其次ヲ食ベ、羊ハ其次ヲ食ベルト云  
ハコトガ大體ノ建前デアル、併シ斯様  
アリマスケレドモ、何處ニ致シテモモ  
ウ少シハシキリシタ計畫ハ樹立サレテ居  
ナケレバナルマイト思フノデアリマス  
例ヘバ成馬ニ付テハ此狀態ニ於テハド  
ノ位ノ一箇年ノ面積ガ要ル、又仔馬ニ  
付テハドノ位ノ面積ガ要ル、仔付キノ  
馬ニ付テハドレ位要ルト云フヤウナコ  
トニ付テハ、ソレ相當ノ計畫ヲ立テナ  
ケレバ、百五十萬町歩ノモノヲ全部改  
良シテ、ドレダケノ成績ガ舉ルカト云  
フコトモ分リ惡イシ、又如何ニ改良ス  
ルカト云フコトモ見當ガ付カナイダラ  
ウト思フ、唯今日ハ荒廢シテ居ルカラ  
是デ改良スルノダト云フノデハ、大變簡  
單ナヤウデアリマスケレドモ、一々ノ  
牧場ニ當ツタラ隨分面倒デアラウト吾  
吾ニハ思ハレルノデス、又馬ナラ馬ト  
云フ一方ニヤッテ居ルカ、或ハ馬ト牛ト  
羊ト併合シテヤルカ、所謂單牧デナク  
テ混牧デ色々ナ馬ヲ放牧スルト云フヤ  
ウナ、先進國ノ一部デヤッテ居ルヤウナ  
コトモ望ミ得ルダラウト思フガ、我國  
ノ如キ牧野ノ面積ノ少イ所ニハソレモ  
非常ニ經濟的デナカラウカト思フ、即

チ馬ハ先ヅ第一ノ軟カイ所ヲ食ベ、牛  
ハ其次ヲ食ベ、羊ハ其次ヲ食ベルト云  
ハコトガ大體ノ建前デアル、併シ斯様  
アリマスケレドモ、何處ニ致シテモモ  
ウ少シハシキリシタ計畫ハ樹立サレテ居  
ナケレバナルマイト思フノデアリマス  
例ヘバ成馬ニ付テハ此狀態ニ於テハド  
ノ位ノ一箇年ノ面積ガ要ル、又仔馬ニ  
付テハドノ位ノ面積ガ要ル、仔付キノ  
馬ニ付テハドレ位要ルト云フヤウナコ  
トニ付テハ、ソレ相當ノ計畫ヲ立テナ  
ケレバ、百五十萬町歩ノモノヲ全部改  
良シテ、ドレダケノ成績ガ舉ルカト云  
フコトモ分リ惡イシ、又如何ニ改良ス  
ルカト云フコトモ見當ガ付カナイダラ  
ウト思フ、唯今日ハ荒廢シテ居ルカラ  
是デ改良スルノダト云フノデハ、大變簡  
單ナヤウデアリマスケレドモ、一々ノ  
牧場ニ當ツタラ隨分面倒デアラウト吾  
吾ニハ思ハレルノデス、又馬ナラ馬ト  
云フ一方ニヤッテ居ルカ、或ハ馬ト牛ト  
羊ト併合シテヤルカ、所謂單牧デナク  
テ混牧デ色々ナ馬ヲ放牧スルト云フヤ  
ウナ、先進國ノ一部デヤッテ居ルヤウナ  
コトモ望ミ得ルダラウト思フガ、我國  
ノ如キ牧野ノ面積ノ少イ所ニハソレモ  
非常ニ經濟的デナカラウカト思フ、即

居ル者ハ異口同音ニ左様ナコトヲ申シ  
テ居リマス、今日佛蘭西ヤ獨逸ノ發達  
致シマシタノモ——亞米利加ハ無論ノ  
コト、牧野ノ改良ガ第一ニ進ンダコト  
ト思フテ居ルノデアリマス、デアリマス  
カラ此百五十萬町歩ヲ維持シテ行クニ  
付テ、ドウスルカト云フコトサヘ考慮  
スレバ、畜産家ノ希望ハ満サレルノダ  
ト云フ若シ根本ノ觀念ガオアリニナル  
トスレバ、是ハ大ナル誤リデナイカト  
考ヘテ居リマス、殊ニ今日ハ以前ノ日  
本馬トハ違ヒマシテ、最近殊ニ洋種ノ  
血液ヲ混ジテ居リマス今日立派ナ牧草  
或ハ或ル期間放牧地ニ放飼サレナイデ  
ハ到底其馬格サヘモ維持スルコトハ  
困難デアル、況ヤ改良ニ於テオヤト考  
ヘルノデアリマス、ソレデ私ノ考ヘル  
所デハ斯ノ如キ面積デハ足リヌバカリ  
來ルノデアリマス、デ私ハ先づ畜産界  
ノ必要ヲ充タスト云フ意味カラ質問致  
シマスガ、百五十萬町歩ノ中ニ放牧地  
トシテ御取扱ニナツテ居ルモノト、採草地  
トシテ御取扱ニナツテ居ルモノトハ、  
地トシテ御取扱ニナツテ居ルモノトコ  
ドノ位ノ割合ニナツテ居ルカト云フコ  
トヲ御伺致シマス

○戸田政府委員 御答致シマス、放牧  
地ハ約六十五萬町歩、採草地ハ約八十  
四萬町歩デアリマス

○戸田政府委員 放牧地ニ付テ申上ゲ  
ノ面積ヲ牛馬ニ分ケテ伺ツテ置キタイ  
ト思ヒマス

○戸田政府委員 放牧地ニ付テ申上ゲ  
マスト、約二町歩見當ニナツテ居リマ  
ス、現在放牧致シテ居ル家畜數ハ馬ガ  
約十七萬七千頭、牛ガ十七萬八千頭内  
外デアリマス

○高橋(熊)委員 今牛ハ二町歩デ馬ガ  
ドノ位ト仰セニナツタノデスカ

○戸田政府委員 全體ヲ通ジテ約二町  
歩見當ニナツテ居ル譯デアリマス

○高橋(熊)委員 全體ヲ通ジテ約二町  
歩ト云フノハ、吾々ニハ少シモ標準ニ  
ナラナイ、是ハ勿論採草地ハ牛ノ方ニ  
ハ殆ド御見込ニナラヌデ、殆ド馬ダラ  
ウト思ヒマスガ、ソレトモ牛モ採草地  
ノ方ニ入ツテ居レバ別問題デアリマス  
ガ、恐ラク此採草地ノ八十四萬町歩ノ  
中ニハ牛ハ入ラナイデ、馬ダケダラウ  
ト思フ、ソコデ牛ト馬ト分ケテ見ナケ  
レバナラヌガ、サウスルト其放牧面積  
トシテ御取扱ニナツテ居ルモノト、採草地  
トシテ御取扱ニナツテ居ルモノトハ、  
地トシテ御取扱ニナツテ居ルモノトコ  
ドノ位ノ割合ニナツテ居ルカト云フコ  
トヲ御伺致シマス

○戸田政府委員 只今申上ゲマシタノ  
ハ放牧地ニ付テゴザイマシテ、採草地  
地デハゴザイマセヌ、其放牧地ニ付テ

申上ゲマスレバ、今申上ゲタヤウナ次  
第デアリマシテ、林業試驗場ニ於ケル  
試驗ノ結果ニ依リマシテモ、牛ト馬ト  
ハ餘リ大差ガゴザイマセヌ

○高橋(熊)委員 只今牛ト馬ニ付テ餘  
體見タ所、ソレハ山林局ガ自分ノ方デ  
サナイ、馬一頭ナンボ以上ハ許サナイ  
ト云フノデ、其牧場ノ草ガドウナツテ居  
ヤウガ、斯ウナツテ居ヤウガ、ソンナコ  
トハ構ヘナイ、殊ニ馬ノ方ハ元陸軍省  
ノ管轄デ馬政局ガアツタ時分ニハ、其方  
デ農務省ヲドン／＼鞭撻シテヤッタ  
カラ、多少ハ馬ノ方が有利ニナツタノデ  
ナウガ、農林省ニナツテカラハサウ  
云フ鞭撻モ中々同ジ役所デ利カナイ、  
サウ云フ譯デ馬モ今日ハ亂暴ナ標準デ  
アリマスガ、農林省ニナツテカラハサウ  
スカラ今山林局デ、出シタ標準デハ到  
ヤツテ居ルノデアリマス、ソレデアリマ  
ガ、恐ラク此採草地ノ八十四萬町歩ノ  
中ニハ牛ハ入ラナイデ、馬ダケダラウ  
ト思フ、ソコデ牛ト馬ト分ケテ見ナケ  
レバナラヌガ、サウスルト其放牧面積  
トシテ御取扱ニナツテ居ルモノト、採草地  
トシテ御取扱ニナツテ居ルモノトハ、  
地トシテ御取扱ニナツテ居ルモノトコ  
ドノ位ノ割合ニナツテ居ルカト云フコ  
トヲ御伺致シマス

○戸田政府委員 御答致シマス、放牧  
地ハ約六十五萬町歩、採草地ハ約八十  
四萬町歩デアリマス

○戸田政府委員 只今申上ゲマシタノ  
ニナツテ居ルガ、一體國土保全ノ上ニ於  
テ吾々ガ生活上ドレダケノ面積ヲ要求  
シテ居ルカ、吾々畜産家、吾々農家ニ

フコトハ、少シモ日本ノ放牧地ニ於テハ考ヘラレテ居ナイ、草ニ水ヲ與ヘルリマスカラ歐米先進國ニ比較シテ層一層荒廢ノ度合ガ強ク、又「スピード」ガ早イト吾々モ考ヘテ居ル、ソコデ林野ハ放牧地或ハ採草地ガ改良サレナイ内ハ面積ノ大ナルコトヲ要スルノデアル、馬ハ百五十萬頭ヲ理想トシテ進ミ、牛又之ヲ標準トシテ進ンデ行ク、斯ウ云フ場合ニナツテ居ルノニ、林野ノ方ノ面積ガ現狀ヲ維持シテ行キツ、次第次第ニ之ヲ改良シテ行クノデ、馬產計畫ハ三十年計畫ノ最早三分ノ二以上過ギテ居リ、後年度分ノ十二年度計畫モ餘所僅カニナツテ居ルト云フ場合ニ、ソレデ今日馬ヲ飼ッテ居ル者デ儲ッテ居者ガ何處ニ在リマスカ、優良ナ競馬馬デモ——生産シタ者ハ多少ノ儲モアリマセウ、併ナガラモウ實用的ナ農馬トナ悲慘ナル境遇ニ在ルコトハ今日馬產局長ハ特ニ御承知ノ通リデアルノデアリマス、之ヲ一面ニ救濟シテ行カケレバナラヌ、片方ハ經濟的ニ行請ッタモノヲ救濟シ、一面之ヲ積極的ニ改善

ルノデアリマス、ソレデアルカラ牧野法ト云フモノヲ將來持ッテ行クニ付テハ政府ニ於テ餘程ノ私ハ周到ナル考ヘリマスカラ牛馬ヲ通ジテ放牧地ハ二町歩ト云フヤウナコトヲ承ツテモ、吾々ハ何等之ニ對シテ敬意ヲ拂フコトガ出來ヌ數字デアルト云フコトヲ此場合申上グナケレバナラヌノデス、只今マデノ數字デハ馬ニ食ハセルコトガ出來ナイ、牛ニモ餘リ好カレス云フヤウナ雜草ガ今日ハ非常ニ多イノデス、此一部分ハソレ相應ニ牧草ヲ立ツテ居ナイノデハナカッタカト思フ、日本位牧草ノ多イ所ハ世界ニモナカラウト思フ、是ハ有ユル牧草ヲ詩キ散シタト云フニ過ギナイ、ソンナコトデハ改良ヲ行フト云フコトガ此案ノ骨子デ改良ヲ行フト云フコトニナツタルヤウナ中間品以下ノモノ、軍馬ニモ外レタモノト云フヤウナモノハ、非常セウ、併ナガラモウ實用的ナ農馬トナ悲慘ナル境遇ニ在ルコトハ今日馬產局長ハ特ニ御承知ノ通リデアルノデアリマス、之ヲ一面ニ救濟シテ行カケレバナラヌ、片方ハ經濟的ニ行請ッタモノヲ救濟シ、一面之ヲ積極的ニ改善

ルノデアリマス、ソレデアルカラ牧野法ト云フモノヲ將來持ッテ行クニ付テハ政府ニ於テ餘程ノ私ハ周到ナル考ヘリマスカラ牛馬ヲ通ジテ放牧地ハ二町歩ト云フヤウナコトヲ承ツテモ、吾々ハ何等之ニ對シテ敬意ヲ拂フコトガ出來ヌ數字デアルト云フコトヲ此場合申上グナケレバナラヌノデス、只今マデノ數字デハ馬ニ食ハセルコトガ出來ナイ、牛ニモ餘リ好カレス云フヤウナ雜草ガ今日ハ非常ニ多イノデス、此一部分ハソレ相應ニ牧草ヲ立ツテ居ナイノデハナカッタカト思フ、日本位牧草ノ多イ所ハ世界ニモナカラウト思フ、是ハ有ユル牧草ヲ詩キ散シタト云フニ過ギナイ、ソンナコトデハ改良ヲ行フト云フコトガ此案ノ骨子デ改良ヲ行フト云フコトニナツタルヤウナ中間品以下ノモノ、軍馬ニモ外レタモノト云フヤウナモノハ、非常セウ、併ナガラモウ實用的ナ農馬トナ悲慘ナル境遇ニ在ルコトハ今日馬產局長ハ特ニ御承知ノ通リデアルノデアリマス、之ヲ一面ニ救濟シテ行カケレバナラヌ、片方ハ經濟的ニ行請ッタモノヲ救濟シ、一面之ヲ積極的ニ改善

ルノデアリマス、ソレデアルカラ牧野法ト云フモノヲ將來持ッテ行クニ付テハ政府ニ於テ餘程ノ私ハ周到ナル考ヘリマスカラ牛馬ヲ通ジテ放牧地ハ二町歩ト云フヤウナコトヲ承ツテモ、吾々ハ何等之ニ對シテ敬意ヲ拂フコトガ出來ヌ數字デアルト云フコトヲ此場合申上グナケレバナラヌノデス、只今マデノ數字デハ馬ニ食ハセルコトガ出來ナイ、牛ニモ餘リ好カレス云フヤウナ雜草ガ今日ハ非常ニ多イノデス、此一部分ハソレ相應ニ牧草ヲ立ツテ居ナイノデハナカッタカト思フ、日本位牧草ノ多イ所ハ世界ニモナカラウト思フ、是ハ有ユル牧草ヲ詩キ散シタト云フニ過ギナイ、ソンナコトデハ改良ヲ行フト云フコトガ此案ノ骨子デ改良ヲ行フト云フコトニナツタルヤウナ中間品以下ノモノ、軍馬ニモ外レタモノト云フヤウナモノハ、非常セウ、併ナガラモウ實用的ナ農馬トナ悲慘ナル境遇ニ在ルコトハ今日馬產局長ハ特ニ御承知ノ通リデアルノデアリマス、之ヲ一面ニ救濟シテ行カケレバナラヌ、片方ハ經濟的ニ行請ッタモノヲ救濟シ、一面之ヲ積極的ニ改善

十萬町歩ヲ改良スルニハ何年間ニ、此全部ヲドウ云フ形ニ於テ進メルカ、斯ウ云フコトガ先づ事業計畫ノ中ニチャント含ンデ居ナケレバナラナイダラウト思フノデアリマス、サウデナイト、吾々ガ地方ニ居テソレぐ牧場ヲ改良スル爲ニ圖面ヲ引張ル場合ニ見當ガレバ到底立ツテ行カレナイコトハ無論ノコトデアリマス、諸外國アタリデモ付カナイ、又今日ハ政府ノ補助ガナケレバ、所ナリ、又今日ハ政府ノ補助ガナケレバ到底立ツテ行カレナイコトハ無論ノコトデアリマス、諸外國アタリデモ付カナイ、又今日ハ政府ノ補助ガナケレバ到底立ツテ行カレナイコトハ無論ノコトデアリマス、諸外國アタリデモ付カナイ、又今日ハ政府ノ補助ガナケレバ到底立ツテ行カレナイコトハ無論ノコトデアリマス、諸外國アタリデモ付カナイ、又今日ハ政府ノ補助ガナケ

馬ガ劣ヘ掛ケテ居ル時ハ、國ガ非常ニ獎勵方針ヲ樹テ、國ガ七割ヲ持ツテ、民間ニハ三割位ノ負擔シカ掛ケナイト云フコトヲ農林大臣ハ度々競馬ノ案ノ時、佛蘭西ノ例ヲ引レタガ、サウ云フ場合ニ牧野ニ對シテモ非常ニ力ヲ入レテ居ル、サウ云フヤウナ例ヲ吾々ハ承ツテ居ル、今日ハ「メドー」デアルトカ「バッシャー」ト云フモノハ外國ノ例デハナイ、日本ノ小サナ面積デ集約的ニ牧場ヲヤッテ行クニ付テハ、ドウ云フ式デヤルカト云フコトハ最早眼前ノ問題デアル、我國ニ於テハ彼方、此方ニ在ル原野ニ牧草ヲ振蒔ク程度デアルガ、將來政府ノ方針トシテハ之ヲドウ云フ工合ニヤッテ行カレルカ、殊ニ今日ハ諸外國ニ於テモ既ニ牧野ノ面積ガ狭クナツテ居ルノデ、將來ノ放牧ハ「メドー」式ニ

○戸田政府委員 御答致シマスガ、此度ノ豫算デハ三十年間ニ百萬町歩ノ改良ヲ行フ趣旨ノ下ニ豫算ヲ作ツテ居リ良マス、ソレデ牧野ノ改良事業ノ獎勵金ソレカラ牧野組合設立及び管理ノ設定所ナコトデハ吾々ハドウシテモ完全ナル畜産ヲ形作ツテ行ク譯ニハイカスト考ヘラレマスカラ、尙ホイ研究シテハ此百五十萬町歩ヲ將來理想的ナ牧野ニ改善スルニハ、ドウ云フ事業計畫ヲ樹テ、進マレテ居ルカ、サウシテ凡ソニ改善スルニハ、ドウ云フ事業計畫ヲ助ヲ致サレルカ、之ヲ吾々ハ承ツテ置キタイト思ヒマス

○戸田政府委員 御答致シマスガ、此度ノ豫算デハ三十年間ニ百萬町歩ノ改良ヲ行フ趣旨ノ下ニ豫算ヲ作ツテ居リ良マス、ソレデ牧野ノ改良事業ノ獎勵金出来ルヤウニ致シタノガ此度ノ法ノ立所ナシテ單純ニ権利ノ方面ノミカラ立法シナイデ、實質的ニ改善ヲ行フコトガガ少イノナラバ先づ第一著ニ斯ウ云フ仕事ヲ片付ケテ貰ヒタイ、第二ノ計畫ニハ之ヲシテ貰ヒタイ、例ヘバ荆棘ヲ取拂フニ付テモ、中ニハ隨分大キナノガアル、之ヲ鍬ナドデ掘返シテハイカヌカラ抜根機ヲ買入レルニ付テハドウスル、政府ガ貸シテヤルトカシテ勧メルヤウナ色々ナ方法ガ茲ニ生レ出ルダラウト吾ハ考ヘルノデスカラ、ドウ云フ工合

ノ事業計畫ヲ立テ、居ラレルカ、確タ  
ル御計畫ハナイヤウデアリマスケレド  
モ、馬ニ付テハ三十年計畫、以テ何年  
デアリマシタカ、日露戰爭ノ後、デシタ  
カ、多分三十九年カラ始マッテ三十年計  
畫ノ中ニ前期ガ十八年デ以テ之ガ大正  
十二年位、終タラウト思フ、十三年カラ  
ラハ後期ノ計畫ガ始マッテ之ガ十二年  
ノ計畫デアッタラウト思フ、其十二年計  
畫モ餘ス所ハ二、三年ニナッタラウト思  
フ、斯ウ云フ工合ノ計畫ヲ立テ、ソレ  
ゾレ馬產ハ獎勵サレ、百五十萬頭ヲ維  
持シナケレバ國防サヘ缺陷ガ生ズルヤ  
ウニ言ハレルガ、百五十萬頭ニハ達シ  
百四十九萬何千頭カアッテ、百五十萬頭  
ニハ僅デ達スルヤウデスガ、是ハ馬籍  
法ガ十分厲行サレナイ結果デアッテ、出  
產ヤ買取ツタモノハ届出ルケレドモ、除  
籍ノ方ニハ制裁ガナイカラ、死ンダモ  
ノヤ人ニ讓ツタモノニ對シテハ別ニ届  
出ヲ怠ツテ居ツタモノ御咎メガナイ爲ニ、  
其事ヲ怠ツテ居ルカラ、死ンダ馬ガ生キ  
馬籍ニ付イテ居ツタリスルノデ、馬ハ非  
常ニ大キイ數ニナッテ居リマス、ソレダ  
カラ二、三年前ノ調查會ニ於ケル陸軍  
當局ノ答辯デハ、現在ノ馬ハ百三十五  
萬頭デ、コンナコトデハ一旦有事ノ場  
合ニハ困ル、農林當局ハ百四十九萬何

頭、約百五十萬頭ト言ハレテ居ルガ、  
テモ更ニ稠密ナル周到ナル計畫ノ樹立  
ガ必要デアルグラウト思フノデス、是  
モ、馬ニ付テハ三十一年計畫、以テ何年  
デアリマシタカ、日露戰爭ノ後、デシタ  
カ、多分三十九年カラ始マッテ三十年計  
畫ノ中ニ前期ガ十八年デ以テ之ガ大正  
十二年位、終タラウト思フ、十三年カラ  
ラハ後期ノ計畫ガ始マッテ之ガ十二年  
ノ計畫デアッタラウト思フ、其十二年計  
畫モ餘ス所ハ二、三年ニナッタラウト思  
フ、斯ウ云フ工合ノ計畫ヲ立テ、ソレ  
ゾレ馬產ハ獎勵サレ、百五十萬頭ヲ維  
持シナケレバ國防サヘ缺陷ガ生ズルヤ  
ウニ言ハレルガ、百五十萬頭ニハ達シ  
百四十九萬何千頭カアッテ、百五十萬頭  
ニハ僅デ達スルヤウデスガ、是ハ馬籍  
法ガ十分厲行サレナイ結果デアッテ、出  
產ヤ買取ツタモノハ届出ルケレドモ、除  
籍ノ方ニハ制裁ガナイカラ、死ンダモ  
ノヤ人ニ讓ツタモノニ對シテハ別ニ届  
出ヲ怠ツテ居ツタモノ御咎メガナイ爲ニ、  
其事ヲ怠ツテ居ルカラ、死ンダ馬ガ生キ  
馬籍ニ付イテ居ツタリスルノデ、馬ハ非  
常ニ大キイ數ニナッテ居リマス、ソレダ  
カラ二、三年前ノ調查會ニ於ケル陸軍  
當局ノ答辯デハ、現在ノ馬ハ百三十五  
萬頭デ、コンナコトデハ一旦有事ノ場  
合ニハ困ル、農林當局ハ百四十九萬何

頭、約百五十萬頭ト言ハレテ居ルガ、  
テモ更ニ稠密ナル周到ナル計畫ノ樹立  
ガ必要デアルグラウト思フノデス、是  
モ、馬ニ付テハ三十一年計畫、以テ何年  
デアリマシタカ、日露戰爭ノ後、デシタ  
カ、多分三十九年カラ始マッテ三十年計  
畫ノ中ニ前期ガ十八年デ以テ之ガ大正  
十二年位、終タラウト思フ、十三年カラ  
ラハ後期ノ計畫ガ始マッテ之ガ十二年  
ノ計畫デアッタラウト思フ、其十二年計  
畫モ餘ス所ハ二、三年ニナッタラウト思  
フ、斯ウ云フ工合ノ計畫ヲ立テ、ソレ  
ゾレ馬產ハ獎勵サレ、百五十萬頭ヲ維  
持シナケレバ國防サヘ缺陷ガ生ズルヤ  
ウニ言ハレルガ、百五十萬頭ニハ達シ  
百四十九萬何千頭カアッテ、百五十萬頭  
ニハ僅デ達スルヤウデスガ、是ハ馬籍  
法ガ十分厲行サレナイ結果デアッテ、出  
產ヤ買取ツタモノハ届出ルケレドモ、除  
籍ノ方ニハ制裁ガナイカラ、死ンダモ  
ノヤ人ニ讓ツタモノニ對シテハ別ニ届  
出ヲ怠ツテ居ツタモノ御咎メガナイ爲ニ、  
其事ヲ怠ツテ居ルカラ、死ンダ馬ガ生キ  
馬籍ニ付イテ居ツタリスルノデ、馬ハ非  
常ニ大キイ數ニナッテ居リマス、ソレダ  
カラ二、三年前ノ調查會ニ於ケル陸軍  
當局ノ答辯デハ、現在ノ馬ハ百三十五  
萬頭デ、コンナコトデハ一旦有事ノ場  
合ニハ困ル、農林當局ハ百四十九萬何

頭、約百五十萬頭ト言ハレテ居ルガ、  
テモ更ニ稠密ナル周到ナル計畫ノ樹立  
ガ必要デアルグラウト思フノデス、是  
モ、馬ニ付テハ三十一年計畫、以テ何年  
デアリマシタカ、日露戰爭ノ後、デシタ  
カ、多分三十九年カラ始マッテ三十年計  
畫ノ中ニ前期ガ十八年デ以テ之ガ大正  
十二年位、終タラウト思フ、十三年カラ  
ラハ後期ノ計畫ガ始マッテ之ガ十二年  
ノ計畫デアッタラウト思フ、其十二年計  
畫モ餘ス所ハ二、三年ニナッタラウト思  
フ、斯ウ云フ工合ノ計畫ヲ立テ、ソレ  
ゾレ馬產ハ獎勵サレ、百五十萬頭ヲ維  
持シナケレバ國防サヘ缺陷ガ生ズルヤ  
ウニ言ハレルガ、百五十萬頭ニハ達シ  
百四十九萬何千頭カアッテ、百五十萬頭  
ニハ僅デ達スルヤウデスガ、是ハ馬籍  
法ガ十分厲行サレナイ結果デアッテ、出  
產ヤ買取ツタモノハ届出ルケレドモ、除  
籍ノ方ニハ制裁ガナイカラ、死ンダモ  
ノヤ人ニ讓ツタモノニ對シテハ別ニ届  
出ヲ怠ツテ居ツタモノ御咎メガナイ爲ニ、  
其事ヲ怠ツテ居ルカラ、死ンダ馬ガ生キ  
馬籍ニ付イテ居ツタリスルノデ、馬ハ非  
常ニ大キイ數ニナッテ居リマス、ソレダ  
カラ二、三年前ノ調查會ニ於ケル陸軍  
當局ノ答辯デハ、現在ノ馬ハ百三十五  
萬頭デ、コンナコトデハ一旦有事ノ場  
合ニハ困ル、農林當局ハ百四十九萬何

頭、約百五十萬頭ト言ハレテ居ルガ、  
テモ更ニ稠密ナル周到ナル計畫ノ樹立  
ガ必要デアルグラウト思フノデス、是  
モ、馬ニ付テハ三十一年計畫、以テ何年  
デアリマシタカ、日露戰爭ノ後、デシタ  
カ、多分三十九年カラ始マッテ三十年計  
畫ノ中ニ前期ガ十八年デ以テ之ガ大正  
十二年位、終タラウト思フ、十三年カラ  
ラハ後期ノ計畫ガ始マッテ之ガ十二年  
ノ計畫デアッタラウト思フ、其十二年計  
畫モ餘ス所ハ二、三年ニナッタラウト思  
フ、斯ウ云フ工合ノ計畫ヲ立テ、ソレ  
ゾレ馬產ハ獎勵サレ、百五十萬頭ヲ維  
持シナケレバ國防サヘ缺陷ガ生ズルヤ  
ウニ言ハレルガ、百五十萬頭ニハ達シ  
百四十九萬何千頭カアッテ、百五十萬頭  
ニハ僅デ達スルヤウデスガ、是ハ馬籍  
法ガ十分厲行サレナイ結果デアッテ、出  
產ヤ買取ツタモノハ届出ルケレドモ、除  
籍ノ方ニハ制裁ガナイカラ、死ンダモ  
ノヤ人ニ讓ツタモノニ對シテハ別ニ届  
出ヲ怠ツテ居ツタモノ御咎メガナイ爲ニ、  
其事ヲ怠ツテ居ルカラ、死ンダ馬ガ生キ  
馬籍ニ付イテ居ツタリスルノデ、馬ハ非  
常ニ大キイ數ニナッテ居リマス、ソレダ  
カラ二、三年前ノ調查會ニ於ケル陸軍  
當局ノ答辯デハ、現在ノ馬ハ百三十五  
萬頭デ、コンナコトデハ一旦有事ノ場  
合ニハ困ル、農林當局ハ百四十九萬何

頭、約百五十萬頭ト言ハレテ居ルガ、  
テモ更ニ稠密ナル周到ナル計畫ノ樹立  
ガ必要デアルグラウト思フノデス、是  
モ、馬ニ付テハ三十一年計畫、以テ何年  
デアリマシタカ、日露戰爭ノ後、デシタ  
カ、多分三十九年カラ始マッテ三十年計  
畫ノ中ニ前期ガ十八年デ以テ之ガ大正  
十二年位、終タラウト思フ、十三年カラ  
ラハ後期ノ計畫ガ始マッテ之ガ十二年  
ノ計畫デアッタラウト思フ、其十二年計  
畫モ餘ス所ハ二、三年ニナッタラウト思  
フ、斯ウ云フ工合ノ計畫ヲ立テ、ソレ  
ゾレ馬產ハ獎勵サレ、百五十萬頭ヲ維  
持シナケレバ國防サヘ缺陷ガ生ズルヤ  
ウニ言ハレルガ、百五十萬頭ニハ達シ  
百四十九萬何千頭カアッテ、百五十萬頭  
ニハ僅デ達スルヤウデスガ、是ハ馬籍  
法ガ十分厲行サレナイ結果デアッテ、出  
產ヤ買取ツタモノハ届出ルケレドモ、除  
籍ノ方ニハ制裁ガナイカラ、死ンダモ  
ノヤ人ニ讓ツタモノニ對シテハ別ニ届  
出ヲ怠ツテ居ツタモノ御咎メガナイ爲ニ、  
其事ヲ怠ツテ居ルカラ、死ンダ馬ガ生キ  
馬籍ニ付イテ居ツタリスルノデ、馬ハ非  
常ニ大キイ數ニナッテ居リマス、ソレダ  
カラ二、三年前ノ調查會ニ於ケル陸軍  
當局ノ答辯デハ、現在ノ馬ハ百三十五  
萬頭デ、コンナコトデハ一旦有事ノ場  
合ニハ困ル、農林當局ハ百四十九萬何

智能進ンダ所ノ馬ハ飼養スルコトハ出来ヌト云フコトハ御承知ノ通リデアルノデアリマス、ソレデ乾草ナリ生草ナリノ不十分ナ所ハ已ムヲ得ズ藁ヲ以テ飼養シテ居ル爲ニ、漸次忘ハシキ病ニ犯サレル、殊ニ骨軟症ノ如キハ専ラ牧草ノ不十分ナ點ニアルノダトサヘ今日言ハレテ居ルノデアリマスルカラ、馬ニ關シマシテモ是ハ必要ダ、況ヤ牛ニ關シテハ此探草地ト云フモノハ非常ニ必要ナモノデアル、色々ナ病氣ガ今日アリ、殊ニ或ル場合ニハ秋ノ雨ノ多イ時分ナドニハ、雨ノ當ッタ藁ヲ食ハスルガ爲ニ非常ナ——牛ノ方デハ何ト言ヒマスカ、馬ノ骨軟症ニ近イ、骨脆症ト云ヤウナコトヲ或者ハ言ッテ居リマスガ、私共ハ其名ハ知ラナイガ、隨分忌ハシイ病ガ殊ニ妊娠シタル牛ナドニハ多イノデアリマス、殊ニソレニ付テハ一種ノ流產ガ伴ッタリ、或ハ發育不全ナル所ノ仔牛ガ生レタリスルト云ワヤウナコトモ、專ラ此牧草ノ不十分ナル點ニ起因スルト云フコトヲ近頃言ハレテ同ジヤウニ、或ハ畜種ニ依ッテハソレマスト、此探草地ト云フモノモ放牧地居ルノデアリマス、斯ウ云フ事ヲ考ヘト同ジヤウニ、或ハ畜種ニ依ッテハソレ以上ニ要求サレルノデアリマスガ、山林當局ニ於テハ探草地ト云フモノヲ民問ニ貸下ゲルト云フコトハ、手續ニ付テハ隨分面倒デアルバカリデハナク、

其面積モ亦非常ニ惜シテ許可ヲ致サナリト云フト云フヤウナ今日ノ状態ニ料金ガ非常ニ高イノデス、殊ニ昨年度アタリカラシテ俄然ト料金ガ値上ゲサレ、或所デハ十倍位ニ値上ゲラサレテ居ルノデアリマス、畜産家ガ畜產物ノ値下リ、飼料ノ高價ニナッタコトデ非常ニ苦シニ居ラテ、モウ多額ノ損失ヲ顧ミズシテ畜類ヲ他ニ離シテヤルト云フヤウナ情ケナイ境遇ニアル時ニ當ラテ、放牧地或ハ探草地ノ貸下料ト云フモノヲ俄然數倍或ハ十倍ノ價格ニ引上ゲラレタト云フ事實ガアルノデアリマスガ、ハ單リ秋田縣——秋田縣ト云フノハ語畜產局ニ於テハ之ヲ御認ニナッテ居ル弊ガアリマスガ、秋田ノ營林局管内デカドウカト云フコト、採草地ニ對シバカリヤツタコトデハナカラウト思フテハドウ云フ御用意ガアルカト云フコトヲ、此場合承ッテ置キタイト思フノデアリマス

○戸田政府委員 今山林ノ當局ガ他ノ方ノ委員會ニ行ッテ居リマスノデ、其方カラ御答スル方ガ宜イト思ヒマスガ、過ギル企ト思ヒマスカラ、山林當局ノスコトヲ畜產當局ニ御諒解モ得ズシテベ残リヨ探草セシメルト云フ、牛馬ノ食ニ維持サレルト云フ御見込デアリマスカ、採草地ハ特別ニ御設ケニナルト云

○戸田政府委員 採草地ト放牧地ハ大體此度ノ法案ヲ出スニ付キマシテ、將來出席ヲ求メテ、農林大臣ノ御出席ヲ求メル筈デアリマスケレドモ、ソレデハス

○戸田政府委員 採草地ト云フモノハハ種々協議ヲ致シマシテ、十分ニ法ノ目的ヲ達スルヤウニ協議ヲ進メテ居ル次第デアリマス、デアリマスカラ法ノ施行ニ付キマシテモ十分遺憾ナキヤウラズシテ斯ノ如キコトヲヤツタスレバ、一ツノ暴舉ナリト吾々畜產ニ從事シテ居ル方カラ見レバ言ハナケレバナラ、速ニ委員長ニ於カレテハ山林當局ノ御出席ヲ求メテ、之ニ對シテ御答辯アランコトヲ此場合望ム次第デアリマス、ソレカラ採草地ニ關シマシテモウニヤツタト云フヤウナ事ハ實ハ聽イテ居リマセヌデアリマスガ、是ハ山林ノ當局ガ出マシテカラ御答辯スル方ガ宜カラウト思ヒマス

○戸田政府委員 採草改良ノ方法トシテ輪換採草ヲ代リノニヤリマス、ソレカラ障害物ノ狀況、施肥、肥料ヲヤルコト、庇蔭ノ植栽ト云フ方法デス、サウ云フ方法デス、サウ云フコトヲヤツテ改良ヲ行ッテ行キタイト考ヘテ居リマス

○戸田政府委員 サウスルト放牧地ノ中カラ採草セシメルト云フ、牛馬ノ食ニ於テ分ケテ考ヘテ居ル次第デアリマスカ

ソレバ探草地ヲ定メラレタ、將來増加スルト云フ増加率ナドヲ見込ンデ採草地ナドヲ許可致シタノデハナイノデアリマス、殊ニ此立派ナ草ノ繁茂シテ草ヲ自分ノ所有地カラ刈取ルト云フコトハ困難ニ相成テ居ルノデアリマス、私共ガ曾テ議會デモ唱ヘマシタル如ク農林大臣ノ膝元デアル秋田縣、殊ニ主産地トシテ有名ナル御物川ノ沿岸ナドニ付テハ此ノ草ノ不足カラ藁ヲバラ散イテ、其藁ノ力デ芝草位ノ程度ノ草ヲ刈集メテサウシテ殊ニ重イ馬種ナドヲ養ツテ居ルト云フコトヲ吾々ガ見聞致シテ居リマスガ、困ッタコトダト考ヘテ居旅程今日ハ草ニ不足ヲ致シテ居ルノデアリマス、ソレデスカラソレ等ニ付テ今ノ農林當局ハ現在アルモノニ對シテ斯ウ云フ獎勵ヲヤル積リダト云フコトダラウト思ヒマスガ、將來民間ノ必要ヲ充スト云フ方面ニ付テハ御考ガ及バナイ、デ只今ノ此豫算ニアリマスル方面ニ於テハ馬ニ關スル牧野改良ニ付テ九萬何千圓ト云フモノヲ追加豫算ニ求メラレテ居ルノデアリマス、此中カラ牛ノ方ニ分ケルトハ諷ツテ居ナイノデアリマスガ、牛ノ方面ニモ牛馬並ニ此牧野法ニ依ツテ保護サセルコトニナルノデアリマスカ、牛ノ方ニ付テハ

ソレバ探草地ヲ定メラレタ、將來増加スルト云フ増加率ナドヲ見込ンデ採草地ナドヲ許可致シタノデハナイノデアルカ、牛ノ方ニモ許可スルノデアルカ、私ノ申上ゲルノハ國有地デス、國有地ヲ牛ノ方ニモ貸下ゲルト云フコトヲ致サレルカドウカ、斯様ナコトヲ

同ツテ居ルノデアリマス

○戸田政府委員 國有林ノ關係ハ後デ山林當局ガ出席致シマシテカラ御答スルヤウニ致シタイト思ヒマス、牛ノ方ニ付テモ現在デモ山林ノ下草ノ拂下ヲ行ツテ居リマスルノデ、實際ノ効キト

遇ツタノデ、非常ニ農家ヲ困ラスト云

○高橋(熊)委員 只今局長ノ御言葉ハ、私共ハ實際サウ云フ工合ニ行ツテ居ナイノデハナイカト思ツテ居ルノデアリマス、近頃採草地ナド、云フ方面ニ付テハ、牧場ノ餘ツタ殘草ヲ採草スルニ付テモ非常ニ面倒ナ手續ヲシ、其

シテ居ルノデアルガ、是モ餘リ安クナカッタ云フノデ、又逆捻ヲ喰ハサレタコト

ガアリマスガ、是ハ實際デアリマス、斯

ウ云フコトガ實際アルノデアリマスカ

ト云フノデ、又逆捻ヲ喰ハサレタコト

ガアリマスガ、是ハ實際デアリマスカ

ト云フ、非常ニ面白イコト

シテ居ルノデアルガ、是モ餘リ安クナカッタ

テアルカ、牛ノ方ニモ許可スルノデアルカ、私ノ申上ゲルノハ國有地デス、國有地ヲ牛ノ方ニモ貸下ゲルト云フコトヲ致サレルカドウカ、斯様ナコトヲ

レデアリマスカラ、私ハ隨分酷イ目ニ身ノ會テ組合長デアリマシタル所ノ南

村山郡ノ畜產組合ノ牧場デアル、藏王ト組打ヲサレンコトヲ私ハ特ニ御願致

シテ居ルノデアリマスカラ、山林局長ト組打ヲサレンコトヲ私ハ特ニ御願致

ルト云フコトナレバ、舍飼ヲスルヤウニ相當ナ方法ガナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居リマスガ、綿羊ニ付テハ、是ハ明治ノ初年、牛馬ナドヨリ先ンジテ、ドウシテモ此羊毛等ハ自給自足ヲシナケレバナラヌト云フ建前カラ、明治八年頃カラ大ニ其改良發達ヲ圖ラウト云フコトデアッタ、斯ウ考ヘテ居リマスガ、何時マデ經ツテモ二萬頭ニハ達シナイ、之ニ對シテハドウ云フ御意見ヲ有セラレルカ、大體ノ方針ヲ承リタイ

○戸田政府委員 綿羊ニ付テノ御話ガアリマシタガ、綿羊ハ今現在ノ統計デ

ハ約二萬數千頭ニ達シテ居リマス、併ナガラ綿羊ノ關係ハ、他ノ牛馬ノ關係

トハ餘程狀況ヲ異ニシテ居リマスカ

ラ、牧野法ノ中ニ、牛馬ト同ジク綿羊ヲ入レル程ノ必要ヲ今日ノ如キ實狀デ

ハマダ認メテ居リマセヌ、ソレデ牛馬ニ限ツタ次第アリマス、綿羊ノ獎勵ハ今御話ノヤウニ主トシテ農家ノ副業的ニ獎勵スル方針ヲ從來カラ採ツテ居ル、其效果ガ最近ニ於テハ漸次現レテ來マシテ、各地方ノ農村ニ於テモ、農家經濟ノ關係其他カラ、單ニ羊毛ノミデナク、肥料ノ關係、或ハ肉ノ關係共他カラ相當改善モ行ハレ、同時ニ農家經濟トモクッ附イテ參リマシテ、或ハ宮城縣デアルトカ、福島縣デアルトカ、

最近ハ山形縣等ニ於テモ大分飼育熱ガ相當ノ牧場經營ハ勿論差支ナイ譯デアリマスケレドモ、一般ニ内地ニ於テモ、

農家ノ副業トシテノ獎勵ガ適當デアルト思ヒマス、從來ト其點ハ方針ヲ變ヘ

羊ヲ入レル必要アリヤ否ヤト申セバ、只今ノ所デハ先ヅ牛馬ノ程度デ宜シ

ト考ヘテ居リマス

○高橋(熊)委員 只今局長ハ綿羊ノ事ニ付テハ獎勵方針トシテノ一部分ヲ御

話ニナツタノデアリマスガ、牧野法ト云フト、放牧ト云フ觀念ヲ畜產局デハ持ツ

テ居ラレルノデハナイカ、放牧ト採草

——牧野法デハ採草ト云フコトニ付テハ除外サレテアルヤウニ思フガ草ヲ採

ト云フモノハ、草ヲ必要トスノデアリ

マス、然ルニ此度牧野法ノ中カラ羊ヲ

採草ト云フコトニ付テハナレタト云フコトハ從來ノ綿羊ニ對

スル方針ト云フモノヲ御變ヘニナツタ

ノデハナイカト云フ、大ナル疑問ヲ有

ヒマス

○高橋(熊)委員 私ハ只今馬ヤ牛ト云

フモノニ付テ牧野法ノ制定ガ最近ノ輿論ニナツテ來タト云フコトハ御説明ノ

通リト思ヒマスガ、私ハ此綿羊ニ對スル豫算ガ、俄然トシテ來年度ニ於テ半

減サレタ跡ヲ見マシテモ、此牧野法ノ

制定ト相俟ツテ、將來此綿羊ト云フモノ

ヲドウ見テ行カレルカト云フコトニ付

テ多大ナ疑問ヲ挾ムノデアリマス、今

マデ四十五萬圓程度デズット進ンデ來

タモノガ、二十六萬圓程度マデ此綿

羊ニ對スル獎勵ト云フモノハ下グラレタ、而モ現在二ツシカ残ツテ居ラナイ、

北海道ノ月寒、瀧川ノ種羊場ノ中、瀧川ノ方ヲ廢シテシマフノチャナイカト

云フヤウナ考ガ、盛ニ省内ニアルト云

フコトヲ吾々ハ承ツテ眉ヲ齧メテ居リ

マス、今日民間ニハ漸次羊ノ飼養ト云

フモノガ盛ニナツテ來タ、殊ニ不景氣デ

ソレダカラ小動物ハ飼料ノ關係カラ飼ヒ得ナイ、

シテヤルコトモ、全部ハ行ハレナイ、

必要カラ、十數年前カラ馬產地ニ其聲

イ溫和ナ所ノ綿羊ト云フモノニ、大分民間ノ意嚮ガ向イテ來テ居ル、馬一頭ヲ飼養スルダケノ費用ヲ支拂ヘバ、或ハ厩舎ヲ用ヒレバ、綿羊ハ五六頭ハ飼養ガ出來ル、デアルカラ經營ノ上、飼料ノ上カラ考ヘテ、其方ガ有利デアルト言ッテ、一昨年邊リカラ俄然トシテ綿羊ノ飼養熱ガ昂マリ、先程モ御答辯ニアリマシタ如ク——私共ハ一萬九千頭ハ超エナイ、政府ノ所有綿羊ヲ合セテモ二萬頭少シ超エル位ダ、斯ウ考ヘテ居タ所、民間ダケモ二萬頭ヲ超エルト云フヤウナ趨勢ニ今日ナツテ來テ居ルト云フコトハ是等ノ民間ノ羊ニ對スル憧ガレガ濃厚ニナツテ來タト私共考ヘテ、非常ニ喜ンデ居ルノデアリマス、然ルニ獎勵ノ方針ヲ變ヘラレテ、サウシテ今マデハ羊ノ毛ヲ買上ゲルニ付テモ、一斤五十錢デアツタモノガ四十錢ノ獎勵金ニ相成ル、或ハ羊ノ拂下ヲ飼羊場カラ受ケルト云フ者ニ對シテ、昨年アタリハ二千五百頭ノ申込ニ對シテ漸ク六百頭シカ拂下ラレナイト云フヤウナ今日現狀ニナツテ居ルノデアリマス、ソレニ對シテ更ニ今年度ノ豫算ニ於テ、獎勵費ガ半減サレタト云フヤウナコトデ、而モ其半減サレタト云フコトニ付テハ、局長ハ非常ナル御骨折ニナツタ結果、漸ク是ダケノ費用ヲ喰止メタト云フヤウナコトニモ吾々ハ仄カニ

承ツテ居ルノデアリマス、ソレデ私ハ畜産局長ニ向ツテ御尋スルコトハ、或ハ鋤料ノ上カラ考ヘテ、其方ガ有利デアルト言ッテ、一昨年邊リカラ俄然トシテ綿羊ノ飼養熱ガ昂マリ、先程モ御答辯ニアリマシタ如ク——私共ハ一萬九千頭ハ超エナイ、政府ノ所有綿羊ヲ合セテモ二萬頭少シ超エル位ダ、斯ウ考ヘテ居タ所、民間ダケモ二萬頭ヲ超エルト云フヤウナ趨勢ニ今日ナツテ來テ居ルト云フコトハ是等ノ民間ノ羊ニ對スル憧憬ガレガ濃厚ニナツテ來タト私共考ヘテ、非常ニ喜ンデ居ルノデアリマス、然ルニ獎勵ノ方針ヲ變ヘラレテ、サウシテ今マデハ羊ノ毛ヲ買上ゲルニ付テモ、一斤五十錢デアツタモノガ四十錢ノ獎勵金ニ相成ル、或ハ羊ノ拂下ヲ飼羊場カラ受ケルト云フ者ニ對シテ、昨年アタリハ二千五百頭ノ申込ニ對シテ漸ク六百頭シカ拂下ラレナイト云フヤウナ今日現狀ニナツテ居ルノデアリマス、ソレニ對シテ更ニ今年度ノ豫算ニ於テ、獎勵費ガ半減サレタト云フヤウナコトデ、而モ其半減サレタト云フコトニ付テハ、局長ハ非常ナル御骨折ニナツタ結果、漸ク是ダケノ費用ヲ喰止メタト云フヤウナコトニモ吾々ハ仄カニ

○戸田政府委員 綿羊ノ獎勵費ハ、本年度ノ豫算ニ於テハ、前ヨリ減ツテ居ルコトハ御話ノ通リ事實デアリマス、是ハ政費節約ノ結果デアリマスガ、何等此牧野法トハ關係ヲ持ツテ居リマセヌ、別種ノ問題デアリマス、ソレデ牧野法ハ馬、牛デアリマシテ、殊ニ先程申上げタヤウニ、財源ノ關係カラ、獎勵ノ費用ハ馬ダケデアリマスガ、綿羊ガ牧野法ニナイト云フコトハ、何等綿羊飼育タヤウニ見受ケラレル、例へバ今ノ一般

○戸田政府委員 綿羊ノ獎勵費ハ、本年度ノ豫算ニ於テハ、前ヨリ減ツテ居ルコトハ御話ノ通リ事實デアリマスガ、何等此牧野法トハ關係ヲ持ツテ居リマセヌ、別種ノ問題デアリマス、ソレデ牧野法ハ馬、牛デアリマシテ、殊ニ先程申上げタヤウニ、財源ノ關係カラ、獎勵ノ費用ハ馬ダケデアリマスガ、綿羊ガ牧野法ニナイト云フコトハ、何等綿羊飼育タヤウニ見受ケラレル、例へバ今ノ一般

○高橋(熊)委員 只今羊毛ノ買上ゲルニ相當ノ整理節約ヲ致シテ居リマスガ、六年度カラハ主トシテ團體ノ助成ト云他ニ對シテ、同業者ヲ保護スル意味ニナコトデ、而モ其半減サレタト云フコトニ付テハ、局長ハ非常ナル御骨折ニナツタ結果、漸ク是ダケノ費用ヲ喰止メタト云フヤウナコトニモ吾々ハ仄カニ

承ツテ居ルノデアリマス、ソレデ私ハ畜産局長ニ向ツテ御尋スルコトハ、或ハ鋤料ノ上カラ考ヘテ、其方ガ有利デアルト言ッテ、一昨年邊リカラ俄然トシテ綿羊ノ飼養熱ガ昂マリ、先程モ御答辯ニアリマシタ如ク——私共ハ一萬九千頭ハ超エナイ、政府ノ所有綿羊ヲ合セテモ二萬頭少シ超エル位ダ、斯ウ考ヘテ居タ所、民間ダケモ二萬頭ヲ超エルト云フヤウナコトニモ吾々ハ仄カニ

○戸田政府委員 綿羊ノ獎勵費ハ、全體ニ於テ一割位シカ減ジテ居リマセス、總體デ一割減ジテ居ルモノヲ、綿羊ダケガ四割減ズルト云フコトハ、綿羊ニ對シテ非常ニ冷酷ナ御取扱ヒニマス、殊ニ綿羊ニ付テ一例ヲ御話申上ヒタイト思ヒマス

○戸田政府委員 綿羊ノ獎勵費ハ、全體ニ於テ一割位シカ減ジテ居リマセス、總體デ一割減ジテ居ルモノヲ、綿羊ダケガ四割減ズルト云フコトハ、綿羊ニ對シテ非常ニ冷酷ナ御取扱ヒニマス、殊ニ綿羊ニ付テ一例ヲ御話申上ヒタイト思ヒマス

○戸田政府委員 綿羊ノ獎勵費ハ、全體ニ於テ一割位シカ減ジテ居リマセス、總體デ一割減ジテ居ルモノヲ、綿羊ダケガ四割減ズルト云フコトハ、綿羊ニ對シテ非常ニ冷酷ナ御取扱ヒニマス、殊ニ綿羊ニ付テ一例ヲ御話申上ヒタイト思ヒマス

○戸田政府委員 綿羊ノ獎勵費ハ、全體ニ於テ一割位シカ減ジテ居リマセス、總體デ一割減ジテ居ルモノヲ、綿羊ダケガ四割減ズルト云フコトハ、綿羊ニ對シテ非常ニ冷酷ナ御取扱ヒニマス、殊ニ綿羊ニ付テ一例ヲ御話申上ヒタイト思ヒマス

○戸田政府委員 綿羊ノ獎勵費ハ、全體ニ於テ一割位シカ減ジテ居リマセス、總體デ一割減ジテ居ルモノヲ、綿羊ダケガ四割減ズルト云フコトハ、綿羊ニ對シテ非常ニ冷酷ナ御取扱ヒニマス、殊ニ綿羊ニ付テ一例ヲ御話申上ヒタイト思ヒマス

ナ御方針デアルカ、此事ヲ明カニ此場合承ツテ置キタイト思ヒマス

○戸田政府委員 経費ノ關係デ若干從來トハ方針ヲ變ヘル所モアリマス、ソレハ主トシテ今度ハ團體的助成ト云方ニ力ヲ入レル積リデ居ルノデアリマス、經費ハ相當節約スルコトニナリマシタガ、其範圍内ニ於テ出來ルダケ效果ノ上ルヤウニ努メタイト考ヘテ居リマス

○高橋(熊)委員 私ノ述ベマシタノハ概數デアリマスガ、是ハ二千五百頭モ申込ンダ中六百頭ノ拂下シカナイト云フヤウナコトヲ申上ゲタ、併ナガラ部分的ニ言ヘバ、北海道ナドノ様子ヲ承テ見マスルト云フト、僅ニ要求ノ二十分ノ一位シカ拂下グヲ受ケルコトガ出来スト云フヤウナ今日狀態ニナッテ居ル、是等ノ事情ヲ御認ニナッテ居ルナラバ、此現狀ヲ何トカ匡救シテ、サウシテ之ヲ順調ニ戻シテ、民間ノ此飼羊熱ガ昂マッタ所ニ乘ジテ、ソレノノ獎勵方針ヲ樹テラレル、斯ウ云フヤウナコトヲサレルノカ、私ハ過去四十年ノ骨折ノ結果ガ漸ク現ハレテ來タ、此機ヲ逸セズシテ、之ニ對シテ猛進サルベキデアルト思フガ、是ノ正反對ニ立テ、縮少ヲ豫算ニ於テサレル、瀧川飼羊場ナドモ、民間デハマダーノ植ヤシテ貰ヒタイト云フニ拘ラズ、之ヲ縮少

○戸田政府委員 豫算ノ範圍内ニ於テ成ベク效果ヲ舉ゲルヤウニ努メタイト思ヒマス、唯從來ハ拂下申込頭數ニ比思ヒマス、唯從來ハ拂下能力ハ相當開キガアッタシマシテ、拂下能力ハ相當開キガアッタシマシテ、金ハ減リマシテモ、其割合ニ成ルベク效果ノ減ラナイヤウニ努メタ

○戸田政府委員 豫算ノ範圍内ニ於テ此二箇ノ種羊場殊ニ月寒ニ於テハ一私ハ其外ハ今日ドウナッテ居リマスカ知リマセヌガ、牛モ馬モ種畜場ノ一部ニ種羊場ガ併置サレテアッタヤウニ考成ルベク效果ノ減ラナイヤウニ努メタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ總體ノ金額ノ關係カラ、種羊場ヲ現在ノ儘ニヤツテ行クト云フコトハ出來ヤセヌカラ、ドノ程度マデト云フコトハ分リマセヌガ、相當ノ變更ヲスル必要ハアラウト思ヒマス、併シ大體カラ言ヒマス

○戸田政府委員 豫算ノ範圍内ニ於テ此二箇所シカナイ、此二箇所ニ於テモ、現在北海道ノ希望ハ二十分ノ一デアル、全國的ニハ二千五百頭モ希望ノアル所へ、六百頭ヲ漸ク拂下グヲ受ケタ云フヤウナ狀況ニアルノデアリマス、二箇所アッテモ是ダケ、ソレガ一箇所ヤ一箇所半位ニナッテシマッテ、從前レバ、種羊場ニ對シテ、從來トハ變ツタ方法ヲ講ジマシテモ、民間ニ對スル關係致シマシテハ、豫算ノ許ス範圍ニ

○戸田政府委員 豫算ノ範圍内ニ於テ同様ナ、或ハ是レ以上ノ成績ヲ舉ゲトテ同様ナ、或ハ是レ以上ノ成績ヲ舉ゲ得ラレルト云フコトハ、私共ハ望ミ得モ、民間ノ希望頭數ハ、其希望ヲ充シ得ル積リデアルト云フコトヲ申サレタル疑問ヲ懷イテ居ルノデアリマス、ヤウデアリマスガ、私ハ之ニ付テハ大ナル、又只今當局ハ、豫算ノ縮小ニ伴ツテ、事業計畫ガ縮小サレルト云フケレバ、是ハ擴張スル方針デアルカ、ドウカ、財政ガ許スト云フコトデアルナラカ、

○高橋(熊)委員 是ハ局長ニ御伺ヒススガ、之ヲ縮小サレルト云フコトニ付テ、或ハ是レ以上ノ成績ヲ舉ゲトテ同様ナ、或ハ是レ以上ノ成績ヲ舉ゲ得ラレルト云フコトハ、私共ハ望ミ得モ、民間ノ希望頭數ハ、其希望ヲ充シ得ル積リデアルト云フコトヲ申サレタル疑問ヲ懷イテ居ルノデアリマス、ヤウデアリマスガ、私ハ之ニ付テハ大ナル、又只今當局ハ、豫算ノ縮小ニ伴ツテ、事業計畫ガ縮小サレルト云フケレバ、直チニ之ヲ擴張シ得ルト云フ確信ノ下ニ、縮小計畫ヲ一時的ニ御定メニナル

ノデアルカドウカト云フコト、縮小シテモ民間ノ希望頭數ハ之ヲ充シ得ルト云フ確信ガアルカドウカ、此二點ニ付テモウ一應伺ヒマス

○戸田政府委員 將來ノ問題ニ付テハ、其時ノ豫算ノ狀況ニ依リマスカラ、今申上げ兼ネマス、ソレカラ經費ガ減ッテモ、民間ヘノ拂下頭數ハ變更ナキヤト云フ御尋ネデアリマスガ、是ハ種羊場ノ飼育頭數トノ關係ガアリマスノデ絶對頭數ニ變化ガナイト云フコトハ申上ゲ兼ネマス、綿羊ノ飼育ハ、農家ノ副業トシテ普及セシムルト云フ趣旨ノ上デハ成ベク豫算ノ範圍内デ、十分努力シタイト云フコトヲ申上ゲタ次第デアリマス

○高橋(熊)委員 聰イヤウデアリマスガ、モウ一應此事ニ付テハ、大切ナ事デスカラ承リタイノデアリマス、綿羊ノ獎勵ト云フコトハ、國家ノ產業ノ上カラ、殊ニ軍事上ノ必需品トシテ自給自足ト云フ立場カラ、又國民ノ生活必需品製造ノ原料トシテ必要缺クベカラザルモノトシテノ綿羊ノ政策デアリマス、此政策ハ從來樹立シタル保護獎勵方針ノ項目ハ、將來モ變へナイノデアルカ、唯財政ノ狀態ニ依ツテ、幾分カ其計畫ガ縮小サレルコトハ已ムヲ得ナイト云フノデアルカ、其點ヲ明カニ承リタイ

○戸田政府委員 現在ノ所デハ變ツテ居リマセヌニナルノハ、六年度以降ノ計畫ヲ今日ニナルノハ、御立テニナルノニハ變ツハナイト承知アリマスガ、畜產ハ外ノモノトハ違ッテ、一年ヤ二年デハ效果ヲ收メ得ラレナイ、是ハ持續的ニ行クノデアルカラ、今年御定メニナッタ計畫ハ、將來ニ持續シナケレバナラヌ、ソレデアリマスカラ、現在ノ所ト云フト、七年度ニハ又第二期ノ計畫トシテ變ヘテ行クノデ、段段ト下リ坂ニナツテ行クヤウニモ聞エマスガ、現在ノ所デハト云フコトニ付テ、一寸私諒解ニ苦シムノデアリマスガ、六年度ニ臨ム計畫ト致シマシテ、立場カラ考ヘテ、或ハ國防ノ上カラ考ヘテ、從來ノ綿羊助成計畫ト云フ方針立場カラ考ヘテ、毫末モ變ヘナイ積リデアルカ、唯財政ノ緊縮ニ依ツテ、多少ノ變更ヲ加ヘタガ、將來財政ノ都合付キ次第ニ、是ト云フ方針デアルカ、畜產ノ方針ト云

○高橋(熊)委員 イト思ヒマス  
○佐藤(重)委員 牧野法案ハ、產業立法トシテ洵ニ重要ナ法案ダト思フノデアリマス、固ヨリ私共ハ本法案ノ通過ヲ希望シテ居リマス、唯同僚高橋君カアル、是ハ何十年ト云フモノヲ見テ、サウシテ進ンデ行カナケレバナラヌ計

○戸田政府委員 現在ノ所デハ變ツテ居リマセヌニナルノハ、六年度ノ豫算ヲ編成スルニ當リマシテハ、詰リ節約ヲ相當此點ヲ明カニモウ一應伺ヒタイアリマスガ、畜產ハ外ノモノトハ違ッテ、一年ヤ二年デハ效果ヲ收メ得ラレナイ、是ハ持続的ニ行クノデアルカラ、今年御定メニナッタ計畫ハ、將來ニ持續シナケレバナラヌ、ソレデアリマスカラ、現在ノ所ト云フト、七年度ニハ又第二期ノ計畫トシテ變ヘテ行クノデ、段段ト下リ坂ニナツテ行クヤウニモ聞エマスガ、現在ノ所デハト云フコトニ付テ、一寸私諒解ニ苦シムノデアリマスガ、六年度ニ臨ム計畫ト致シマシテ、立場カラ考ヘテ、或ハ國防ノ上カラ考ヘテ、從來ノ綿羊助成計畫ト云フ方針立場カラ考ヘテ、毫末モ變ヘナイ積リデアルカ、唯財政ノ緊縮ニ依ツテ、多少ノ變更ヲ加ヘタガ、將來財政ノ都合付キ次第ニ、是ト云フ方針デアルカ、畜產ノ方針ト云

○高橋(熊)委員 日ヲ變ヘテモ差支ナ

○中馬委員長 高橋君ニ申シマス、山林局長ノ出席ヲ求メラレテ居リマスガ、木材關稅ノ方デ只今審議中デ、手<sup>ヲ離セマセヌサウデゴザイマスガ、日本一小部分デアル所ノ馬產地カラ先づ起キタ案デアッタノデス、ソレガ順次進ンデ、牛ヲ入レルコトニナツタノデアリマスガ、併ナガラ國際經濟ノ大局カラ考ヘマシテ、羊毛ノ輸入ト云フモノハ、非常ナ莫大ナモノナノデス、是ハ日本全國民ノ經濟上ニ重大ナ影響ヲ有ツテ居ル事項デアリマスルカラ、サウ云フ見地カラ產業立法ヲ立案サルベキモノデアル、斯ウ私ハ信ズルノデアリマシタガ、現ニ政府ハ非常ナ獎勵ノ方</sup>

針ヲ有ッテ居ラレル、併シ民間デ副業的ニ養<sup>フ</sup>テ居リマスル羊ノ希望ニ應ズルコトモ出來ナイヤウナ、極メテ小規模ナモノラシイノデアリマス、私ハ此道ノ専門家デハアリマセスカラ、詳細ナ具體的ノコトヲ質問スル今準備ガアリマセスガ、併シ刻下ノ產業立法ノ大局カラ考ヘテ、モウ少シ積極的ナ案ヲ出シテ戴キタイト、斯ウ思フノデアリマス、併シ本案ノ如キハ、洵ニ結構ナ案デアリマス、殊ニ私共ノ所屬政黨タル政友會ト致シマシテハ、度々同僚カラ建議案トシテ、或ハ法律案トシテ出シテ居ツタ行掛リモアリマスシ、洵ニ雙手ヲ舉ゲテ贊成シタイ譯デアリマスルガ、願ハクバ今ノ一點、即チ羊ヲモウ一つ加ヘルダケノ御勇斷ヲ、此際爲サッテハドウカ、其意思アリヤナキヤ、若ニ對シテ一部カラ色々々ノ批評ハ受ケタレガ成功シマス、先程高橋サンノ御話ニモアッタヤウニ、相當縮羊ノ飼育率ガシ私共ガ本案ニ對シテ修正シタナラバ、ソレニ承諾サレルヤ否ヤ、此一點ヲ御伺ヒシタイノデアリマス、外ニモウ一點アリマスルガ、是ハ軍馬補充部ト牧野法トノ關係ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイノノデアリマスルガ、取敢ズ以上申上げマシタ一點ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス

○戸田政府委員 放牧ニ付テ申シマスレバ、牛馬ハ今三十六萬頭ノ放牧デアリマスルガ、縮羊、山羊等ハ約四千頭内外デアリマス、サウ云フヤウナ關係上ゲテ置キマスルガ、此爲ニ縮羊ノ飼育ニ、牧野法制定ノ爲ニ害ヲ及ボスカ利關係ガアリマスガ、慣行ニ依ル權利モアリ、市町村ニ依ルノモアリ、民法上ノ權利モアリ、隨分權利關係カラ喧シテ戴キタイト、斯ウ思フノデアリマス、併シ本案ノ如キハ、洵ニ結構ナ案デアリマス、殊ニ私共ノ所屬政黨タル政友會ト致シマシテモ、牛馬ト縮羊トハ、非常ニ異<sup>フ</sup>テ居ル、ソレカラ先程モ申上ゲマシタヤウニ、相當牧場道ナドニ於テハ、縮羊ハ牧場的ニハ行道ナドニ於テハ、縮羊ハ牧場的ニハ行的ニ行<sup>フ</sup>テモ——一部分ニ於テハ、北海道ノ方面カラ申シマシテモ、牛馬ノハレテ居リマスガ、大體縮羊ヲ普及スル政府ノ方針ト致シマシテモ、副業的ニ獎勵シナケレバ、縮羊ハ日本デハ成ニ獎勵シナケレバ、縮羊ハ日本デハ成ニ對シテ一部カラ色々々ノ批評ハ受ケタレガ成功シマス、先程高橋サンノ御話ニモアッタヤウニ、相當縮羊ノ飼育率ガシ私共ガ本案ニ對シテ修正シタナラバ、ソレニ承諾サレルヤ否ヤ、此一點ヲ御伺ヒシタイノデアリマス、外ニモウ一點アリマスルガ、是ハ軍馬補充部ト牧野法トノ關係ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイノノデアリマスルガ、取敢ズ以上申上げマシタ一點ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス

○佐藤(重)委員 今ノ御答辯デ、私ノニ對シテ一部カラ色々々ノ批評ハ受ケタレガ成功シマス、先程高橋サンノ御話ニモアッタヤウニ、相當縮羊ノ飼育率ガシ私共ガ本案ニ對シテ修正シタナラバ、ソレニ承諾サレルヤ否ヤ、此一點ヲ御伺ヒシタイノデアリマス、外ニモウ一點アリマスルガ、是ハ軍馬補充部ト牧野法トノ關係ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイノノデアリマスルガ、取敢ズ以上申上げマシタ一點ニ付テ御答辯ヲ願ヒタイノニハ、此方ガ實際的デアリノデアリマス、羊ト云フモノヲ入レル必要ヲ認メテ居ス、斯ウ云フヤウナ關係カラ、牧野法ノ制定ト云フ方面カラ申シマスト、縮羊ト云フモノヲ入レル必要ヲ認メテ居ス、陸軍ト致シマシテハ、今日ノ軍馬軍省ノ方カラ伺<sup>フ</sup>テ宜シイノデスカ

○中馬委員長 是ハ軍ノ祕密ニ屬スルコトダサウデスカラ速記ヲ中止致シマス

○佐藤(重)委員 此軍馬補充部ト牧野トノ關係デアリマスガ、故ラニ陸軍省デ直轄シテ居ナケレバ、ドウシテモ國防上ノ理由ヲ見出スコトガ出來ナイト云フヤウナ、何カ重大ナル根據ガアルカ、寧ロ今日ノ世界ノ趨勢ニ鑑ミマシテモ、努メテ民間ノ事業ニ移シテ、半面ニ於テハ農村ノ仕事モソレダケ殖エテ譯デアリマスガ、或ル特殊ノ戰時狀態ヲ豫想スルヨリモ、長キ平和狀態、產業狀態、經濟戰爭ノ狀態ヲ前提トシテ寧ロ開放シテ、農村ノ仕事ニ移管シテハドウカ、移管スルノ意思アリヤ無

○吉川政府委員 私ヨリ御答致シマス

シヤ、サウ云フ國策上ノ御方針ハ御持ニナラヌカドウカ

○吉川政府委員 私ノ知ツテ居ル範圍

内ニ於テ御答致シマス、詳細ナコトニ付テハ、又事務ヲ取扱テ居ル人カラ御

答申上グマスガ、何故陸軍ガ是ダケノ廣イ放牧場ヲ持ツテ飼育ヲスルカ、經濟的ニ民間ノ方ニ移セバ宜イデハナイカ

ト云フ事デアリマスガ、是ハ其通リデアリマス、經濟的ニハ民間デシテ貴ツタ方ガ餘程宜イデアリマス、茲ニヤハリ

產馬ノ改良及ビ馬匹ヲ向上セシメル、之ヲ盛ンナラシムルニハ、ドウシテモ陸軍ト致シマシテハ、相當ノ犠牲ヲ拂

ハナケレバナラナイノデアリマス、ソレデ彼處デハ大體幼馬——二歲駒ヲ主

ニ買上グマス、ソレヲ向フデ飼育致シマス、二歲駒ハ非常ニ經濟的ニハ高ク

付キマス、何デモ一匹約四百圓程デ買

取リマシテ、ソイツヲ定年ニ達スル迄

ノ馬ニ致シマス間ニハ、餘程費用ガ掛

リマス、是ト反比例ニ、地方ニ於キマシテハ、是ハ手間モ費用モ掛リマスカ

ラ、幼馬ヲ育テルコトヲ非常ニ厭ガッテ居ルノデアリマス、ソレデ博勞ト申シマスカ、或ハ是等ノ仲買人及ビ農家ノ副業トシ

デ買取ツテヤラナイト、段々產馬ガ減ツテ参リマス、隨テ馬ノ飼數ニ影響致シマスノデ、ソレデ博勞ト申シマスカ、

テヤツテ居リマスモノニ於キマシテモ、内ニ於テ御答致シマス、詳細ナコトニ付テハ、又事務ヲ取扱テ居ル人カラ御

答申上グマスガ、何故陸軍ガ是ダケノ廣イ放牧場ヲ持ツテ飼育ヲスルカ、經濟的ニ民間ノ方ニ移セバ宜イデハナイカト云フ事デアリマス、ソレヲコチラデ維持シテ行クノハ、此駒ヲ年ニ二歲駒ガ千七百五十頭三歲ガ八百五十頭、併セテ二千六百頭、是ダケヲ年々ニ買上グマシテ、六十頭、是ダケヲ年々ニ買上グマシテ、今ノ放牧場ニ放牧致シテ飼育致シテ居ル次第デアリマス、ソレガ今ノ放牧場ヲ廢止シテ、民間ニ移スノ意思アリヤナシヤト云フ御質問ハ今日ハサウ云フ意思ハ全然アリマセヌ

○佐藤(重)委員 モウ一ツ今ノ軍馬ノ點、アリマスルガ、私ハ専門家デアリマセヌカラ一寸分リ兼ネルノデアリマセガ、此點ハ特ニ陸軍省ノ政府委員カラ御説明ヲ願ヒタイト思フノデアリマスガ、此點ハ特ニ陸軍省ノ政府委員カラ御説明ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、申スマデモナク私共ノ考ニ依リマスレバ、此處當分ハ亞細亞大陸「ダラスガ、軍馬ヲ實際用ユル場所デゴザイガラ一般民間ノ馬ノ生産及ビ育成ノ状態ハ、軍馬補充部ノ手ヲ經ズ直ニ軍隊ニ補充スルヤウニナツテ居リマス、併ナガラ一般民間ノ馬ノ生産及ビ育成ノ状態ハ、軍部ノ要求シテ居ルヤウナ強力ナル所謂能力持久力ヲ有スルヤウナ馬ノヲ、民間ガ育成ヲシテ、軍隊ニ供給シ得ルカト言フト、其程度ニハナツテ居リマセヌ、即チ早期使用ヲヤリマシテタガ、モウ一點はハドチラノ政府委員デモ結構ナンデスガ、要スルニ國策ノ大業ヲ全部海外ニ移シテハドウカト云フヤウナコトハ陸軍デハ今考ヘテ居ラナ

○佐藤(重)委員 御答辯了承致シマシテ、即チ早期使用ヲヤリマシテタガ、モウ一點はハドチラノ政府委員デモ結構ナンデスガ、要スルニ國策ノ大業ヲ全部海外ニ移シテハドウカト云フヤウナコトハ陸軍デハ今考ヘテ居ラナ局カラ見タ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマスガ、自動車ノ發達ノ爲ニ或ハ產業

道路ノ完成ノ爲ニ、馬ノ需用ガ半面ニ  
 於テ非常ニ減ルヤウナ少クトモ發達シ  
 得ナイヤウナ事情ガアリハセヌカ、技  
 術的ニモ經濟的ニモデス、御覽ノ通り  
 輓馬ハ段々「トラック」ニ變ッテ居リマシ  
 テ、田舎ニ行キマシテモ殆ド今日ハ機  
 械、詰リ自動車ヲ用ヒルヤウナ形勢ニ  
 ナツテ居リマスガ、今後此大勢ハ益普  
 遍化スルト私ハ思フノデアリマス、ソ  
 コデ半面ニ於テ產馬計畫ヲ立テルト同  
 時ニ、半面ニ於テハサウ云フ風ナ機械  
 力ノ侵入ト云フコトモ考ヘナケレバナ  
 ラスト思フノデアリマスガ、兩者ノ調  
 和ニ付テ如何ナル方針ヲ執ッテ居ラレ  
 ルカ、無暗ニ或ル特殊ノ產馬地ヲ保護  
 スル爲ニ、又ハ軍事用ノ爲ニ大勢ニ抗  
 シテ、非常ニ不經濟ナ國民經濟狀態ヲ  
 招來スルガ如キコトハ、私ハ國政ノ大  
 局カラ見テ如何デアラウカ、其點ノ調  
 和ヲ能ク考ヘナケレバイカヌト思フノ  
 デアリマスガ、政府當局ノソレニ對ス  
 ル對策如何ト云フコトヲモウ一ツ御說  
 明願ヒタイ

**○戸田政府委員** 一應私カラ御答申上  
 デマスガ、一方兵器ノ方ノ關係カラ申  
 セバ、新銃ノ兵器ガ段々ト出來ル狀態  
 デアリ、一方文化ノ發達ノ狀況カラ馬  
 利用ノ狀況ガ、從來ト變ッテ來ルト云  
 フ關係モアリマスガ、國防ノ關係カラ  
 私共ノ今日マデ承ッテ居ル所デハ、新兵

器等ノ發明ガ使用セラレルニ拘ラズ、  
 居ル次第アリマス

**○高橋(熊)委員** 保留シテ置キマシタ  
 日清、日露更ニ最近ノ歐洲大戰ト比較  
 シテ考ヘレバ、馬ノ軍事上ノ必要ナル  
 絶對數ハヤハリ增加シテ居ルサウデア  
 リマス、ソコデ新兵器等ガ發明サレ又  
 使用サレルニ拘ラズ、一朝事アル際ノ  
 馬ノ需用數ト云フモノハ變化シナイト  
 云フヤウニ承ッテ居リマス、隨テ馬政計  
 畫ニ於ケル百五十萬頭ヲ維持スルト云  
 フ計畫ハ、ヤハリ從來ト變リガナイヤ  
 ウニ承ッテ居ルノデアリマス、農林當局  
 ノ考方トシマシテハ一朝事アル際ノ軍  
 事上ノ要求カラ申セバ、今日尙ホ從前  
 同ジク變リガナイト云フ以上ハ、ソ  
 レニ備フベク維持スルヤウニ努メナク  
 テハナラスト思ツテ居リマス

ソレカラ産業上ノ立場カラ申セバ一  
 方ニ於テ自動車ノ爲ニ馬ノ需用ガ或ル  
 變ツタ部分ガアリマスガ、相對的ニ見テ  
 此百五十萬頭ト云フモノヲ標準ニシテ  
 考ヘレバ、一方有畜農業トシテノ農耕用  
 馬ト云フヤウナ關係カラ見マシテモ、  
 肥料等ノ關係カラ申シマスレバ、馬ノ  
 肥料ハヤハリ相當特殊ナ肥料トシテノ  
 納付シナケレバ刈取ルコトガ出來ナイ  
 ト云フ狀態ニナツテ居ル、ソコデ政府ハ  
 採草地ニ對シテ、ドウ云フ方針ヲ執ラ  
 レテ居ルカト云フコト、國有林野ノ放  
 牧地ノ貸下料金ニ對シテハドウ云フ趣  
 所デハ變ヘルコトガ出來ナイト考ヘテ  
 旨デ臨マレテ居ルカト云フコトヲ承ッ

**○平熊政府委員** 放牧料ノ値上ノコト  
 質問ヲ續ケタイト思ヒマスガ、昨年カ  
 ノ場所デアルト云フコトヲ御伺ヒ出來  
 一昨年邊リカラ、從來放牧地トシテ十  
 数年來借受ケテ居タ其料金ガ數倍ニ値  
 上ゲサレタノデアリマス、畜產家ガ畜價  
 ノ値下或ハ其他ノ經濟事情ニ依ッテ非  
 常ニ窮迫シテ居ル際ニ、其値上ヲサレ  
 タ爲ニ非常ニ困難ヲ極メタノデアリマ  
 スガ、斯様ナコトハ私ハ畜產ノ發達ノ  
 上ニ又現勢ヲ維持スル上ニ於テ、餘リ  
 ハル弊害デアルト認ムベキモノデアル、  
 牲畜當局ニ御伺シテ見タノデアリマス  
 ケレドモ、左様ナコトハナカラウト云  
 フヤウナ御答辯ガアツタノデアリマス、  
 所ガ是ハ實際ニ於テ私ノ以前關係シテ  
 居ツタ畜產組合ノ產馬產牛兩組合ニ於  
 ケル放牧地ニ、左様ナ事實ガアツタノデ  
 アリマス、ソレカラモウ一つハ採草地  
 ハ從來擴張ヲ許サナイ、而モ採草地ト云  
 トニナツテ來ルグラウト思フ、サウスル  
 放牧ノ用ヲ爲スノニ妨げナイト云フコ  
 ト從來ハ樹林地マデ加ヘタ廣イ面積ニ  
 向ツテ一定ノ料金ヲ取ッテ居ツタモノガ、  
 今申シマス所ノ方法ニ依ッテ制限セラ  
 レタ爲ニ面積ガ狹クナリ、其爲ニ一町  
 歩當リノ單價ガ高クナルト云フコトガ  
 アルカモ知レナイ、サウデナクテ唯絶  
 對值ヲ高メルト云フコトハ先ヅシナイ  
 方針ヲ立テ、居リマスガ、先程私ハ關  
 稅委員會ニ居リマシテ、高橋サンノ御  
 事務所直接御伺ヒスルコトガ出來ナ  
 カツタノデアリマスガ、他ノ政府委員カラ



歩位ニナツテ居リマス、少シ數字ハ違ツテ居ルカモ知レマセヌ、要スルニマダ山林トスルガ宜イカ、其他ノモノニスルガ宜イカト云フコトノ決ツテ居ラヌモノガ六十萬町歩バカリアリマス、ソレカラ山林トンテ經營シナクテモ宜イト云フコトニ決ツタモノガ又六十萬町歩バカリアル、ソレカラ牧野ノ面積ト致シマシテハ畜産當局デ御答ヘニナツタコト、存ジマスガ、百五十萬町歩デゴザイマス、ソレニ對シマシテハ民有林野ニ於テ百三十萬町歩、國有林野ニ於テ二十萬町歩アレバ丁度其目的ヲ達スルモノト考ヘテ居リマスガ、國有林野ニ於キマシテハ、今日放牧採草ノ爲ニ二十萬八千町歩提供シテ居リマス、左様ニ御承知ヲ願ヒマス

○藤井委員 最後ニ御尋シテ置キタイノハ、戸田政府委員ニ御尋シテ置クノデスガ、五十六議會ノ競馬法改正委員會ニ於テ、戸田政府委員ガ其當時ニ次ノヤウナ御説明ヲサレタヤウニ速記録ニハ記載シテアリマスガ、ソレヲ御認メニナルヤ否ヤヲ御尋シテ置キマス「牧野改良費六千三百四十二圓ハ三箇月分ノ費用ダケデ、四年度ノ方ハ經理困難デ斯ウナツテ居リマシテ、財政計畫表ニハ五年度カラ全然認メルコトガ大費ハ五年度カラ十四萬乃至十六萬圓ヲ

認メルコトニ財政計畫ニナツテ居リマス」ト云フコトガ速記錄ニアリマスルガ、此點ハ御認メニナリマスカドウカノモナガ六十萬町歩バカリアリマス、ソレカラ山林トンテ經營シナクテモ宜イシタ際ニ、是ハ牧野法ハ布カレテ居リマセヌガ、牧野ノ改良施設ヲヤハリ考ヘタノデアリマス、其際ニ豫算ヲ提出致シテ居リマシタノハ、全御讀上ゲノ数字六千三百四十二圓デアリマス、其時ニハ詰リ人ノ經費ノ三箇月分ダケヲ要求致シマシテ、實質的ノ補助獎勵金ハ、五年度カラ行フ詰リデ約十四萬圓ノ計畫デアッタ、ソレガ其後ノ整理節約ノ結果、未著手デアッタモノハ一時中止スルモノト考ヘテ居ツタノデアリマス、此度ハ牧野法ノ施行ト同時ニ、牧野法ノ立方ヲ從來トハ變へマシテ、實質的ニ牧野ノ改良ヲ行フト云フ方面カニナリマシタノデ、三箇月分ダケノ經費デ、五年度ニ入りマシタ際ニ、大體方針トシテ未著手ノモノハ原則トシテ中止ニナリマシタ、當時ハサウ云フ關係アリマシタガ、實行ノ上ニ於テ整理節約ノ結果中止致シタヤウナ次第デ

○藤井委員 只今ノ御答辯デ明瞭ニ考ヘ方トシテハ、今度ノハ其點ガ違ツテ居ルト思ヒマス

○藤井委員 御説明ヲ承リマシタガ、ハ同ジ所ニ注ガレル譯ニナリマスガ、ナツタト思ヒマス、サウシマスルト田中内閣ニ於テハ昭和五年度ヨリ十四萬乃至十萬圓ノ經費ヲ認メテ、牧野法ヲ實行スル決意モ亦其豫定デアッタ云フ居ルト思ヒマス

○藤井委員 御説明ヲ承リマシタガ、併シ其金額ガ昭和四年度ニ於テ牧野改良費ト申シマスカ、御計畫ニナツタト云フヤウニ見エマスガ、然ラバ其前ノ内閣當時ニ於テハ、大體牧野改良費ハドレ程ノ費用ヲ從來見積ツテ分デアル、斯ウ云フコトニナツテ居リスマスルガ、五年度カラハ十四萬圓ト云スマイカ

○戸田政府委員 何年カラデアリマシタカ、今ハッキリ記憶シテ居リマセヌガ、農村振興費ニ於テ馬産限定地ニ對シテ約三萬圓バカリノ經費ヲ以テ今日デモ引續キ數年前カラヤツテ居ル次第デアリマス

○藤井委員 唯馬産地ノ獎勵、牧野改良ニ三萬圓ヲ使フテ居ツタト云フ程度デ、ソレ以外ニ特ニ多額ノ金ヲ牧野改良ノ爲ニ使用シテ居ツタト云フ譯デハナイノデスカ

○戸田政府委員 外ニ豫算トシテハゴザイマセス

○高橋(熊)委員 一寸此場合ニ伺ツテ置キタイノハ、山林局長ニ御伺スル部分ト畜產局長ニ御伺スル部分トアルノデスガ、從來民間デ問題ニナツテ居リマスノハ、林間放牧ノコトデアリマス、馬ノ方ハ馬種ニ依ツテ不可能ノモノモ多イト思フノデアリマスガ牛ノ方ニハ中々面白イ成績ガ擧ゲラレルト思フノデアリマスガ、林間放牧ハ之ヲ許ス方針デスカ、又計畫ニ依ツテ、又畜種ニ依ツテ許可スル御方針デアルカト云フコトヲ此場合伺ツテ置キタイトと思フノデアリマスソレカラ畜產局長ヘ御伺ヒシタイト思フノハ、今日本デハドウ云フ種類ノ牧草ヲ以テ牧草ヲ改良シテ行ク御方針デアルカ、從來ハ色々ナ、殆ド試驗的ニ、各種ノ世界中ノ有ユル牧草ヲ取入

茶苦茶ニ之ヲヤツテ居ツテハ其草ノ性質トカ風土、氣候トカ雨量ト云フコトニ關係ナク、之ヲ播種ヲ致シテ居ルヤウデアリマス、「チモシー」ガ馬ニ適スルト云ヘバ、雨量トカ濕氣ニ關係ナク、無茶苦茶ニ「チモシー」ヲ播種シテ失敗シタ例モ澤山アル譯デアリマスカラ、今日ドウ云フ禾本科ノ牧草ナラバ「オルチャード」デ行クトカ「チモシー」

デ行クトカ、色々ナモノガアリマス、萱科ノ方デハ「レッド・クローバー」ヲ混播シテ行クトカ云フヤウナ、色々ナモノガアリマス、更ニ又「ルーザン」ト云フヤウナモノヲ、ドノ程度マデ用ヒテ行クカト云フヤウナ計畫ガアラレルト思フノデアリマス、是ハ多年性ノモノデアリマスガ、一年限リノモノニ於テモ、ソレぐ御方針ヲ持タレナケレバ、其點ガ廣イ意味ニ於ケル、自然ノ異ニシテ來ル譯デアリマス、此牧野法デハ斯ウ云フ耕作牧野モ含シテ居リマス、ケレドモ耕作牧野ヲ大體ノ基準トシテハ居ラナイノデス、其以外ノモノノ方ガ寧ロ問題トナツテ居ル點デアラス、ケレドモ耕作牧野ヲ大體ノ基準トシテハ居ラナイノデス、其實際サウ云フコトヲヤツテ居ル方面ガアルコトモ見受ケル、ソレガ區々ニナツテ居ルノデ、將來牧草ノ統一ヲ圖ルト云フコトヲ、國家事業トシテヤラナケレバナラヌ、或ル場合ニ於テハ不用ナル所ノ、畜產ニ用ヒラレナイヤウナ雜草ハ、漸次之ヲ無クスルト云フ計畫ヲモ致サナケレバナラヌト吾々ハ考ヘテ居リマス、又是ガ相當ノ計畫サヘアレバ出來得ナイコトデハナカラウト私共考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ是等ノ將來我國ニ於テハドノ方面ニハ、ドウ云フ牧草ヲ栽培セシムルトカ、或ハ只今申上グタニ、漸次野草ヲ牧草化スルヤウナ方面ニ用立テルニハ、ドウ云フ種類ノ

○戸田政府委員 高橋サンノ御尋ノ點

ハ、主ニ耕作牧野ノ關係デナイカト思ヒマス、廣ク牛馬ヲ放牧シマス關係カヒマス、廣ク牛馬ヲ放牧シマス關係カヒマス、ソレガ非常ニ雜駁ニナツテ居ル、或ハ草ノ生ヘ方ノ少イ所、或ル時期ニ見マスレバ、自然野草ヲ其儘改良スル方針デ進ミタイト思ヒマス、或ハ「オルチャード」ヲ植エルトカ、或ハ其他ノ外國ノ牧草等ニ依ツテ、改良ヲシテルチャード」ヲ植エルトカ、草ニ之ヲ植替エテ行クト云フカ、草生

ク積リデアリマス、但シ造林地ノヤウ茶苦茶ニ之ヲヤツテ居ツテハ其草ノ性質トカ風土、氣候トカ雨量ト云フコトニ關係ナク、之ヲ播種ヲ致シテ居ルヤウデアリマス、「チモシー」ガ馬ニ適スルト云ヘバ、雨量トカ濕氣ニ關係ナク、無茶苦茶ニ「チモシー」ヲ播種シテ失敗シタ例モ澤山アル譯デアリマスカラ、今日ドウ云フ禾本科ノ牧草ナラバ「オルチャード」デ行クトカ「チモシー」

デ行クトカ、色々ナモノガアリマス、萱科ノ方デハ「レッド・クローバー」ヲ混播シテ行クトカ云フヤウナ、色々ナモノガアリマス、更ニ又「ルーザン」ト云フヤウナモノヲ、ドノ程度マデ用ヒテ行クカト云フヤウナ計畫ガアラレルト思フノデアリマス、是ハ多年性ノモノデアリマスガ、一年限リノモノニ於テモ、ソレぐ御方針ヲ持タレナケレバ、其點ガ廣イ意味ニ於ケル、自然ノ異ニシテ來ル譯デアリマス、此牧野法デハ斯ウ云フ耕作牧野モ含シテ居リマス、ケレドモ耕作牧野ヲ大體ノ基準トシテハ居ラナイノデス、其實際サウ云フコトヲヤツテ居ル方面ガアルコトモ見受ケル、ソレガ區々ニナツテ居ルノデ、將來牧草ノ統一ヲ圖ルト云フコトヲ、國家事業トシテヤラナケレバナラヌ、或ル場合ニ於テハ不用ナル所ノ、畜產ニ用ヒラレナイヤウナ雜草ハ、漸次之ヲ無クスルト云フ計畫ヲモ致サナケレバナラヌト吾々ハ考ヘテ居リマス、又是ガ相當ノ計畫サヘアレバ出來得ナイコトデハナカラウト私共考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ是等ノ將來我國ニ於テハドノ方面ニハ、ドウ云フ牧草ヲ栽培セシムルトカ、或ハ只今申上グタニ、漸次野草ヲ牧草化スルヤウナ方面ニ用立テルニハ、ドウ云フ種類ノ

○平熊政府委員 私ノ受持ノ分カラ先

○高橋(熊)委員 私ハ耕作牧野ト云フニ御答ヘ申上グマス、牛ニ付テ林間放牧ハ許スカドウカト云フコトハ、私ノ

ニ御答ヘ申上グマス、牛ニ付テ林間放牧ハ許スカドウカト云フコトハ、私ノコトヲ主トスルト云フ意味デハナイノコトヲ主トスルト云フ意味デハナイノ

方ト致シマシテハ、許ス方針ヲ執ツテ行アルカ、從來ハ色々ナ、殆ド試驗的ニ、普通ノ自然雜草ヲ之ヲ牧草扱ヒ

モノヲ用フルト云フヤウナコトヲ、豫メハ御考ヘニナツテ居ルデアラウト私共ハ考ヘマス、ソレデ牧野法制定ノ場合ニ、我國ニ於テ推奨スル所ノ牧草ノ種類ハドウ云フモノデアルカト云フコトヲ、御示シニナルコトガ最モ適當デアラウト考ヘマス、更ニ進ンデ牧草ノ播種ト伴ツテ、隨分害草ト云フヤウナモノ、所謂本當ノ害草——雜草ノ中ニ害草ガアルノデス、雜草ハ餘リ害ヲシナイモノデアルガ、積極的ニ害草トシテ取扱ハルベキモノガ非常ニ多イノデアリマス、「オホバコ」ノヤウナ牛モ馬モ喰ハナイ惡イ草モ自然野草ノ中ニ入ツテ居ル、蓬ノ種類ハ若イ中ハ、牧草ニ比較スベキ良イ草デアリマスガ、是モ年ヲ取ルト非常ニ惡イ害ヲ興ヘルト云フコトデアリマスカラ、此場合ニ吾々ハ相當ナ統一ヲスルト云フ必要ガアルノデハナイカト想ヒマス、斯ウ云フ考カラ御尋ヲ致シテ居ルノデアリマス、若シ此場合承ルコトガ出來マスレバ、大變吾々仕合ダト思ヒマス

○戸田政府委員 耕作牧野ノ牧草ノ種類ハ特ニ統一スルト云フ計畫ハ持ツテ考ヘマスレバ、少部分的ニ實行スルコトガ出來ルト思ヒマス、併ナガラ此牧野法ニ謂フ牧野ニ付テ考ヘマスレバ、

大體ニ於テハ牧草栽培ハ非常ニ困難デナリマスノデ、耕作牧野ニ付テハ御話メアラウニ、或種ノ牧草ニ依ツテノミ改良デアラウト考ヘマス、更ニ進ンデ牧草ノ播種ト伴ツテ、隨分害草ト云フヤウナモノ、所謂本當ノ害草——雜草ノ中ニ害草ガアルノデス、雜草ハ餘リ害ヲシナイモノデアルガ、積極的ニ害草トシテ取扱ハルベキモノガ非常ニ多イノデアリマス、「オホバコ」ノヤウナ牛モ馬モ喰ハナイ惡イ草モ自然野草ノ中ニ入ツテ居ル、蓬ノ種類ハ若イ中ハ、牧草ニ比較スベキ良イ草デアリマスガ、是モ年ヲ取ルト非常ニ惡イ害ヲ興ヘルト云フコトデアリマスカラ、此場合ニ吾々ハ相當ナ統一ヲスルト云フ必要ガアルノデハナイカト想ヒマス、斯ウ云フ考カラ御尋ヲ致シテ居ルノデアリマス、若シ此場合承ルコトガ出來マスレバ、大變吾々仕合ダト思ヒマス

○高橋(熊)委員 只今局長カラ御伺ヒ致シマシタガ、牧草ノ統一ハ相當是ハ

其必要ヲ認メナイト言ハレルノハ、輕率ナ御斷定デハナイカト考ヘテ居リマスガ、ソレハ議論ニナリマスカラソレ行フコトハ勿論必要デアリ、可能性トコトヲ考ヘルト、將來牧草ニ依ツテ無駄ナ勞力ヲ費シ、無駄ナ費モ實情カラ困難デアルト思ヒマス、デコトハ、或ハ馬産經濟カラ申シマシテアリマスカラ耕作牧野以外ノモノニ付テハ、先程申上ゲタヤウナ方針デヤリマスガ、土地ガ肥エテ參リマスレバ野草モ漸次品質ガ改善シテ來ル、サウ云フ實情デアルノデアリマシテ、耕作牧野以外ノモノヲ、廣ク或ハ「チモシー」デアルトカ「オルチャード」デアルトカ、特殊ノ牧草ノ改良ヲ全部行フコトマシテモ、蕨ノ如キハ最モ害ヲ爲スモ

○平熊政府委員 只今ノ御話デアリマスガ、吾々ノ方デハ日蔭樹ト申シマス、野ノデアル、是等ヲ如何ニシテ除去スルカ、是ハ石灰分ヲ撒布シテ漸次殲滅ヲ期スルト云フコトハ歐米各國ニ於ケル常例ノヤウニ承ツテ居リマス、ソレニ石

マスガ、從來是等ノコトガ考慮ノ中ニ入レラレテ居ラナイ、畜產家ガ必要ニ依ツテ或ル樹木ヲ殘サウトシテモ、山林當局ニ於テ之ヲ拒マレタ事實ガアリマス、斯ウ云フコトヲ考ヘルト、將來牧草ニ就キマシテモ考ヘテ居ラナインデアリマスシ、豫算ノ上カラモ日蔭樹ヲ残ス費用等ニ付テモ助成出來ルヤウナガ、私共ハ此意味ニ於テ必要ト思ヒ

○戸田政府委員 害草ニ就キマシテハナ感ジテ居リマセヌノデ、其牧場ナラシテ相當ノ改良ガ行ハレルト思ヒマス、ガ良クナルト云フ方面ニ進ンデ行ク外ナイト思ヒマス、此耕作牧野ニ付キシテ相當ノ改良ガ行ハレルト思ヒマス、スルノデアルカ、害草ヲ殲滅スル事業リ考ヘテ居ラナインデアリマスガ、防風林或ハ日蔭ヲ作ル爲ニ植樹ノ必要ガアリマス、又山林ヲ牧野ニ直スニ付キマシテモ、所々ニ樹木ヲ殘スト云フコトガ、私共ハ此意味ニ於テ必要ト思ヒ

○高橋(熊)委員 只今私ノ質問ニ對ス  
ル御答辯ハ承リマシタガ、此蕨ノ殲滅ニ付テハ大ナル必要ノアルモノダト思ヒマス、御承知ノ通り、胞子ノ非常ニ多イモノアリマスルカラ、一度是ガ繁茂スルト全部蕨ヲ繁茂セシムルト云

フヤウナ危険ガアルノデアリマスカラ、速ニ是ハ徹底的ニ御調ヲ願ヒタイ、歐米先進國ニ於テハ是等ニハ特ニ力ヲ用キテ居リマス、私ノ申上ゲタヤウナコトハ其一方法ニ過ギナイノデアリマスルガ、相當ノ成果ヲ收メテ居ルヤウニモ聞イテ居リマスルカラ、是等ニ就テハ一段ノ御努力ヲ願ヒタイト思ヒマス

○戸田政府委員 牧野法第三條ニ於キマシテ牧野ノ荒廢防止、害蟲驅除、豫防、サウ云フ牧野ニ付テ必要ナコトハスノデ、牧野法制定ニ依リマシテ從來ノ情況ヨリハ一步ヲ進メテ害蟲驅除等ニ付キマシテノ施設ヲ行ヒタイト思

○本田委員 詳シク出テ居ルシ、昨年度ニ二百二十萬圓アツタノデアルガ、是ルカト云フコトヲ最後ニ承テ置キマス、採決ヲ致シマス、政府原案ニ御賛成ノ方ノ御起立ヲ求メマス

「異議ナシ」ト呼フ者アリ  
○藤井委員 此際討論ヲ用キズシテ是等ニ付テ政府ハ相當ニ助成サレルト云案ニ付テノ採決ヲ願ヒマスニ唯、害蟲ガ酷イ場合ニソレニ對シテ多少技術的ノ援助ヲスルト云フヤウナ樹テルト云フコトハ牧野ニ取テ缺クベカラザル根本事業ダト思ヒマス、是

ニ付テ政府ハ相當ニ助成サレルト云は等ノ撲滅ヲ致シテ助成サレルノデアルカ、從來ノヤウナ具合ニ唯、害蟲ガ酷イ場合ニソレニ對シテ採決スルコトニ致シマシテ御異議アリス

○戸田政府委員 詳シク出テ居ルシ、昨年度ニ二百二十萬圓アツタノデアルガ、是ルカト云ウテモ聽イテ置カナケレバナラスト思フ、今度はハ「ファン」ノ方ニ過致シマシタ  
〔賛成者 起立〕  
○中馬委員長 御異議ナイモノト認メマス、採決ヲ致シマス、政府原案ニ御賛成ノ方ノ御起立ヲ求メマス

○戸田政府委員 詳シク出テ居ルシ、昨年度ニ二百二十萬圓アツタノデアルガ、是ルカト云ウテモ聽イテ置カナケレバナラスト思フ、今度はハ「ファン」ノ方ニ過致シマシタ  
〔賛成者 起立〕  
○中馬委員長 御異議ナイモノト認メマス、採決ヲ致シマス、政府原案ニ御賛成ノ方ノ御起立ヲ求メマス

○高橋(熊)委員 牧野ニ關スル事項、

○戸田政府委員 牧野法トシテドウ云

○戸田政府委員 各俱樂部ノ表ガ出来

○戸田政府委員 各俱樂部ノ表ガ出来

ノ驅除ニ付テハ非常ニ困ツテ居ルノデアリマスルガ、是ハ牧野法ヲ制定スル同時ニ是等ノ方針モソレハ決定シテ置カナケレバナラヌノデアリマスルガ、馬ニ對スル馬虻、其他之ニ類スルモノハアリマセウ、或ル場合ニハ蝮ガ非常ニ多イノデ、馬ノ發育ガ非常ニ悪カッタ云フノデ、折角ノ放牧地ヲ廢シテシマッタ云フヤウナ、山形縣ニ於ケル軍馬補充部ノ種馬場ト云フカ、育馬場ト言フカ牧場ガアルヤウデアリマスルガ、害蟲ニ對スル將來驅除ノ方針ヲ

○高橋(熊)委員 牧野ニ關スル事項、各俱樂部ノ表ヲ私ハ期待シテ居ツタガ、ソレハ大急ギデ貰ヘマセウカ  
○戸田政府委員 各俱樂部ノ表ガ出来ノ吾人ノ希望、又牧野法トシテドウ云フ施設ヲシテ戴ケルカト云フヤウナコトニ付テノ疑義ハマダ澤山アリマスルトニ付テノ大體トシテ分リマシテモ、各俱樂部ノ細カナ狀況ガ分ラヌ爲ニ、サウ云シテ私ハ此場合質問ヲ打切りマス

○藤井委員 此際牧野法ニ關シテハ質問ヲ打切りタイト思ヒマス  
○中馬委員 関スル質問打切ニ御異議アリマセス  
○本委員 此表ノ中デチヨット伺ヒ

○戸田政府委員 其差ハ政府納付金ヲ差引イテアルカラデアリマス、政府納

○戸田政府委員 詳シク出テ居ルシ、昨年度ニ二百二十萬圓アツタノデアルガ、是ルカト云ウテモ聽イテ置カナケレバナラスト思フ、今度はハ「ファン」ノ方ニ過致シマシタ  
〔賛成者 起立〕  
○中馬委員長 御異議ナイモノト認メマス、採決ヲ致シマス、政府原案ニ御賛成ノ方ノ御起立ヲ求メマス

付金ハ組合ノ收入ニナラスモノデアル  
カラ組合ノ收益ノ方カラ差引イテ居リ  
マス、ソレデ多分數字ガ合フコト、思  
ヒマス

○本田委員 能ク分リマシタ、今度ハ  
俱樂部ノコトニ付テ少シ伺ッテ見タイ  
ト思ヒマスガ、各競馬俱樂部ノ收入ノ  
申カラ競馬開催費又一年ノ俱樂部ノ經  
常費、ソレカラ産馬助成金、帝國競馬  
協會費等ヲ差引キマスト、俱樂部トシ  
テハ利益ハナイノデアリマス、此計算  
ニ依リマスト、政府委員ノ仰シヤルヤ  
ウニナシテ居ルトシテ、差引二百十五萬  
千九百七十八圓ノ利益ガ俱樂部ニアル  
ヤウニナシテ居リマスルガ、此中カラ今  
度昨年ノ剩餘金ノ二百三十萬圓ヲ引ク  
ト一文モ利益ハナイコトニナル、一文  
モナイコトニナシテシマッテ不足ニナリ  
マス、其上ガドウデアルカト云フト、  
今度ハ百分ノ四ヲ百分ノ六政府ガ取ル  
コトニ改正スル、是デモ政府ハ此改正  
案ガ良イ改正案ダト御考ヘニナシテ居  
ルカト云フコトヲ御伺ヒシマス

○戸田政府委員 其點ハ此儘デ納付金  
率ヲ上ゲレバサウ云フ結果ニナルデセ  
ウガ、一方ニ於テ納付金ハ個々ノ俱樂  
部ニ依リテ狀況ハ違ヒマスガ、地方稅ヲ  
課セラレテ政府ノ納付金ノ二分ノ一マ  
デノ限度デ納メテ居ルノモアリマスシ、  
ソレニ代ル寄付金ヲシテ居ルノモア

リ、ソレカラ一方ニ於キマシテ、投票  
券ノ發賣ノ關係ハ、現行法トハ改正法  
ニ依リテ若干增加致スト云フ關係ガア  
ルノデアリマス、ソレカラ所謂穴金ノ  
方モ今マデハ全部俱樂部ノ收入デアリ  
テ購買スルト云フコトニモナル譯デア  
リマス、サウ云フ點ヲ考慮シマシテ細  
カノ計算ヲ致シテ見マスト、現狀ヨリ  
俱樂部ノ收支狀態ヲ改正ニ依リテ著シ  
ク良クスルト云フコトハ出來マセヌケ  
レドモ、今日ノ狀況ヨリモ必ズシモ惡  
クシナイ、トンノ所ニハ落著クヤ  
ウニ私共ハ考ヘテ居ル次第アリマス  
クテアル、此處ニ現ニ競馬ノ本家本元一  
親方ガ居ラレルガ、昨年度ノ豫算デ  
アル、是デドウデアルカト云フ、穴

○本田委員 此點ニ付テハ全ク政府ハ  
無定見デアル、サウ云フヤウナ計算ヲ  
爲サシテ居ルト云フ事柄ハ大ナル違算  
デアル、現ニ來年若シ之ヲ行ツタナラ  
バ直チニ分ル事デアル、競馬「ファン」  
ニ申上ゲテ置キマス、全ク間違タ計算  
デアリマシタ、是ハ私ハ此處デ確定的  
割以上此中カラ收入ノ増加ヲ見ラル、  
單勝式ト複勝式ト云フコトデ二枚賣  
ルコトニ基礎ヲ置キマシタ以上ハ、三  
ク良クスルト云フコトハ出來マセヌケ  
レドモ、今日ノ狀況ヨリモ必ズシモ惡  
クシナイ、トンノ所ニハ落著クヤ  
ウニ私共ハ考ヘテ居ル次第アリマス  
クテアル、此處ニ現ニ競馬ノ本家本元一  
親方ガ居ラレルガ、昨年度ノ豫算デ  
アル、是デドウデアルカト云フ、穴

○戸田政府委員 二百五萬千九百七十八圓ノ利益ガ  
馬ノ二百二十萬圓ノ金ガ茲ニ這入ッテ  
居ルトシマス、此這入ッテ居ル二百二  
十萬圓ト云フモノヲ二百十五萬餘圓カ  
ラ引クト六萬圓モ八萬圓モマダ足リナ  
イ、サウシテ置イテ今度ハ百分ノ四ヲ  
一分ノ六ニスル譯デアル、是ハ五割上  
一枚カ二枚買ツテフン捕ヘラレテ居ル  
コトガ根本カト間違ツテ居ル、此「ファン」  
シテ居ルカト云フモノハドンナ買方  
アン」ノ買方ト云フモノハドンナ買方  
ケレドモ、多クノ者ハ手ヲ廻シテ三枚

十萬圓ト云フモノヲ二百十五萬餘圓カ  
ラ引クト六萬圓モ八萬圓モマダ足リナ  
イ、サウシテ置イテ今度ハ百分ノ四ヲ  
一分ノ六ニスル譯デアル、是ハ五割上  
一枚カ二枚買ツテフン捕ヘラレテ居ル  
コトガ根本カト間違ツテ居ル、此「ファン」  
シテ居ルカト云フモノハドンナ買方  
アン」ノ買方ト云フモノハドンナ買方  
ケレドモ、多クノ者ハ手ヲ廻シテ三枚

一百三十萬圓ノ納付金ガ  
ドウデアルカト云フト、今度ハ二百三  
五枚買ツテ居ル、是ガ單勝式複勝式ニシ  
ハ推測シテ居ル、又函館ハ無論ノコト、

十萬圓、目ノ子勘定トシテモ是ダケノ  
カラ組合ノ收益ノ方カラ差引イテ居リ  
マス、ソレデ多分數字ガ合フコト、思  
ヒマス

券ノ發賣ノ關係ハ、現行法トハ改正法  
ニ依リテ若干增加致スト云フ關係ガア  
ルノデアリマス、ソレカラ所謂穴金ノ  
方モ今マデハ全部俱樂部ノ收入デアリ  
テ購買スルト云フコトニモナル譯デア  
リマス、サウ云フ點ヲ考慮シマシテ細  
カノ計算ヲ致シテ見マスト、現狀ヨリ  
俱樂部ノ收支狀態ヲ改正ニ依リテ著シ  
ク良クスルト云フコトハ出來マセヌケ  
レドモ、今日ノ狀況ヨリモ必ズシモ惡  
クシナイ、トンノ所ニハ落著クヤ  
ウニ私共ハ考ヘテ居ル次第アリマス  
クテアル、此處ニ現ニ競馬ノ本家本元一  
親方ガ居ラレルガ、昨年度ノ豫算デ  
アル、是デドウデアルカト云フ、穴

○戸田政府委員 千五百萬圓賣レルト云フコトハ絶對ニ  
支決算ガ付キマセウカ、ソレカラ此前  
ニ質問ノ時ニ、農林大臣ハ單勝式ト複  
勝式ヲ二枚買フノデアルケレドモ、ド  
ウモ收入ハ澤山増加シナイト思フト云  
リマス、サウ云フ點ヲ考慮シマシテ細  
カノ計算ヲ致シテ見マスト、現狀ヨリ  
俱樂部ノ收支狀態ヲ改正ニ依リテ著シ  
ク良クスルト云フコトハ出來マセヌケ  
レドモ、今日ノ狀況ヨリモ必ズシモ惡  
クシナイ、トンノ所ニハ落著クヤ  
ウニ私共ハ考ヘテ居ル次第アリマス  
クテアル、此處ニ現ニ競馬ノ本家本元一  
親方ガ居ラレルガ、昨年度ノ豫算デ  
アル、是デドウデアルカト云フ、穴

○戸田政府委員 一千五百萬圓賣レルト云フコトハ絶對ニ  
支決算ガ付キマセウカ、ソレカラ此前  
ニ質問ノ時ニ、農林大臣ハ單勝式ト複  
勝式ヲ二枚買フノデアルケレドモ、ド  
ウモ收入ハ澤山増加シナイト思フト云  
リマス、サウ云フ點ヲ考慮シマシテ細  
カノ計算ヲ致シテ見マスト、現狀ヨリ  
俱樂部ノ收支狀態ヲ改正ニ依リテ著シ  
ク良クスルト云フコトハ出來マセヌケ  
レドモ、今日ノ狀況ヨリモ必ズシモ惡  
クシナイ、トンノ所ニハ落著クヤ  
ウニ私共ハ考ヘテ居ル次第アリマス  
クテアル、此處ニ現ニ競馬ノ本家本元一  
親方ガ居ラレルガ、昨年度ノ豫算デ  
アル、是デドウデアルカト云フ、穴

○戸田政府委員 一千五百萬圓賣レルト云フコトハ絶對ニ  
支決算ガ付キマセウカ、ソレカラ此前  
ニ質問ノ時ニ、農林大臣ハ單勝式ト複  
勝式ヲ二枚買フノデアルケレドモ、ド  
ウモ收入ハ澤山増加シナイト思フト云  
リマス、サウ云フ點ヲ考慮シマシテ細  
カノ計算ヲ致シテ見マスト、現狀ヨリ  
俱樂部ノ收支狀態ヲ改正ニ依リテ著シ  
ク良クスルト云フコトハ出來マセヌケ  
レドモ、今日ノ狀況ヨリモ必ズシモ惡  
クシナイ、トンノ所ニハ落著クヤ  
ウニ私共ハ考ヘテ居ル次第アリマス  
クテアル、此處ニ現ニ競馬ノ本家本元一  
親方ガ居ラレルガ、昨年度ノ豫算デ  
アル、是デドウデアルカト云フ、穴

札幌、宮崎、皆サウ云フ状勢ニナツテ  
ルニモ拘ラズ、唯單勝式ト複勝式ニシ  
タカラ此中カラ三割出ルノダ、百分ノ  
四ヲ六ニ増シタカラ是ガ收入ハ増加ス  
ルノダト云フヤウナ、今度ノ改正案ニ  
對シテハ、私ハ全ク無定見ナ改正案デ  
ハナイカト思フ、コンナ狀態ニ陷ラセ  
ルノデハナイカ、陥ラセル結果ガドウ  
カト云フト、「ファン」ニ何等利益ヲ圖  
ラナイデ、結局「ファン」ノ金サヘ取レ  
バ宜イノダト云フ此競馬ノ改正案ニ付  
テハ私ハ大ニ考ヘナケレバナラヌト思  
フ、一ツモ基礎ガ立ツテ居ラヌト云フ  
コトヲ申上ゲルノデアル、此處ニ今競  
馬ノ局ニ當ラレル人ガ居ルガ、私ハア  
ナタ方ニ能ク伺ツテ置キタイ、此アナタ  
方ノ表ニ依ツテ見テ、ドウシテ此俱樂  
部ガ立行クカ、其處ニ於テ私ハ先程申  
上ゲタ、アナタ方ガ机ノ上デサウ云フ  
計算ヲ爲スツテオヤリニナルト云フコ  
トハ、決シテ競馬場ノ利益ニナラヌ、  
恐ラク此處ニ居テレル民政黨ノ諸君デ  
モ此改正案ニハ決シテ心カラ満足シテ  
ハ居ラレヌト思フ、私ノ調査シタ所ニ  
依ルト斯ウ思フ、併ナガラ已ムヲ得ヌ  
カラ或ハ同意サレルカモ知レス、其處  
ハ分リマセヌガ、ソコデ私ガ思フニハ  
利益ハ何ニモナイモノデアル、此處デ  
「ファン」ノ利益ノアルヤウニ一ツ考慮

シテヤラナケレバナラヌト思ヒマス、此點ニ付テ、唯此處デ一時的ニ辯解スレバ宜イノダト云フコトデナク、是ハ眞劍ニ私ハ御答辯ヲ願ヒタイト思フ〇戸田政府委員 御話ノヤウニ、十一俱樂部ノ中ニハ大小——大小ト云フ言葉ヲ使フコトガ適當デアルカドウカハ別トシマシテ、俱樂部ノ狀況ハ必ずシモ同一デナイノデアリマス、ソレデ法規ノ上デハ百分ノ六以内トアリマスガ、現行ノ施行規則ニ於キマシテハ、最低ガ百分ノ二ニナツテ居リマス、最高ガ百分ノ四ニナツテ居リマシテ、法律ノ範圍内デ運用シテ居リマスガ、此度ノ改正ニ付キマシテハ一方ニ於テ制限外ノ超過金ガ無クナルト云フコトヲ考慮致シマシテ、俱樂部ニ依リマシテハ現在ヨリ納付金率ガ下ルモノモアルコトト思ヒマス、實際ニ各俱樂部ノ力ガ違フノデアリマスカラ、今度百分ノ六以内ノ範圍ニ於テ、小サイ俱樂部デハ場合ニ依ツテハ實際ノ適用率ハ今日ヨリ減ラナケレバナラヌモノモ出來テ來ヤウト思ヒマス、サウ云フ點モ考慮致シマシテ施行細則等ヲ作ル積リデアリマス、ソレカラ一方其大キナ俱樂部ニアツテハ相當ニ率ヲ下ゲルベキコトモアラウカト思ヒマス、其點ハ各俱樂部ニ一律的ニ考ヘナイデ、實狀ニ合フヤウニ吾々ハ施行細則等ヲ作ルベク用意シテ

居ルノデアリマス、デアリマスルカラ俱樂部ノ經濟狀態ニ付テハ十分考慮ヲ致シマシテ、場合ニ依ッテハ現在ノ率ヨリモ下グルモノモアツテモ差支ナイト云フコトヲ考ヘテ居ル次第デアリマス、此前ノ改正ノ時ニハ百分ノ一デアリタノヲ最少限度ヲ百分ノ一二致シマシテ、其以下ニハ作ラナクナツタノデアリマス、今度ノ改正ニ際シテハモット廣ク彈力性ノアル施行細則ヲ作リタイト者ヘテ居ルノデアリマス、各俱樂部ノ實狀ニ應ズルコトヲ考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラ複勝式ノ點ニ付テノ賣上ノ見込ミノ點デアリマスガ、是ハ御意見ノ相違ト見ラレルヤウナ狀態ニナリマスカラ深クハ申シマセヌガ、併シ實際ノ實況ハ違フノデ、之ヲ以テ直ニ論ズルコトハ出來マセヌガ、御參者ノ爲ニ申上ダレバ、地方競馬ト規則ノ解釋上、單勝式、複勝式兩方行ッテ、一人一票ノ範圍内ニ於テハ複勝式モ出來ルコトニナツテ居リマス、最近ニ於テモ式ヲ行ツタ爲ニ増加率ハ日ニ依ツテ違ヒト云フコトモ現在ヤツテ居リマス、最近ノ一二ノ例ヲ調べテ見マシテモ、複勝式ヲ行ヒ、或ル「レース」ニハ單勝式ヲ行ヒスガ、或時ハ六割、或時ハ一割三分、或時ハ十一割五分、或時ハ九割三分ト

云フヤウニ増加シテ居ル例モアリマス、公認競馬ノ方ニ於テハ、複勝式ト併セ行ツタ場合ニ此通りニ増加スルト私共考ヘテ居リマセヌ、併シ地方競馬ノ最近ノ實例カラ申シマシテモ、倍若クハ倍以上ニナツテ居ルヤウナ實例モアルノデアリマスカラ、昨日御話ニナリマシタ際ニ私共農林省ト致シマシテモ、複勝式ヲ併用致シマシテ、今迄ノ單勝式一枚デアツタノヲ、複勝式各一枚宛買ヘル爲ニ倍加スルト云フヤウニハ考ヘマセヌケレドモ、或ル程度三增加スルト云フコトハ考ヘテ居ル次第デアリマス

ニ依テノ見込ハ、昨日大臣ノ御話ニナツヤウナ次第デアリマス、ソレカラ私共ノ考方トシテハ剩餘金ノ拂戻ト云フコトニ依テ幾分増加スルモノト考ヘテ居リマス、剩餘金ノ拂戻ガ全部更ニ馬券ヲ買フトハ考ヘマセヌガ、若干ノ增加ヲ考ヘテ居リマス、ソレカラ日數ノ増加ノコトモ若干ノ増加ヲ考ヘテ居リマス、併ナガラ日數ノ増加ハドノ俱樂部ニモ八日ト云フモノハ計算上考ヘテ居リマセヌガ、俱樂部ノ状況ニ依テ八日間行ヒ難イ所モアルト考ヘテ居リマス、左様ナ次第デアリマスカラ全部八日行フコトニハ考ヘテ居リマセヌ、内輪ニ見デ居リマス、ソレニ付テ。モ此前ノ實際ノ増加率ヲ斟酌致シマシテ、此四年ノ改正後ノ増加率ヲ見マシテ、其増加率ヨリ大分内輪ニ考ヘテ居ル次第デアリマス。
○川島委員 今ノ政府委員ノ御話ハ先程大臣カラ伺ッタノデアリマスガ、眷屋ヲ取締ルト一ツハ制限超過額ヲ割戻スコトニ依テ「ファン」ガ多ク買フカラシテ隨テ餘計賣レルト云フ御意見ハ分ツテ居リマス、私ノ伺ッタノハ御意見デナクテ日數ヲ増シタガ爲ニ幾ラ餘計賣レルカ、又單勝式ト複勝式ヲ併用スル爲ニ幾ラ賣レルカ、七千四百萬圓ノ度ト見マシテ、平年度ノ數字ヲ出シテ、内譯ヲ伺ヒタイ
○戸田政府委員 豫算書デハ少シ違ウ
○戸田政府委員 豫算書デハ少シ違ウ
ニ依テノ見込ハ、昨日大臣ノ御話ニナツヤウナ次第デアリマス、ソレカラ私共ノ考方トシテハ剩餘金ノ拂戻ト云フコトニ依テ約四割、制限超過金ノ拂戻ニ依テ約一割、日數ノ増加ニ依テ馬券ヲ買フト云フコトニナツテ居ル譯デアリマス、内譯ヲ申セバ單勝式ト複勝式ト各一枚宛ト云フ點カラ約四割位ハ増加スルト見テ居リマス
○川島委員 金額ヲ——御計算ノ基礎タル金額ハ分リマスカ
○戸田政府委員 割合ヲ申上ゲタ方ガ簡単ダラウト思ヒマス
○川島委員 金額ヲ仰シヤツテ下サイ、明日デモ宜ウゴザイマス
○戸田政府委員 割合ヲ一應申上ゲマス
○川島委員 追加豫算中ニ競馬法改正ニ伴フ競馬會納付金ノ増加トシテ百萬七千圓計上ニナツテ居リマス、其詳細ノ内訳ハ明日デモ宜ウゴザイマスカラ御出シヲ願ヒマス、私ハ意見ヲ聽クノデナインデアリマスカラ、割合ヲ數字ニ直スカ
○戸田政府委員 ソレデハ只今一應ノ居リマス
○戸田政府委員 ソレデハ只今一應ノ居リマス
○川島委員 ドウゾ一ツ
○本委員 農林省ノ御説明ヲ聞イテ私ハ全ク是ハ驚イテ居ルノデアリマス、單勝式ト複勝式ト二枚ニシタラ七千萬圓以上ニナルナント云フコトハ何
テ居ルト云フコトハ全ク實際ノ競馬場ノ中ヲ御知リニナラス算盤ノ上ノ御勘定デアリマス、是ハアナタ方ノ御勘定デアルカラ、私ハ何モ非難スルノデハアリマセヌガ、サウ云フコトデハイカラマア一ツ實情ヲ知リテ、眞ノ改良ヲシテ貰ヒタイト云フコトヲ——私ノ言フノハ決シテアナタハサウ云フコト

ノデモ何デモナイ、最早此馬券ヲ買フ「ファン」モ大ニ競馬ニ慣レテ居ル、此札ヲ何枚賣ルト云々タ所ガ、諒解ガナケレバ——此改正法ノ條文ノアナタ方ノ書キ方ハドウデアルカ、「單勝式勝馬投票券及複勝式勝馬投票券ヲ發賣スル場合ニ於テハ競馬一競走ニ付一人各一枚ヲ限ル」トスウアッテ、マルデ貴族院アタリノ人達ハ、斯ウ云フコトニデモシナケレバ贊成シナイト云フヤウナコトデ胡麻化シテ、斯ウ云フ風ニ御蓆ヘニナツテ居ルト云フコトハ、最早吾々競馬ヲ知ッテ居ル者ハ、之ヲ見テ直グ分ル、コンナコトデハイカスト思フ、私共貴族院デモ、此前ノ改正ノ時分トハ今日ハ時代ガ變ツテ居ルカラ、ドウシテモ陸軍大臣ニ伺ハナケレバナラヌ事柄ハ、此馬匹改良ト云フコトハ、今日デハ軍機ニ等シイモノデアル、ドウシテモ日本デ馬匹ノ改良ハ必要デアル、又經濟上ニ於テモ、日本ノ此馬匹ヲ向上スルト云フコトハ、最モ必要ナコトデアル、斯ウ云フコトデ競馬法ヲ作り、馬匹改良ニ政府モ力ヲ入レテ、社會モ力ヲ入レテ居ル以上、今少シ競馬場ヲ、眞剣ニ實情ノコトヲ知ッテ、サウシテ改正ヲ行ハナケレナラヌノデアリマス、唯此改正案ヲ見マスレバ、是ハ收入ヲ増ス方法ニ依ッテ改正ヲシヨウト云フノデアリマス、競馬ノ發展向上ヲ圖リ、或

ハ又此競馬ノ品位ヲ高メル、或ハ競馬法ヲ改正シテ、一般ノ利便ヲ圖ルト云フコトハ何モナイ、唯物ノ御勘定デ、一枚ノモノヲ二枚ニスレバ收入ガ増ス、或ハ六日ノモノヲ八日ニスレバ收入ガ増スデアラウ、或ハ税金ヲ四ヲ六ニスレバ收入ガ増スデアラウト云フヤウナ此改正案ト云フモノハ、餘程一ツ考ヘナケレバナラス、私ハ唯断片的ニ一昨日カラ話シテ居リマス爲ニ、アナタ方ニ徹底セヌト思ヒマスガ、私ノ場合ニ於テハ、能ク何デモアナタ方ノ御話ニナルコトハ一々分ッテ居ルノデアリマス、サウ云フコトデ此改正ヲナサルト云フコトハ餘程考ヘナケレバナラス、私ハ反対デ言フノデハナイ、斯ウ云フ改正ヲアナタ方ガ大英斷ヲ以テサレルナラバ、今少シ實情ニ近イ、成程競馬ノ玄人ガ見テ尤モダ、是ハ善イ改正ダト云フコトニ御著眼ニナラナケレバナラヌデヤナイカ、ドウ考ヘテ見テモ、此競馬法デハ實情ニ遠イ、唯慾張ッタ話デ、斯ウヤツタラ收入ガ殖エルダラウ、斯ウ云フ改正案デハ私ハ容易ナラヌ事ト思ヒマス、決シテ私ハ攻撃スル省ハ競馬ガアツタラ、金ヲ持ツテ行ツテ部カラ——本田ハドウモ餘リ喋ツテ居ヤツテ見テ、競馬法ヲ改正シナケレバマルデ實情ニ遠イ、其點ニ付テ今ノ俱樂部カラ

ルカラ打切ツテシマヘト云フガ、トンデモナイ、是カラ改メテ、本當ニ俱樂部カラ馬匹カラ、ソレカラ騎手「ファン」是カラ本當ノ實驗ヲ私ガ申上ゲルノデアリマス、何トナレバ今私ガ申上ゲルヤウニ、此處ニハ俱樂部ノ人モ居ル、今度此俱樂部ハ、是デドウシテ承服ガ出来ルカ、是ハ京都ニアリマシテハ出来ル、ナゼナラバ百三十五萬圓バカリ六日間ニ取タカラ、是ハ京都ハ出来ル、然ルニ福島デハ大變、福島デモ私ハ贊成出來ナイト思フ、新潟モ佐藤君ガ居ルノデアリマスガ、トンデモナイ、新潟縣デモ保證金ヲ拂ヘナイ、是ハ穴馬ガナイコトニナル、サウシテ此改正案ニアナタ方ガ贊成スルナラバ——是ハ實際ノ話シ、コンナ改正ヲシテ、是ハ農林省ノ上等ナ改正ダト云フコトヲ同意シタルガ、私共競馬俱樂部ノ者ヲ集メテ聞カナカツタト思フ、俱樂部ガ之ニハ無能ナ者バカリデアルト言ハナケレバナラヌ、是ハ嘘ツモ何デモナイ、俱樂部ノ者ガ聞イタラ同意ガ出來ナイ、アナタ方ノ精算デ、此俱樂部ガ二百万五千九百七十八圓ノ利益、此中ノ大部分ハ京都デ以テ、百三十萬圓、ドウデス、ソレガ秋一度デアル、サウシテ置イテ、今度此中シテ居ル、サウシテ置イテ、

カラ昨年ノ剩餘金ガ二百二十萬圓アル  
ガ、此二百二十萬圓ヲ此中カラ引キマ  
シテ、穴馬ノ金ハ今度拂出スカラ、足  
ラヌノハ何デヤルカ、此外ニマダ十分  
ノ、今度ハ四ヲ六ニスルト云フ、イヤ  
ソレハ手心ハ小サイ所カラ取ラナケレ  
バナラヌ、出セナイノダ、何モナイノ  
ダ、是デアナタ方ノ此改正案ガ、ドウ  
モ立派ナ改正案ダト力ンデ居ラレタ  
ガ、私ハ洵ニ驚入ツタ事デアルト思フ、  
決シテ私ガ徒ラニ大言シテ、アナタ方  
ニ申シテ居ルノデハナイ、實際研究シ  
抜イテ來テ居ル、將來斯ノ如ク競馬ガ  
發達シラ來テ——社會ノ人ハ競馬ト云  
フモノガ罪惡ノ如ク言ツテ居ラレルガ、  
ドウシテモソレヲ改良シテ罪惡デナイ  
ヤウニ一般ニ知ラシメナケレバナラナ  
イ、自分ハ今日多少好ンデ居ル以上ハ、  
新趣向ヲ研究シテ見ナケレバ、俱樂部  
ノ方ハドウデアルカ、馬主ノ方ハドウ  
デアルカ、騎手ノ方ハドウデアルカ、  
「ファン」ハドウデアルカ、是ハ全ク真  
劍ニ研究シナケレバナラヌ、是デ今ノ  
改正案ニナツテカラ、收支ノ決算ガ付ク  
俱樂部ト云フモノハ三ツカ四ツシカア  
リマセヌ、他ノ大部分ノ俱樂部デハ、  
非常ナ迷惑デアル、殆ド私ハ、迷惑ド  
コロデハナイ、困難ニ陷ラシメル改正  
案デアルト申上ゲマシテモ、決シテ私  
ハ不都合ダト言ハレル人ハナイト思

フ、此點ニ付テ十分一ツアナタ方ノ机  
 ノ上ノ御計畫デナクシテ眞ニ、眞劍ニ、  
 此點ニ一ツ留意シテ此競馬改正案ト云  
 フモノニ付テハ、苟モ今少シ社會ニ適  
 應シタ改正案ニ直シテ貴ヒタイ、此競  
 馬法デハ、私共ハ俱樂部ノ問題トシテ  
 モ、俱樂部ノ代表デナイ私ガ見テモ、  
 俱樂部ニ對スル方法ニ對シテハ私ハ同  
 意ハ出來ナイ、依テ農林省ノ政府委  
 員ハ、此處デ御答辯ニナラズニ、今晚  
 デモ協議ヲ開イテ、全ク違ッテ居ル事デ  
 アルカラ、コンナ無定見ナ、千二百萬  
 圓デ斯ウヤツテヤルト云フヤウナ、此處  
 ニ御出デノ佐藤サンデモ誰デモ承知ガ  
 出來ルモノデハナイ、更ニ協議ヲ開イ  
 テ、一つ大急ギデ相談シテ、良イ競馬  
 法ノ改正ニ直サウデハナイカ、サウ云  
 フコトニ御同意ガ出來マイカ

○戸田政府委員 多クハ御意見デゴザ  
 イマシタヤウデアリマスガ、私共ノ見  
 ル所デハ、先程申上ゲタヤウニ、各種  
 ノ方法ニ依リマシテ見積ツテ、一方ニ於  
 テ政府ノ納付金ノ増加モアルノデアリ  
 マスカラ、ソレカラ致シマシテ、豫算  
 錯信致シテ居ルノデアリマス、各俱樂  
 部ノ實情如何ト云フ御話デゴザイマシ  
 タガ、前ニモ申上ゲマシタヤウニ、政  
 府納付金ノ點、番組ノ點其他ニ付テ十  
 分考慮致シテ居ルノデアリマシテ、各  
 付テハ、比較的少イヤウナ率ヲ以テ之

隨ツテ運用ノ上ニ於テハ、遺憾ナキコト  
 ノ點トハ違ツタ見解ヲ有ツテ居ル次第デ  
 ヤツテ居タラ、令度ノヤウナ減額ガ出  
 来タノデアルカ、ソレトモ亦政府ガ十  
 分ナリト豫算額上ニ御決定ニナリマシ  
 ヤウデアリマスガ、政府御確信モ其豫  
 期ニ反スルヤウナ實情ヲ私ハ表ニ依ッ  
 テ拜見致シタノデアリマス、年次政府  
 納付金豫算額實收額調ト云フノガアリ  
 マスガ、ソレニ依リマスト、昭和四年度  
 二於キマシテ政府ノ豫算額ハ百六十五  
 萬九千四百四十七圓ノ豫定デアリマシ  
 タガ、實際ノ實收額ニ於キマシハ百十  
 九萬六千五百八十八圓、差引四十六萬  
 二千八百五十八圓ト云フモノガ、豫期  
 ノ如ク入ラナカッタコトガ明瞭ニナッテ  
 居リマス、昭和五年度ニ於キマシテモ、  
 減ト云フ結果ニナッテ居ルヤウデアリ  
 マスカ、政府ハ此度ノ改正案ニ付キマ  
 シテ、非常ナ御確信ガアルヤウデアリ  
 マスル、昭和四年度ニ於キマシテモ、  
 五年度ニ於キマシテモ、政府ノ御辯明  
 ヲ承ツテ居リマスルト、此各競馬俱樂部  
 付キマシテハ、計算ヲ四年度五年度ノ  
 施情カラ見マシテ、實際ノ增加シタ割  
 加ト云フコトダケデアッタ、ソレデ政府  
 納付金ガ變ツタノデアリマスカ、此度ハ  
 要素ガ目數增加以外ニ、澤山アルノデ

俱樂部ガ一律ノ狀況デナイト云フコト  
 ハ、私共モ十分ニ承知致シテ居リマス、  
 フモノニ付テハ、苟モ今少シ社會ニ適  
 應シタ改正案ニ直シテ貴ヒタイ、此競  
 馬法デハ、私共ハ俱樂部ノ問題トシテ  
 モ、俱樂部ノ代表デナイ私ガ見テモ、  
 俱樂部ニ對スル方法ニ對シテハ私ハ同  
 意ハ出來ナイ、依テ農林省ノ政府委  
 員ハ、此處デ御答辯ニナラズニ、今晚  
 デモ協議ヲ開イテ、全ク違ッテ居ル事デ  
 アルカラ、コンナ無定見ナ、千二百萬  
 圓デ斯ウヤツテヤルト云フヤウナ、此處  
 ニ御出デノ佐藤サンデモ誰デモ承知ガ  
 出來ルモノデハナイ、更ニ協議ヲ開イ  
 テ、一つ大急ギデ相談シテ、良イ競馬  
 法ノ改正ニ直サウデハナイカ、サウ云  
 フコトニ御同意ガ出來マイカ

○戸田政府委員 昭和四年度ノ豫算ト  
 實收トノ間ニ差ガアリマスノハ、昭和  
 四年度ニ法ノ改正ガアリマシタノト、  
 行以前ニ競馬ノアリマシタ關係モア  
 リ、過渡時代ノ、此前メ改正案ノ政府ノ  
 方針ト致シマシテモ、四日ヲ六日ニ増  
 加致シマシタ場合ニ、總テ大體ニ於テ  
 其點ダケト、政府ノ納付金ノ増加ダケ  
 ヲ計算シテ居ツタノデアリマスガ、同法  
 改正ノ際ニハ、年度ノ途中デニツバカ  
 リ改正後ニ率ノ適用ノナカッタモノモ  
 リ延ベタト云フモノガアルト云フノデ、  
 斯ウ云フ數字ニ開キガアリマス、隨ツテ  
 其五年度ニ於テハ其差ガ減ジタ譯デア  
 リマス、此度ノ計算方法ハ、此前トハ  
 遣リ方ヲ異ニシマシテ、此計算ハ約五  
 マスル、五年度ニ於キマシテモ、政府ハ此度ノ  
 實收入ヲ御決定ニナルニ當リマシテハ、  
 従來ヨリモ大體ドノ程度ノ割合ヲ金額  
 実收入ヲ御見積リニナツテ居リマスカ、私共モ  
 減額ト云フノハ、此表ニ依リマスト、  
 實蹟カラ考ヘテ、大體ドノ程度ニ於テ  
 此收入ヲ御定メニナリマシタカ

○戸田政府委員 此前ノ增加ハ日數増  
 フヤツテ居ツタノデアル、斯ウ云フ話ヲ  
 フ期スル次第デアリマシテ、吾々ハ此  
 法律案ニ於キマシテ、遺憾ナガラ御説  
 ノ點トハ違ツタ見解ヲ有ツテ居ル次第デ  
 ヤツテ居タラ、令度ノヤウナ減額ガ出  
 来タノデアルカ、ソレトモ亦政府ガ十  
 分ナリト豫算額上ニ御決定ニナリマシ  
 ヤウデアリマス

○藤井委員 政府ハ中々御確信ガアル  
 ヤウデアリマスガ、政府御確信モ其豫  
 期ニ反スルヤウナ實情ヲ私ハ表ニ依ッ  
 テ拜見致シタノデアリマス、年次政府  
 納付金豫算額實收額調ト云フノガアリ  
 マスガ、ソレニ依リマスト、昭和四年度  
 二於キマシテ政府ノ豫算額ハ百六十五  
 萬九千四百四十七圓ノ豫定デアリマシ  
 タガ、實際ノ實收額ニ於キマシハ百十  
 九萬六千五百八十八圓、差引四十六萬  
 二千八百五十八圓ト云フモノガ、豫期  
 ノ如ク入ラナカッタコトガ明瞭ニナッテ  
 居リマス、昭和五年度ニ於キマシテモ、  
 減ト云フ結果ニナッテ居ルヤウデアリ  
 マスカ、政府ハ此度ノ改正案ニ付キマ  
 シテ、非常ナ御確信ガアルヤウデアリ  
 マスル、昭和四年度ニ於キマシテモ、  
 五年度ニ於キマシテモ、政府ノ御辯明  
 ヲ承ツテ居リマスルト、此各競馬俱樂部  
 付キマシテハ、計算ヲ四年度五年度ノ  
 施情カラ見マシテ、實際ノ增加シタ割  
 加ト云フコトダケデアッタ、ソレデ政府  
 納付金ガ變ツタノデアリマスカ、此度ハ  
 要素ガ目數增加以外ニ、澤山アルノデ

	較シ得ベキモノハ日數增加ダケデアリマス、日數增加ニ付テハ此前ハ五割ノ增加ヲ見テ居ツタノニアリマス、ソレガ實績カラ見マシテ、約二割見當ノ増加正ハ、總テノ俱樂部ニ必ズ八日ヲ行フト云フ風ニハ考ヘテ居リマセヌ、實況ニ依テ八日行ハシムル考デ居ルノデ、其點ハ先程申シマシタヤウニ、實績カラ言ヘバ三割ノ増加デアリマスガ、其點ノ比較カラ言ヘバ一割六分シカ見テ居リマセヌ、實績ニ比ベモ約半分位シカ見テ居リマセヌ、兩方比ベ得ル點ハ、日數增加ノ點ダケシカアリマセヌ、餘程控ヘ目ニ考ヘテ居リマス	羽田ノ方ノ大體ノ狀況ハ聞イテ居リマスガ、大體ノ狀況デハ餘程餘計賣レテ居ルヤウニアリマス
○戸田政府委員 地方競馬全部ニ亘テモ、其數ハ極ク少イ、唯調ベルノニ、其他ニモ最近ヤッテ居ル所ガアルヤウデアルカラ、他ノ地方ノ分ニ付テモ、全部御調願ヒタイ、熊谷ダケデハ参考ニナリマセヌ	○戸田政府委員 政府ノ御考ハ、澤山ノ收入ガアルト御考ニナツテ居ルヤウニアリマスガ、出來マシタラヤリマセウ、スガ、大體ノ狀況デハ餘程餘計賣レテ居ルヤウニアリマス	
○戸田政府委員 競馬ノ施行ヲ認メテ	ネマスガ、出來マシタラヤリマセウ、スガ、大體ノ狀況デハ餘程餘計賣レテ居ルヤウニアリマス	
○戸田政府委員 競馬ノ施行ヲ認メテ	入ガアルト御考ニナツテ居ルヤウニアリマスガ、ソレハ致シ方ナイガ、ソレハ何レ實行ノ後ニオ目ニ懸ツテ御話スル、次ニ私ハ方面ヲ變ヘテ伺ヒタイガ、今日ノ競馬ノ狀態ヲ見ルト俱樂部ダケノ競馬ニナツテ居リマスガ、私ハ此競馬ヲ發達セシメテ、模範的ノ競馬場ヲ、或ハ東京市デアルトカ或ハ政府デアルトカニ於テ拵ヘテ、サウシテ外國人ノ觀覽客ニモ適スルヤウナ、國際的ノモノヲヤラレテハドウカト云フコトヲ伺ツテ	
○戸田政府委員 競馬ノ施行ヲ認メテ	○戸田政府委員 出走馬頭數ハ、出走馬成績概表ノ中ニ登録頭數ハアリマス、是ハ出走馬ノ頭數ハアリマセヌ、是ハドウ云フ譯デセウカ、是ハ中々大切ノコト、考ヘマスガ……	
○戸田政府委員 競馬ノ施行ヲ認メテ	○戸田政府委員 出走馬頭數ハ、出走馬ノ種類別ノ頭數ノ御要求ガドナタカラニ使ハレルト言フガ、其善惡ノ論ハ別トシテ、外國ニハサウ云フ例モアルカモ知レスガ、日本デハ初メテアリマス、ソコデ私ハ此間東京市ノ參事會デモ話ヲシタゴトデスガ、東京市ニハ砂村ニ十五萬坪ノ土地ガ空イテ居リ、深川ニモ二十五萬坪以上ノ土地ガ空イテ、原ニナツテ居ルカラ、此土地ヲ利用シテ、最モ上品ナ進歩的ナ競馬ヲ東京ヲヤッタカラ聞イテ居ルノデハナク、ソレハソレトシテ宜シイガ、ソレニ從ツタ馬ノ種類ハ、ドウ云フモノデアルカ、先ノ登録ノ實數ハ「サラブレット」アラブ」「アングロアラブ」「ギドラン」斯ウ云フ乘馬種バカリデ、中間種ハーツモ加ツテ居ナイ、國モ獎勵シ、陸軍デモ重モ承知致サナケレバナラメト思フノデアリマス	
○戸田政府委員 競馬ノ施行ヲ認メテ	○戸田政府委員 繫駕競走ハ總テ速歩デアリマス、速歩競走ハ總テ繫駕競走ヲ獎勵シテ居ルノデアリマス	
○戸田政府委員 左様デアリマスレバ、此障碍物、ソレカラ速歩ノ之ニ對	○戸田政府委員 其外ニ近頃獎勵シテ居ル繫駕競走モアル筈デアリマスカラ、サウ云フモノ、產馬系ノ馬ノ實數モ承知致サナケレバナラメト思フノデアリマス	

スル馬種ガ分ツテ居ル筈デアリマスカラ、馬種別ニ更ニ分ケテ御示ヲ願ヒタ

イト思フ次第デアリマス

○戸田政府委員 今ノ御問ニ御答シマ

スガ、非常ニ細カクナリマスガ、馬種

ノ主ナルモノハ詰リ「アングロノルマ

ン」「サラブレット」デアリマス、ソレカ

ラ内國產洋種ハゴザイマスガ、内國產

洋種ハ輕種系ノモノト、中間種系ノモ

ノト兩方アリマスカラ、是ハ呼稱法ノ

關係デ、内國產洋種トナツテ居ルノデア

リマシテ、内國產洋種ガ數カラ言ヘバ

一番多イノデアリマス、昭和四年度ニ

七百四十六頭ノ八割ハ輕種系ノモノデ

アリ、中間種系ノモノハ「アングロノ

ルマン」「サラブレット」「ハクニー」其

他ノ雜種ノモノガ中間種系ノモノデア

リマス、更ニ「アラブ」系「サラブレッ

ト」系ノモノニ付キマシテモ、細カク

分レバ「ギドラン」デアリマストカ「オ

ルロー」「ロストブチ」ト云フモノモ

多イ數デハアリマスガ、各馬別ニシマ

スト、一頭走ツタモノモ、二頭走ツタモノ

モ分ケナケレバナラヌノデ、非常ニ細

カクナリマスカラ省略致シマス

○高橋(熊)委員 私共ハ如何ナル馬ガ

競馬ニ出走シタカト云フコトハ、大體

私ハ分ツテ居ルノデアリマス、而シテ馬

種統一ノ聲ノ高イ今日ニ於テ、獎勵的

品種トシテ獎勵スル馬ガドウ云フモノ

ガ、此競走ニ依ツテ居ルカト云フ、「バ

ーセンテーデ」ヲ知リタイガ爲ニ實數

○戸田政府委員 ト求メテ居ルノデアリマス、我國ニ於

ケル中間種ハ、ドウ云フモノデアルカ、簡單デ

乗用種ハドウ云フモノデアルカト云フ

知シテ居ルノデアリマス、而シテ今日

ハ其馬種ヲ統一スルト云フ聲ガアルノ

デアルガ、實際ハドウナツテ居ルカト云

フコトヲ吾々ハ知リタイ、ソレデ競馬

ニハドレダケノモノガ、血種ハドウナツ

テ居ルカト云フコトヲ、吾々ハ承知ヲ

シタイ、「アングロノルマン」ハドレ位

アル、「アラブ」系ノ中ニハ「アングロ

アラブ」系ノモノガ入ツテ居リ、「サラ

ブレット」系ノ中ニ「アングロアラブ」

ガ入ツテ居ルノカ、サウ云フコトヲ吾々

素人ニハ少シモ分ラヌノデアリマス、ソレデアリマスカラ、内國產洋種デモ、

ドウ云フ系統ノ洋種デアルカト云フコ

トハ、吾々ニハ分ラナイ、例ヘバ「ア

ラブ」ガカ、ツテ居ルトカ、「サラブレッ

ト」ガカ、ツテ居ルトカ、「アングロノ

ルマン」ヲカケタノデアルカ、餘リ澤

山アリマセヌガ、彼處此方ニハ可ナリ

シマス

ガ、此競走ニ依ツテ居ルカト云フ、「バ

ーセンテーデ」ヲ知リタイガ爲ニ實數

○戸田政府委員 詳シイモノガアリマス

スカラ御話申上ゲテ宜シウゴザイマス

ガ、此處デ申上ゲルノモ時間ヲ取ルト

思ヒマスカラ後デ申上ゲマス

○高橋(熊)委員 吾々ハソレヲ書止メ

ルト云フヤウナコトモ非常ニ手數ガ掛

リマスカラ、ソレデ表ヲ御示シヲ願ヒ

タイト思ヒマス、ソコニアルヤウナ紙

ニ書イタモノヲ、朗讀ヲ聞カサレテコッ

チカラ分ラナイ所ヲ聞キ返スト、二時

間モ三時間モ掛リマスカラ、紙ニ書イ

テ御示シヲ願ヒタイト考ヘルノデアリ

マス

○戸田政府委員 簡単ナモノヲ作ッテ

差上グルコトニ致シマス

○高橋(熊)委員 只今ノ藤井君ノ表ハ、

至極望ムノデアリマス、ソレニ附加ヘ

テ、各國ニ於ケル所ノ畜産ニドレダケ

ノ獎勵費ヲ使ツテ居ルカト云フコトモ、

ソレニ書加ヘテ御願ヒ致シタイ

○中馬委員長 今日ハ此程度ニ止メ

テ、明日續行スルコトニ致シマス、時

間ハ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス、成

ルベク御勉強ヲ願ヒマス、是デ散會致

シマス

○藤井委員 モウ一つ甚ダ御迷惑カモ

知レマセヌガ、英、米、佛、獨、伊太

利等ニ於テ、競馬法ヨリ出マシタ金ヲ

社會事業ニ使用シテ居ル其割合ガ大體

ドウ云フ程度ニナツテ居リマスカ、又

競馬ニ依ツテ出來マスル國家ノ收入、之

ラ出タ金額、並ニ主ニ社會事業トシテ

ドンナコトニ使ツテ居リマスカ、簡單デ

宜シウゴザイマス、出來レバ表見タイ

ニ簡單ニ御書キニナツテ御配付ヲ願ヒ

タイ、サウシタ方ガ質問應答ヲ簡單ニ

打切ルコトガ出來ルト思ヒマス、最モ

スカラ、出來マスナラバ表ニシテ御願

ヒシタイ

○戸田政府委員 簡単ナモノヲ作ッテ

差上グルコトニ致シマス

○高橋(熊)委員 只今ノ藤井君ノ表ハ、

至極望ムノデアリマス、ソレニ附加ヘ

テ、各國ニ於ケル所ノ畜産ニドレダケ

ノ獎勵費ヲ使ツテ居ルカト云フコトモ、

ソレニ書加ヘテ御願ヒ致シタイ

○中馬委員長 今日ハ此程度ニ止メ

テ、明日續行スルコトニ致シマス、時

間ハ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス、成

ルベク御勉強ヲ願ヒマス、是デ散會致

シマス

午後六時二十分散會

昭和六年三月十六日印刷

昭和六年三月十七日發行

衆議院事務局

印刷者

常磐印刷株式會社